

セットアップガイド

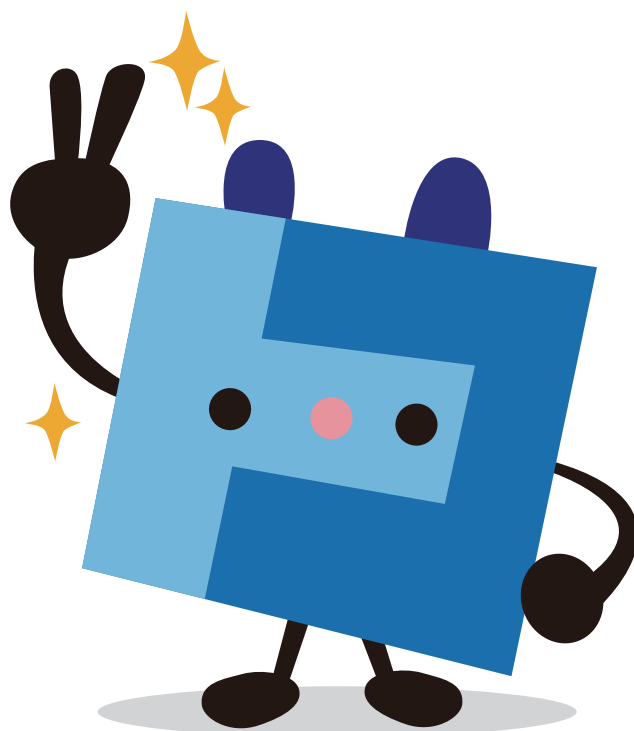
保存版

ひかりdeネット

CATVインターネット

ひかりdeトークS

VDSL



※ケーブルプラス電話に関する設定は、別冊「ケーブルプラス電話ご利用ガイド」をご参照ください。

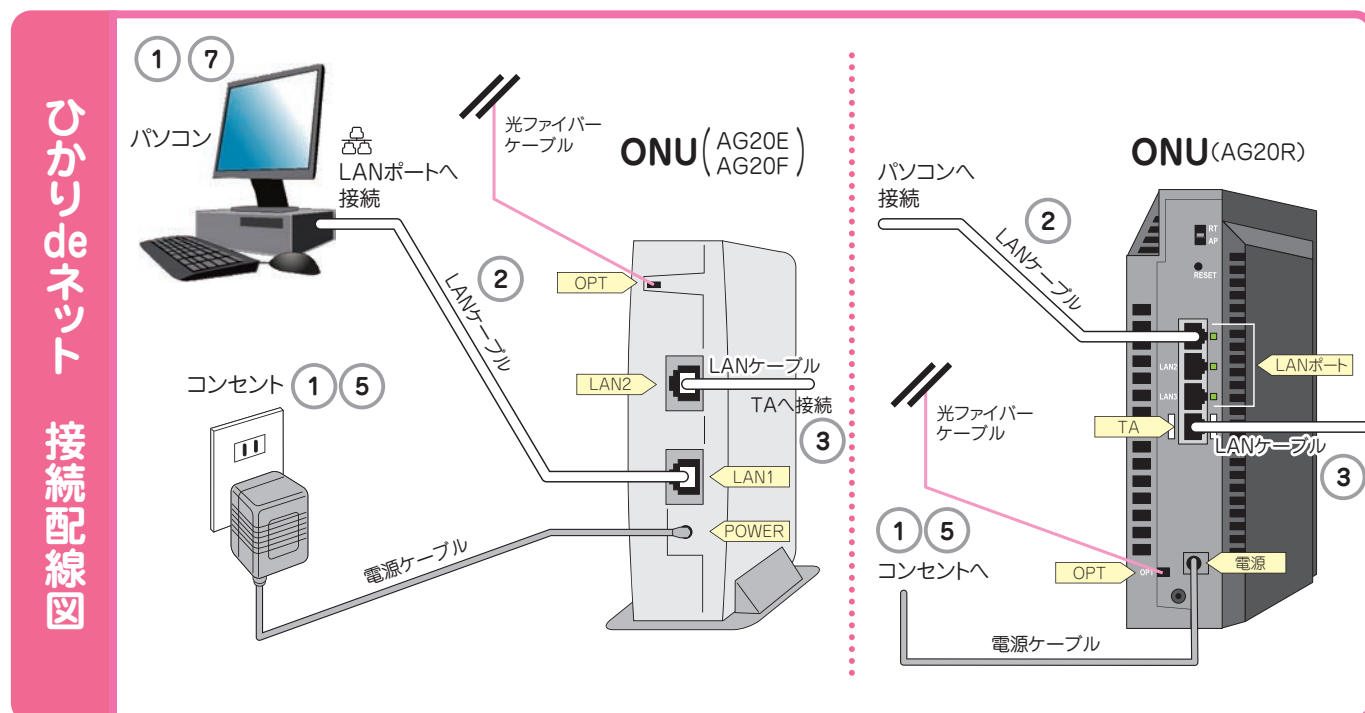
「ケーブルプラス電話ご利用ガイド」は、KDDI株式会社よりご契約住所にご郵送されます。



TOKAI ケーブルネットワーク

機器の接続方法とインターネット接続ができない場合

※ひかりdeネット VDSL版(一部VDSL設備がある集合住宅のみ)をご利用のお客様はP.3をご覧ください。



ひかりdeネット
接続配線図

接続手順

- 1 機器の電源を切る**
 接続する機器の電源をすべてお切りください。
 ●パソコン……シャットダウンします。
 (電源プラグコンセントから抜く必要はありません。)
 ●ONU……電源アダプタをコンセントから引き抜きます。
 ※TAをご利用の場合、TAも電源アダプタをコンセントから引き抜きます。
- 2 配線を確認する(ONUとパソコンを接続)**
 ONUのLANポート(※1)とPCのLANポートをLANケーブル(RJ-45/ストレートタイプ)で接続します。
 ※LANケーブルはお客様でご用意いただくケーブルです。
 (※1)AG20E、AG20Fの場合はLAN1に、AG20Rの場合はLAN1からLAN3ポートのいずれかに接続します。
- 3 配線を確認する(ONUとTAを接続)**
 ONUのTAポート(注1)とTA(接続ポートはご利用機種により異なります。)をLANケーブル(RJ45/ストレートタイプ)で接続します。
 ※LANケーブルはお客様でご用意いただくケーブルです。
 ※IP電話サービスをご利用されていないお客様は手順⑥に進んでください。
 (注1)AG20E、AG20Fの場合はLAN2に、AG20Rの場合はTAポートに接続します。
- 4 配線を確認する(TAと電話機を接続)**
 TAの電話機ポートと電話機のモジュラージャック(電話回線用)をモジュラーケーブル(RJ-11)で接続します。
- 5 ONUの電源を入れる**
 ONUの電源アダプタをコンセントに差し込みます。
 正面のPOWER、SYSTEM、PONLINKランプが緑点灯するまでお待ちください。
 ONUランプの正常時の状態はP.10をご参照ください。
- 6 TAの電源を入れる**
 ONUのPOWER、SYSTEM、PONLINKのランプが緑点灯していることをご確認の上、TAの電源アダプタをコンセントに差し込みます。
- 7 パソコンの電源を入れる**
 ONUのPOWER、SYSTEM、PONLINKのランプが緑点灯していることをご確認の上、パソコンの電源を入れてください。

IP電話サービス・ひかりdeネットの接続ができない場合は、機器のリセットをお試しください。

困った
ときには…

カスタマーセンター

0120-696-942

(携帯電話・PHSからのお問合せ可)

受付時間 日中/9:30~18:30
夜間/18:30~9:30 (代行センター受付)

メールによるお問合せ

info@thn.ne.jp

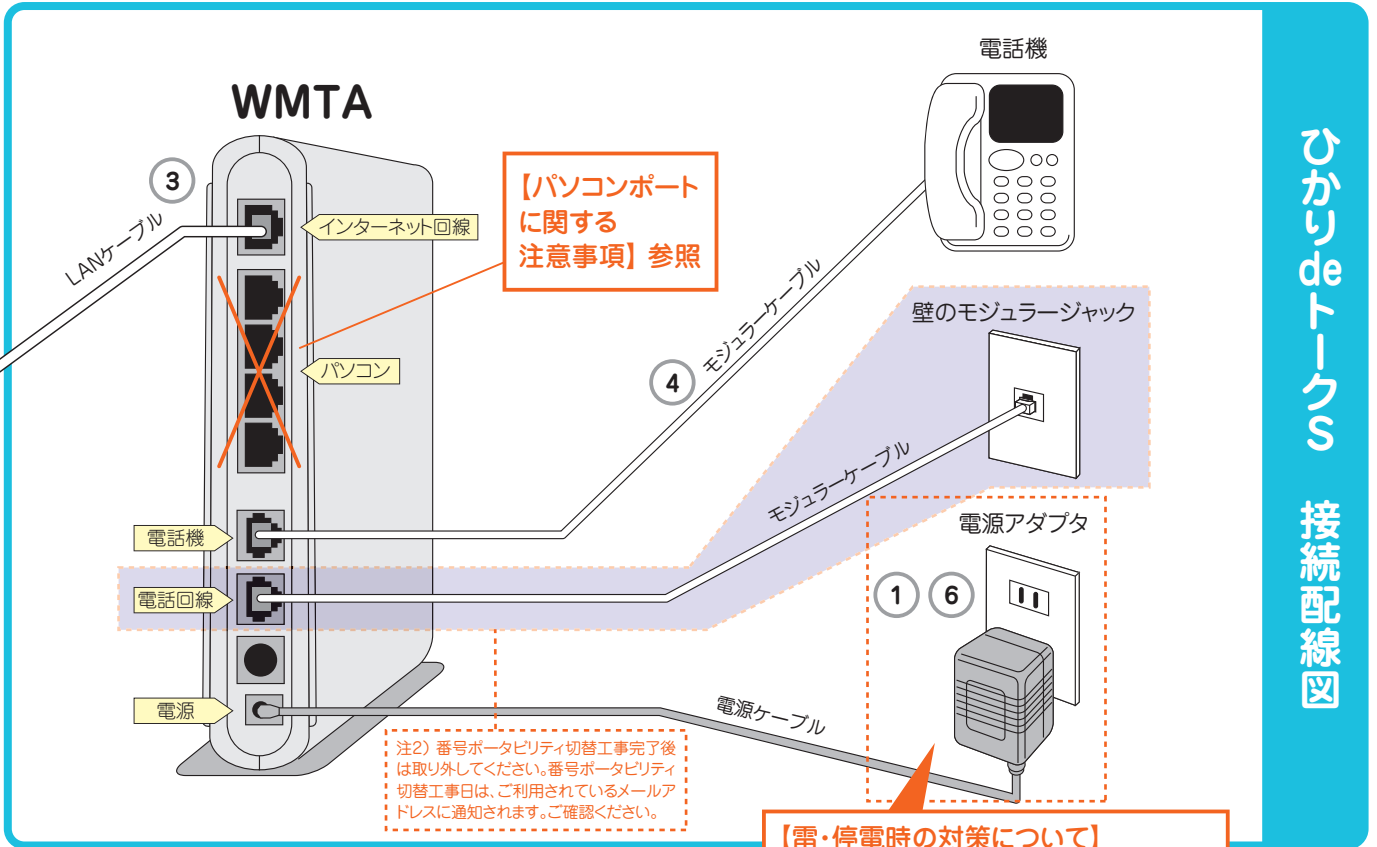
お問合せ内容によりご回答にお時間をいただく場合があります。予めご了承ください。

ホームページ <http://www.thn.ne.jp/>

※年間数日間お休みを頂く場合があります。また、夜間は代行センターによる受付となります。予めご了承ください。

インターネット接続またはIP電話サービスがご利用いただけない場合には、接続手順をお試ください。

※IP電話サービスはお客様の契約により機器が異なります。



ひかりdeトークS
接続配線図



注意事項

ご利用時について

- ひかりdeネットはベストエフォート型のサービスです。通信速度を保証するものではありません。
 - 停電時は、ひかりdeトークSはご利用いただけません。携帯電話またはお近くの公衆電話をご利用ください。
※停電回復後、ひかりdeトークSをご利用いただくためには、お客様自身でONU・WMTAの確認・操作が必要となる場合があります。ひかりdeトークSがご利用いただけない場合には、接続手順をご覧ください。
 - ひかりdeトークSとソフトバンク携帯電話の通話料は無料ではありません。(※ホワイトコール24除く)
ひかりdeトークSからソフトバンク携帯電話との通話につきまして、以下の点にご注意ください。
 - ・ひかりdeトークSからソフトバンク携帯電話へ発信 → 接続音「ブブブ、ブブブ」有り
(通話料は無料ではありません。携帯電話への発信通話料がかかります。)
 - ・ソフトバンク携帯電話からひかりdeトークSへ発信 → 接続音、無し (通話料は無料ではありません。)
 - ひかりdeトークSと次のIP電話サービスは無料通話対象ではありません。
 - 【無料通話対象外】
 - ・ケーブルプラス電話
 - ・ひかりdeトークF
- ひかりdeトークSは、ソフトバンク株式会社と提携したサービスです。
ひかりdeトークFは、フュージョン・コミュニケーションズ株式会社と提携したサービスです。
ケーブルプラス電話は、KDDI株式会社と提携したサービスです。
無料通話につきましては、P.34をご覧ください。

機器について

- ONUの電源アダプタは正しく接続してください。誤ってほかの製品のものを接続すると、機器の誤動作や故障、発熱の原因となり、大変危険です。
- ルータやHUBなどのネットワーク機器をご利用の場合には、各機器の電源の抜き差しが必要です。
- ONUのLAN2ポートはTA専用接続ポートです。TA以外のパソコンやネットワーク機器を接続しても正常にインターネット接続をすることはできません。ONUはルータ機能を搭載していません。複数のパソコンやネットワーク機器をインターネット接続するには、別途ルータをお客様自身でご用意していただく必要があります。尚、TOKAIケーブルネットワークではルータなどネットワーク機器をご利用の場合はサポートいたしかねます。予めご了承ください。

パソコンポートに関する注意事項

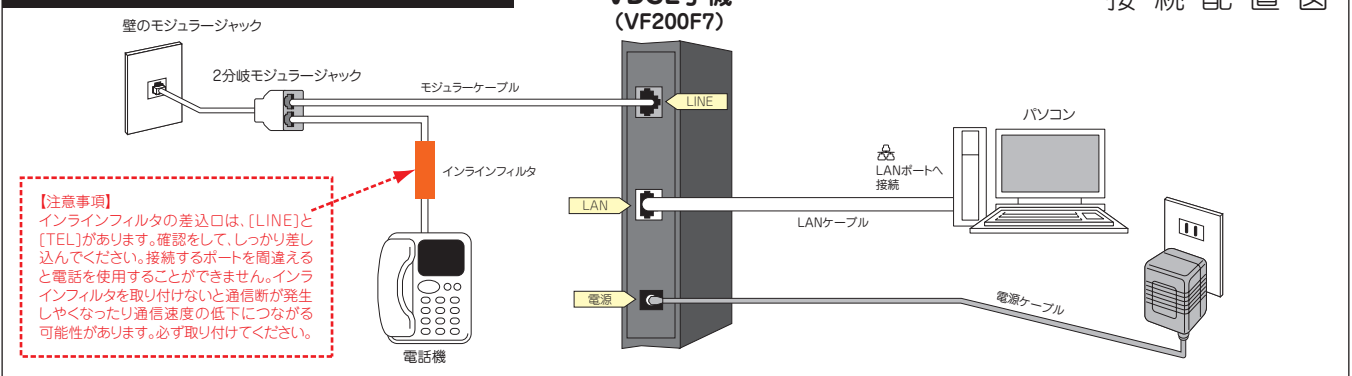
- WMTAのパソコンポートはご利用いただけません。複数のパソコンを同時にインターネット接続するには、お客様にてルータなどのネットワーク機器をご用意してください。
- 尚、TOKAIケーブルネットワークではルータなどネットワーク機器をご利用の場合につきましては、サポートいたしかねます。ルータなどネットワーク機器のご利用はお客様の責任範囲とさせていただきます。これらの機器につきましては、機器製造元メーカーまでお問合せください。
- 接続手順をお試しいただき電話ひかりdeトークSがご利用いただけない場合、インターネット接続ができない場合はカスタマーセンターまでお問合せください。

機器の接続方法とインターネット接続ができない場合(ひかりdeネット VDSL版)

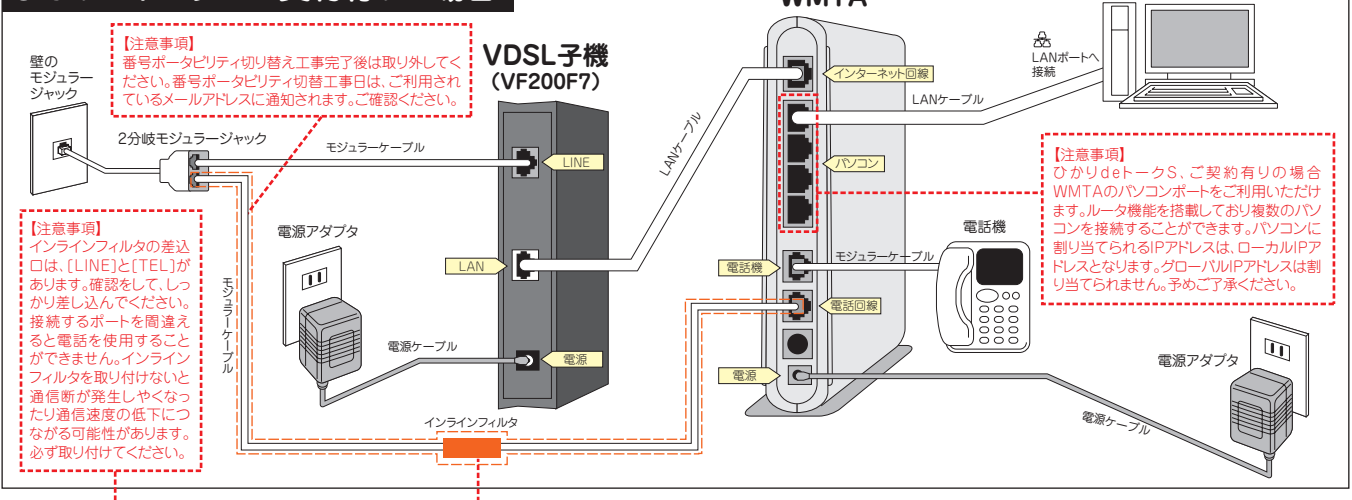
インターネット接続または「ひかりdeトークS」がご利用いただけない場合には、接続手順をお試ください。

※ひかりdeネットをご利用のお客様はP.1をご覧ください。

ひかりdeトークS ご契約無しの場合



ひかりdeトークS ご契約有りの場合



接続手順

1 機器の電源を切る

接続する機器の電源をすべてお切りください。

- パソコン…シャットダウンします。
- (電源プラグをコンセントから抜く必要はありません。)
- VDSL[子機]・WMTA…電源アダプタをコンセントから引き抜きます。
- ※WMTAをご利用されていないお客様はVDSL(子機)のみとなります。
- ※ひかりdeトークS、ご契約無しの場合のお客様は手順②、ご契約有りのお客様は手順③へお進みください。

2 配線を確認する(※ひかりdeトークS、ご契約無しの場合のみ)

- ①壁のモジュラージャックと2分岐モジュラージャック(INポート)をモジュラーケーブルで接続します。
- ②2分岐モジュラージャック(OUT1ポート)とインラインフィルタ(LINEポート)をモジュラーケーブルで接続します。
- ③インラインフィルタ(TELポート)とお使いの電話機をモジュラーケーブルで接続します。
- ④2分岐モジュラージャック(OUT2ポート)とVDSL[子機](LINEポート)をモジュラーケーブルで接続します。
- ⑤VDSL[子機](LANポート)とPCのLANポートをLANケーブル(RJ-45/ストレートタイプ)で接続します。
- ※LANケーブルはお客様でご用意いただくケーブルです。
- ※ひかりdeトークS、ご契約有りの場合のお客様は手順③へお進みください。

3 配線を確認する(※ひかりdeトークS、ご契約有りの場合のみ)

- ①壁のモジュラージャックと2分岐モジュラージャック(INポート)をモジュラーケーブルで接続します。
- ②2分岐モジュラージャック(OUT1ポート)とVDSL[子機](LINEポート)をモ

ジュラーケーブルで接続します。

- ③2分岐モジュラージャック(OUT2ポート)とインラインフィルタ(LINEポート)をモジュラーケーブルで接続します。
- ④インラインフィルタ(TELポート)とWMTA(電話回線ポート)をモジュラーケーブルで接続します。
- ④VDSL[子機](LANポート)とWMTA(インターネット回線ポート)をLANケーブル(RJ-45/ストレートタイプ)で接続します。
- ⑤WMTA(パソコンポート)とパソコンのLANポートをLANケーブル(RJ-45/ストレートタイプ)で接続します。
- ⑥WMTA(電話機ポート)と電話機をモジュラーケーブルで接続します。
- ※LANケーブルはお客様でご用意いただくケーブルです。
- ※ひかりdeトークS、ご契約無しの場合のお客様は手順④へお進みください。

4 VDSL[子機]の電源を入れる

VDSL[子機]の電源アダプタをコンセントに差し込みます。正面のPOWER・LINE・LINE/ACTのランプが緑点灯するまでお待ちください。

VDSL[子機]の正常時の状態はP.11をご参照ください。

5 WMTAの電源を入れる(※ひかりdeトークS、ご契約有りの場合のみ)

VDSL[子機]のPOWER・LINE・LINE/ACTのランプが緑点灯していることを確認の上、WMTAの電源アダプタをコンセントに差し込みます。ランプが正常に点灯するまでお待ちください。

WMTAランプの正常時の状態はP.10をご参照ください。

6 パソコンの電源を入れる

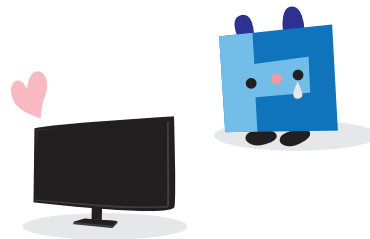
WMTAの電源・インターネット回線のランプが緑点灯していることを確認の上、パソコンの電源を入れてください。

目次-Index-

機器の接続方法とインターネット接続ができない場合	1
機器の接続方法とインターネット接続ができない場合(VDSL版)	3
目次	4
STEP1 準備しよう!	
お客様にご用意していただくものTOKAIケーブルネットワークが提供するもの	5
ご登録完了のお知らせ	6
WEB明細サービスのご利用方法	7
STEP2 機器を接続しよう!	
機器の接続配線	9
ONUランプの名称と正常時の状態	10
WMTAランプの名称と正常時の状態	10
機器の接続配線(VDSL版)	11
VDSL(子機)ランプの名称と正常時の状態	11
STEP3 CATVインターネット (※CATVインターネットにご契約のお客様のみ)	
パソコンとモデムの接続例	13
各モデムのランプ状態	14
STEP4 パソコンの設定をしよう!	
Windows 8, 8.1 (マウス操作編)	16
TCP/IPの設定 Windows 10	17
Windows 8, 8.1	18
Windows 7	19
Mac OS X 10.8	20
STEP5 ONUの設定をしよう!	
無線での接続	21
ルータ機能の設定	22
デバイス情報について、設定について、サービスについて、管理について	23
設定の保存について、設定の初期化について	24
STEP6 インターネットの設定をしよう!	
WEBブラウザの設定 Internet Explorer インターネットオプションの起動	25
Internet Explorer 11.0, 10.0	26
Safari 6.1	27
Microsoft Edge	28
STEP7 メールの設定をしよう!	
Windows Liveメール Version 2012 2011	29
Windowsメール 6.0	30
Microsoft Outlook 2013	32
Mail 6.6	33
STEP8 ひかりdeトークS	
接続音について	34
基本サービス	35
国際電話のかけ方/通話相手先への番号通知/特定の相手のみ電話をかける事ができない場合	36
発信可否電話番号一覧	37
付加サービス 付加サービスパック	40
番号表示サービス	41
番号通知リクエストサービス	41
キャッチ電話サービス	42
着信お断りサービス	42
着信転送サービス	43
ホワイトコール24	46
ご利用時の注意事項	48
STEP9 WMTAの設定をしよう!	
WMTA(ルータ機能)の設定	50
その他	
Q&A(ひかりdeトークS)	54
用語集	60
ご提供する機器に関する注意事項	63
お問合せ先一覧	65
雷・停電時の対策について(※必ずお読みください。)	66

STEP 1

準備しよう!



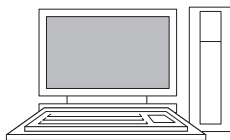
お客様にご用意していただくもの・TOKAIケーブルネットワークが提供するもの

お客様にご用意していただくもの

ひかりdeネット・CATVインターネット

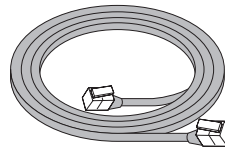
パソコン

パソコンの推奨スペックにつきましては、下記表をご覧ください。



LANケーブル

LANケーブル(1本)ストレートタイプ(RJ-45)カテゴリー5以上をご用意ください。



※パソコンの推奨スペック

OS	Windows 10	Mac OS X(10.4) 以上
	Windows 8.8.1	
	Windows 7	
Webブラウザ	Microsoft Internet Explorer 6.0 以上	Safari 2.0 以上
	メールソフト	Windows Live メール version 2009 以上
	Windows Mail 6.0	
	Microsoft Office Outlook 2000 以上	

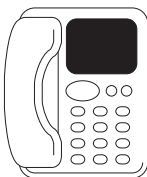
【注意事項】

- パソコンには100BASE-TXに対応したLANアダプタが必要で、LANアダプタはONUとの接続に必要です。LANアダプタが内蔵かどうか、判断が難しい場合には、パソコンのメーカーにお問合せください。また、10BASE-T規格のLANアダプタでも接続はできますが、十分な通信速度をご活用いただけません場合があります。
- パソコンの機種によってご利用可能なLANアダプタは異なります。規格や種類によってはご利用できないLANアダプタもありますので、必ずご利用のパソコンに対応したLANアダプタをご確認ください。LANアダプタの詳細につきましては、パソコンに付属の取扱説明書などをご覧ください。パソコンメーカーやLANアダプタのメーカーにお問合せください。

ひかりdeトークS

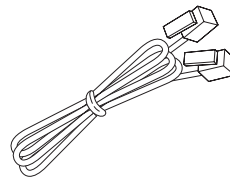
電話機

一般家庭電話をご用意ください。現在、お使いの電話機でも構いません。(一部ご利用いただけない機種があります。)



モジュラーケーブル

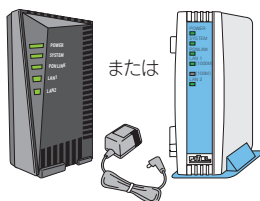
現在、お使いのモジュラーケーブルでも構いませんが長いモジュラーケーブル(1本/RJ-11)が必要な場合は別途お客様でご用意ください。



ひかりdeネット

ONU

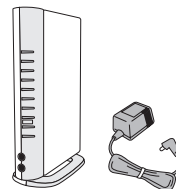
- ONU1台
- ONU専用電源アダプタ1個



ひかりdeトークS

WMTA

- WMTA1台
- WMTA専用電源アダプタ1個



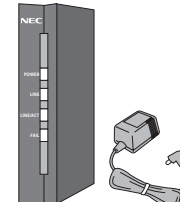
※ひかりdeトークSをご利用のお客様のみとなります

ひかりdeネット VDSL版

- VDSL[子機]1台
- VDSL[子機]専用電源アダプタ1個
- 縦置き台1個
- モジュラーケーブル(2m)1本
- モジュラーケーブル(20cm)1本
- UTPケーブル(ストレート)(2m)1本
- インラインフィルタ本体1個
- 2分岐モジュラージャック1個

VDSL[子機]

ひかりdeネット VDSL版ご利用のお客様のみ



ひかりdeトークS

※お届けはひかりdeトークS 開通後約2週間かかります。

ひかりdeトークS登録完了のお知らせ

ひかりdeトークS通話明細を確認するときに必要です。

紛失されないよう大切に保管してください。

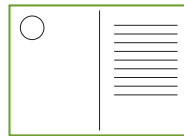
※ひかりdeトークSをご利用のお客様のみとなります



すべてのお客様へ

メールアドレス登録完了のお知らせ

メールソフトを設定するとき必要です。紛失されないよう大切に保管してください。



【注意事項】

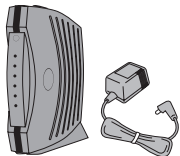
- ご提供する機器の設置・設置位置の変更・ご解約による撤去に関する工事につきましてはTOKAIケーブルネットワーク(工事業者)が施工させていただきます。
- ご契約のサービスによりご提供する内容が異なります。
- 各機器の取扱いには十分ご注意ください。
- お届けはひかりdeトークS開通後、約2週間かかります。なお、ひかりdeトークS登録完了のお知らせの再発行は、お申込みをいただいたから約3週間お時間をいただいております。予めご了承ください。

TOKAIケーブルネットワークが提供するもの

CATVインターネット

ケーブルモデム

- ケーブルモデム1台
 - ケーブルモデム専用電源アダプタ(電源プラグ)1個
- ※電源プラグ(電源アダプタ)は、ケーブルモデムの型式により異なります。



ご登録完了のお知らせ

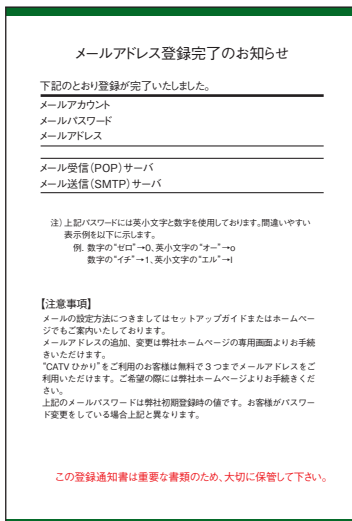
電子メール(メールアドレス登録完了のお知らせ)

メールをご利用いただくには、メールアカウントをメールソフト(Windows Live メール等)に設定する必要があります。メールの設定方法はP.29をご確認ください。

新規ご契約時は、当社で自動的に登録したメールアドレス・アカウント情報をお客様に1つご郵送にてお知らせします。メールアドレスはそのままでもご利用可能ですが変更もしくは追加の場合は、下記URLからお申込みしていただく必要があります。(電話やメールによる受付はいたしかねます。予めご了承ください。)

URL <http://www.thn.ne.jp/>

通知されるメールアカウント情報(ハガキ)



登録通知に明記されている各情報はお客様の個人情報となりますので、紛失等されないよう大切にお取扱ってください。

また、その情報につきましては個人情報保護のため弊社へ電話・FAX・メール等でご照会いただきましてもお答えいたしかねます。ご了承ください。再発行をご希望の場合には、カスタマーセンターまでお問合せください。尚、再発行はお問合せをいただいてから約3週間お時間をいただいております。予めご了承ください。

※ひかりdeトークSをご契約のお客様のみとなります

ひかりdeトークS(WEB明細ご登録完了のご案内)

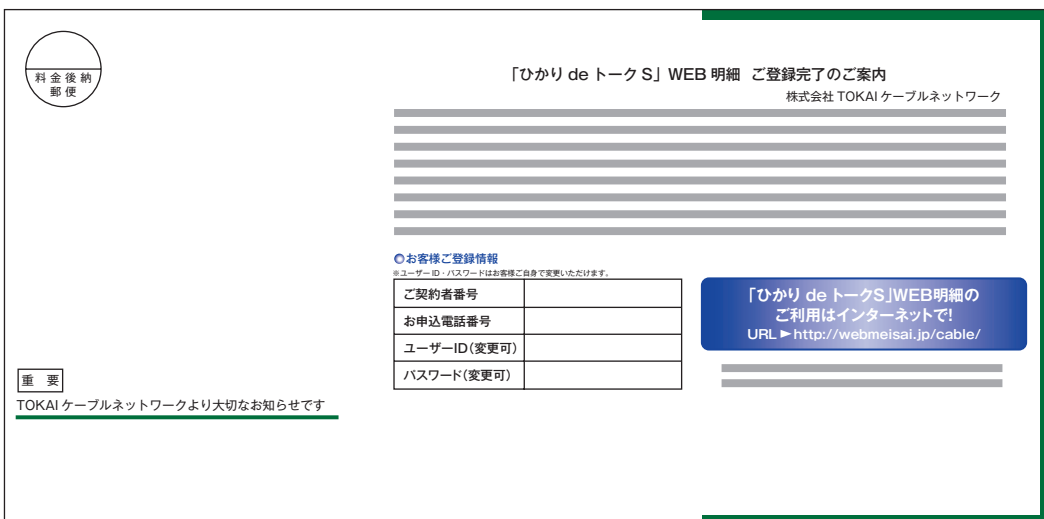
ひかりdeトークSの通話明細はTOKAIケーブルネットワークのホームページで確認することができます。URL <http://webmeisai.jp/cable/>

ご確認には、「WEB明細ご登録完了のご案内」に記載されているユーザーID及びパスワードが必要になります。



お届けは
ひかりdeトークS開通後、
約2週間かかります。

通知される「ひかりdeトークS」情報(ハガキ)



ひかりdeトークS WEB明細サービスのご利用方法

※ひかりdeトークSをご利用のお客様のみとなります

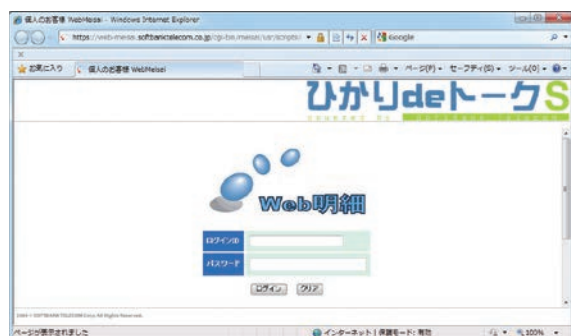
※ケーブルプラス電話に関する設定は、別冊「ケーブルプラス電話ご利用ガイド」をご参照ください。



- ひかりdeトークSの通話確認は、「WEB明細サービス」をご利用ください。紙面による通話明細発行はおこなっておりません。予めご了承ください。
- 通話明細確認時に必要なユーザーID及びパスワードは、ひかりdeトークS開通後、設置先住所にご郵送されます。尚、お届けは開通後、約2週間かかります。予めご了承ください。

1.通話明細の確認方法

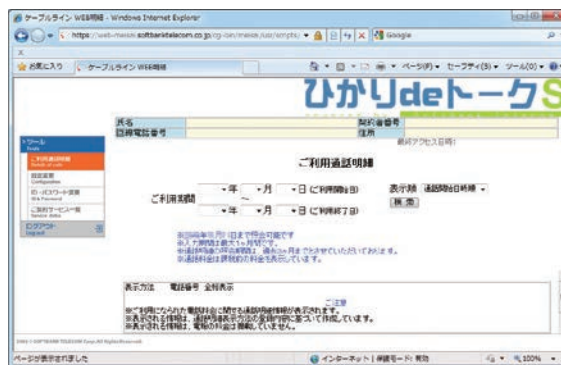
- 1 WEBブラウザ(Internet Explorer等)を起動してください。
- 2 アドレスバーに「WEB明細サービス」のURLを入力し、キーボードのEnterキーを押します。
【WEB明細サービス】URL <http://webmeisai.jp/cable/>
- 3 「WEB明細サービス」のログイン画面が表示されます。



「ひかりdeトーク S WEB明細 ご登録完了のご案内」をお手元にご用意していただき、「ログインID」「パスワード」を各項目に入力してください。

2.通話明細の確認方法

- 1 正常にログイン後、下記画面が表示されます。



通話明細をご確認いただくには、「ご利用期間」を範囲指定して「検索」ボタンを押してください。



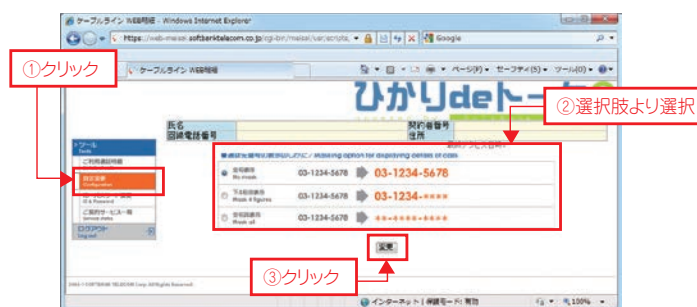
- 入力期間は最大1ヶ月間です。
- 通話明細の照会期間は、過去3ヶ月間までとさせていただきます。
- 通話料金は課税前の料金を表示しています。

- 2 ご利用期間(範囲指定内)の通話明細が表示されます。

通話開始日時	時間	通話時間	発/着	発/着電話番号	通話地域	通話区分	通話料金
このページの合計通話時間:							
このページの合計通話料金:							

3.設定変更

- 1 ●通話先電話番号の表示のしかた
通話明細の検索結果に表示される電話番号の表示について設定変更が可能です。



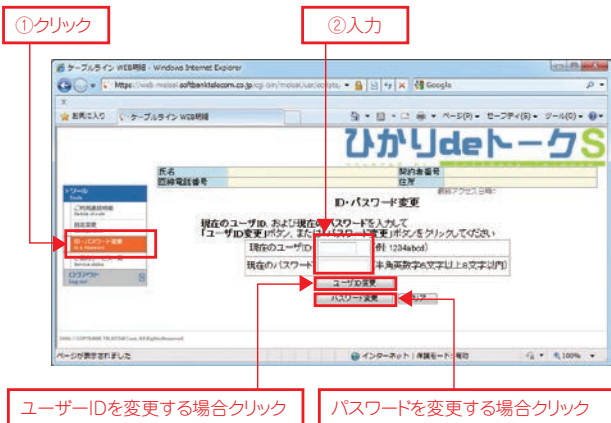
※ひかりdeトークSをご利用のお客様のみとなります

※ケーブルプラス電話に関する設定は、別冊「ケーブルプラス電話ご利用ガイド」をご参照ください。

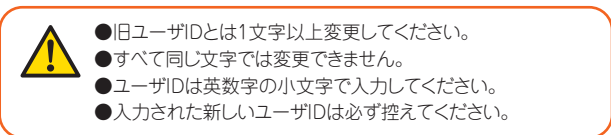
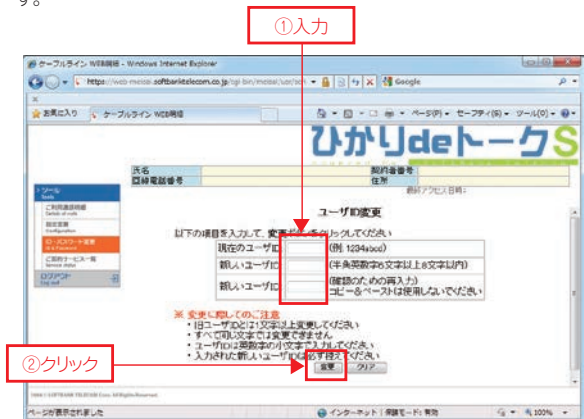
4.ID・パスワード変更

「WEB通話明細サービス」にログインするユーザーID及びパスワードは設定変更が可能です。

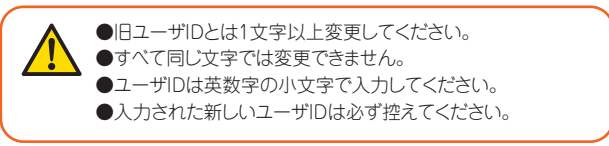
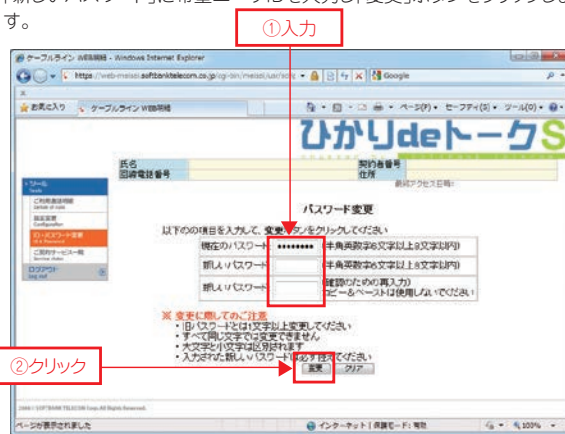
- 1 ツール一覧より「ID・パスワード変更」をクリック → 「現在のユーザーID」「現在のパスワード」を入力 → ユーザIDを変更する場合には、「ユーザーID変更」ボタン、パスワードを変更する場合には、「パスワード変更」ボタンをクリックします。



- 2 ユーザIDを変更する場合
「新しいユーザーID」に希望ユーザーIDを入力し「変更」ボタンをクリックします。

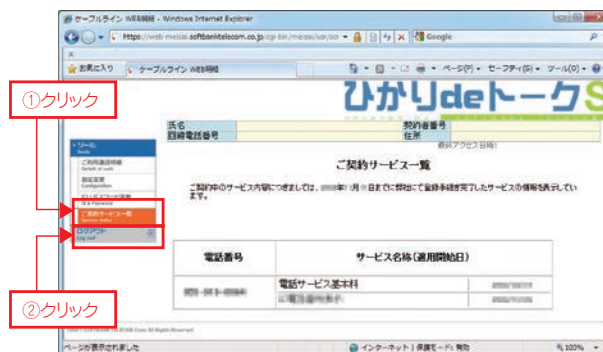


- 3 パスワードを変更する場合
「新しいパスワード」に希望ユーザーIDを入力し「変更」ボタンをクリックします。



5.ご契約サービス一覧

- 1 ご契約のサービス内容について確認が可能です。
ツール一覧より「ご契約サービス一覧」をクリックします。

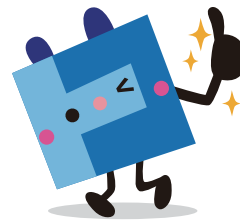


「WEB明細サービス」の内容をご確認後は、ツール一覧の「ログアウト」をクリックし、ログアウトしてください。

以上で、「WEB明細サービス」の確認は終了です。

STEP 2

機器を接続しよう!



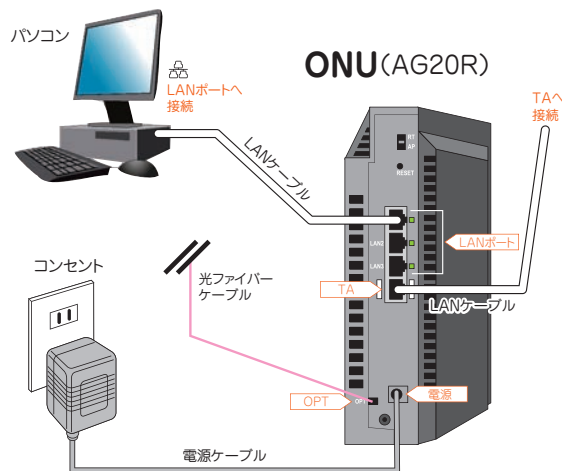
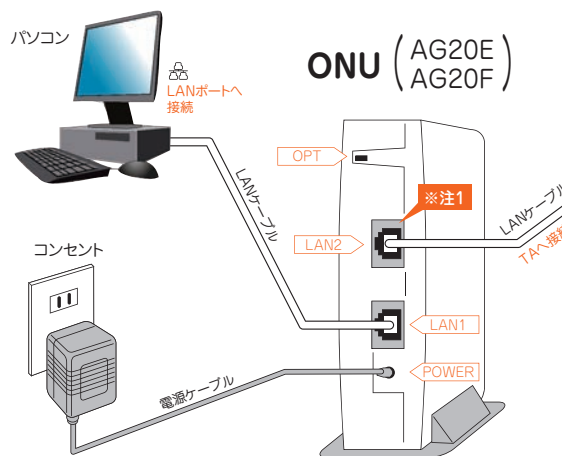
機器の接続配線

※ひかりdeネット VDSL版(一部VDSL設備がある集合住宅のみ)をご利用のお客様はP.11をご覧ください。

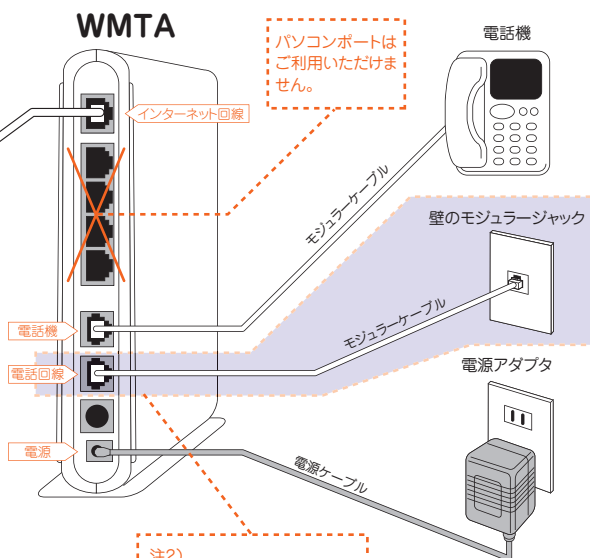


- 配線方法は、ご利用のコースにより異なります。ご利用コースの配線図を確認してください。
なお、配線時はパソコンの電源を切った状態で行ってください。
- パソコンを買い換えた場合は、P.1の接続手順をお試しください。複数のパソコンを同時にインターネット接続するには、ルータが必要です。ルータはお客様でご用意していただく機器です。ルータの設定などにつきましてはTOKAIケーブルネットワークではサポートいたしかねます。予めご了承ください。

ひかりdeネット 接続配線図



ひかりdeトークS 接続配線図



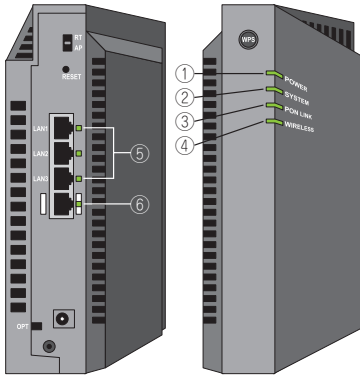
注1) ONUのLAN2ポートはIP電話サービス専用ポートです。パソコンやネットワーク機器を接続してもインターネット接続はできません。TAの電話回線ポートのモジュラーケーブル(NTT回線)は番号ポータビリティ切替工事完了後は取り外していただくことをお奨めいたします。誘導雷がモジュラーケーブル(NTT回線)を伝わって通信機器(TA)が故障・火災・感電の原因となることを防ぐ効果があります。

注2) IP電話サービスは、お客様の契約により設置する機器が異なります。※ケーブルプラス電話に関する設定は、別冊「ケーブルプラス電話ご利用ガイド」をご参照ください。

(※)AG20E、AG20Fの場合はLAN2ポート、AG20Rの場合はTAポートになります。

ONUランプの名称と正常時の状態

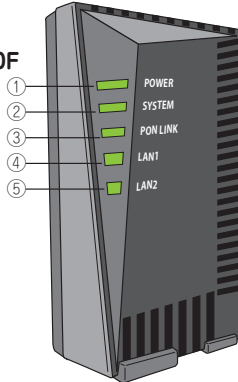
AG20R



ひかりdeネットご利用のお客様のみ

ランプ名称	表示		状態説明	備考
	色	状態		
①POWER	緑	点灯	正常運用状態(電源ON)	
②SYSTEM	緑	点灯	正常運用状態	
③PONLINK	緑	点灯	正常運用状態(ONU認証成功時)	
④WIRELESS	緑	点灯	2.4Gまたは5Gの無線使用可能時、WPS待機時	
	緑	点滅	無線信号送受信時	
	青	点灯	WPSペアリング成功時(約1分間)	
	青	点滅	WPSペアリング操作中(最大2分間)	
⑤LAN1~3	緑	点灯	リンクアップ時	
	緑	点滅	データ送受信時	
⑥TA	緑	点灯	リンクアップ時	
	緑	点滅	データ送受信時	

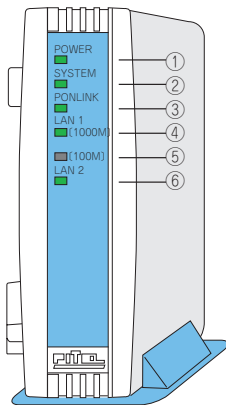
AG20F



ランプ名称	表示		状態説明	備考
	色	状態		
①POWER	緑	点灯	正常運用状態(電源ON)	
②SYSTEM	緑	点灯	正常運用状態	
③PONLINK	緑	点灯	正常運用状態	
④LAN1	緑	点灯	正常運用状態	
	緑	点滅	LAN1が1000Mにてデータ通信中	
⑤LAN2	緑	点灯	正常運用状態	
	緑	点滅	IP電話サービス通信中	※1

※1……IP電話サービスご利用のお客様のみ点灯・点滅します。

AG20E



ランプ名称	表示		状態説明	備考
	色	状態		
①POWER	緑	点灯	正常運用状態(電源ON)	
②SYSTEM	緑	点灯	正常運用状態	
③PONLINK	緑	点灯	正常運用状態	
④LAN1(1000M)	緑	点灯	正常運用状態	
	緑	点滅	LAN1が1000Mにてデータ通信中	
⑤LAN1(100M)	緑	点灯	正常運用状態	※1
	緑	点滅	LAN1が100Mにてデータ通信中	
⑥LAN2	緑	点灯	正常運用状態	
	緑	点滅	IP電話サービス通信中	※2

※1……PC側が1000Mの場合には[LAN1(1000M)]が点灯します。[LAN1(100M)]は消灯状態になります。PC側が100Mの場合には[LAN1(100M)]が点灯します。[LAN1(1000M)]は消灯状態になります。

※2……IP電話サービスご利用のお客様のみ点灯・点滅します。

WMTAランプの名称と正常時の状態

※ひかりdeトークSをご利用のお客様のみとなります



※黒タイプと白タイプがあります。

ランプ名称	表示		状態説明	備考
	色	状態		
①電源	緑	点灯	正常運用状態(電源ON)	
②警告		消灯		
③インターネット回線	緑or橙	点灯	ONUと接続中	※1
④パソコン1		消灯		
⑤パソコン2		消灯		
⑥パソコン3		消灯		
⑦パソコン4		消灯		
⑧電話	緑	点灯		※2
⑨無線LAN		消灯		
⑩セキュリティ		消灯		

※1……ONUと100Mbpsで接続中の場合には緑で点灯します。 ※2……通話時に通話先によって点滅するONUと10Mbpsで接続中の場合には橙で点灯します。場合があります。パケット通信中は不定期に点滅する場合があります。

ボタン名称	状態説明
機能	使用しません
リセット	ボタンを押すとWMTAが再起動します

機器を接続しよう!

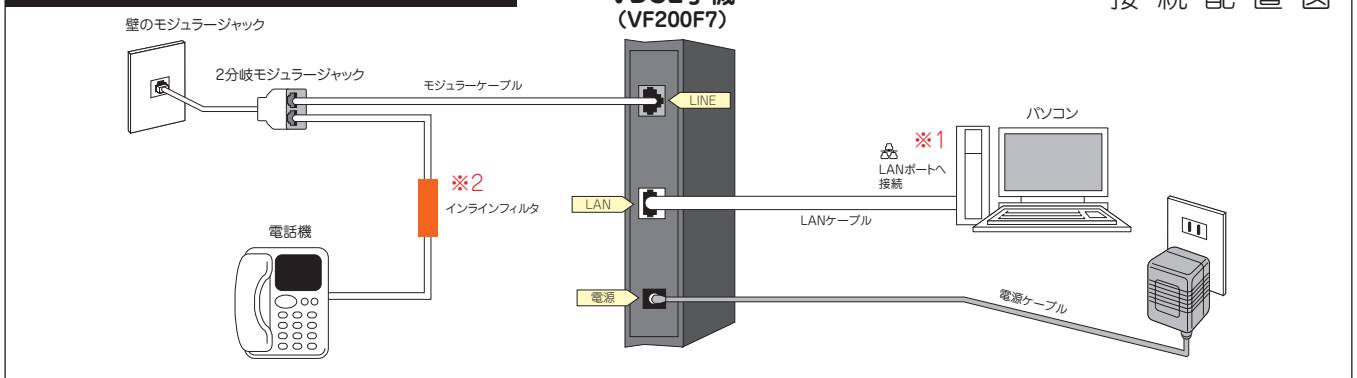
機器の接続配線図 (ひかりdeネット VDSL版)

※ひかりdeネットをご利用のお客様はP.9をご覧ください。



- 配線方法は、ご利用のコースにより異なります。ご利用コースの配線図を確認してください。
なお、配線時はパソコンの電源を切った状態で行なってください。
- パソコンを買い換えた場合は、P.3の接続手順をお試しください。複数のパソコンを同時にインターネット接続するにはルータが必要です。(ひかりdeトークS、ご利用有りの場合を除く)ルータはお客様でご用意いただく機器です。ルータの設定などにつきましてはTOKAIケーブルネットワークではサポートいたしかねます。予めご了承ください。

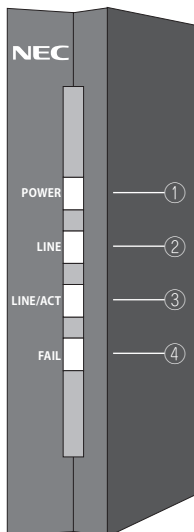
ひかりdeトークS ご利用無しの場合



【注意事項】

- ※1… ひかりdeトークS、ご利用無しの場合、パソコンに割り当てられるIPアドレスはグローバルIPアドレスとなります。
- ※2… インラインフィルタの差込口は、[LINE]と[TEL]があります。確認をして、しっかり差し込んでください。接続するポートを間違えると電話を使用することができません。インラインフィルタを取り付けないと通信断が発生しやすくなったり通信速度の低下につながる可能性があります。必ず取り付けてください。

VDSL[子機]

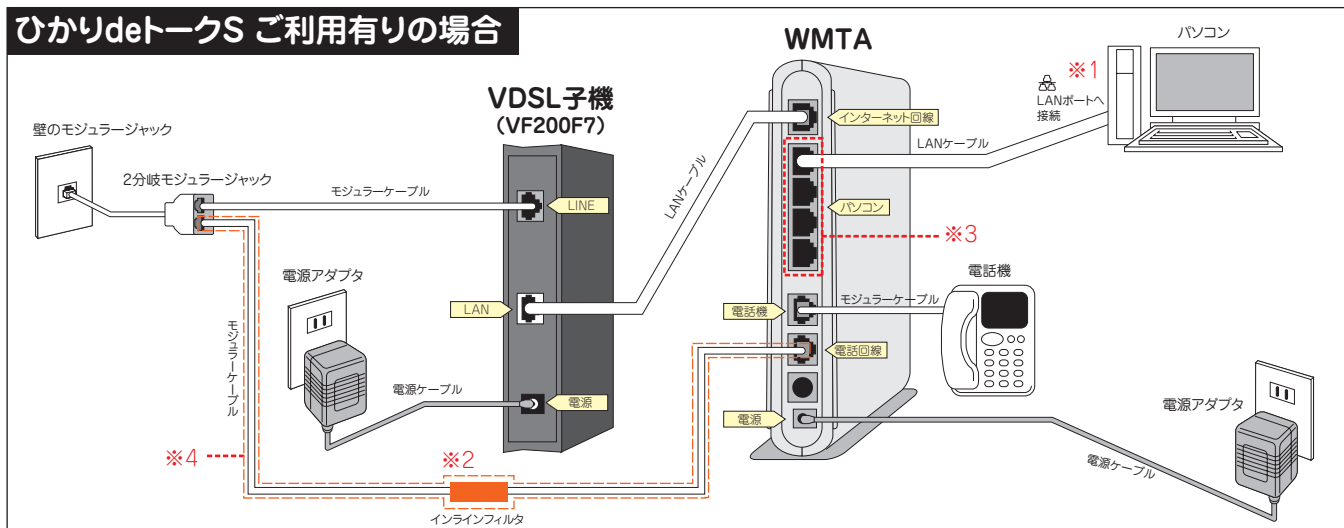


VDSL [子機] ランプの名称と正常時の状態

※ひかりdeネット VDSL版ご利用のお客様のみ

ランプ名称	表示		状態説明
	色	状態	
①POWER	緑	点灯	電源が投入されています。
②LINE	緑	点灯	VDSL LINEのリンクが確立しています。
③LINE/ACT	緑	点灯	LANインターフェイスのリンクが確立しています。
④FAIL		消灯	通常動作中です。

ひかりdeトークS ご利用有りの場合



※WMTAランプの名称と正常時の状態はP.10をご覧ください。

【注意事項】

- ※1… ひかりdeトークS、ご利用無しの場合、パソコンに割り当てられるIPアドレスはローカルIPアドレスとなります。VDSL[子機]のLANポートとWMTAのインターネット回線に接続されているLANケーブルをWMTAからはずしパソコンに直接LANケーブルを接続してもグローバルIPアドレスは取得できません。**ひかりdeトークS、ご利用有りの場合のみ、WMTAのパソコンポートがご利用いただけます。**
- ※2… インラインフィルタの差込口は、[LINE]と[TEL]があります。確認をして、しっかり差し込んでください。接続するポートを間違えると正常に電話を使用することができません。インラインフィルタを取り付けないと通信断が発生しやすくなったり通信速度の低下につながる可能性があります。必ず取り付けてください。
- ※3… ひかりdeトークS、ご利用有り(ひかりdeネット VDSL版)の場合のみWMTAのパソコンポートをご利用いただけます。ルータ機能を搭載しており複数のパソコンを接続することができます。パソコンに割り当てられるIPアドレスは、ローカルIPアドレスとなります。グローバルIPアドレスは割り当てられません。予めご了承ください。
- ※4… 番号ポータビリティ切り替え工事完了後は取り外してください。番号ポータビリティ切替工事日は、ご利用されているメールアドレスに通知されます。ご確認ください。誘導雷がモジュラーケーブルを伝わって通信機器が故障・火災・感電の原因となることがあります。番号ポータビリティ切り換え後、2分岐モジュラージャックと接続されているモジュラーケーブル・インラインフィルタは不要となりますので取り外してください。取り外すことにより 通信機器の故障・火災・感電の原因を防ぐ効果があります。(効果は100%保証されるものではありません。)

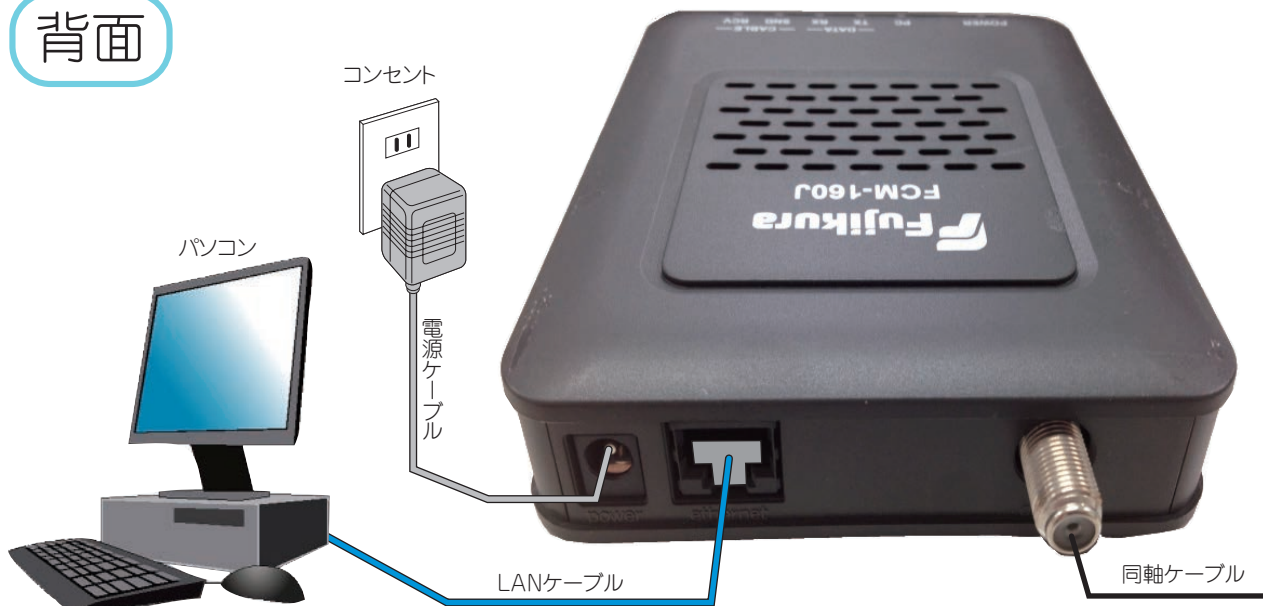
CATVインターネット

ひかりdeネット加入の方は、こちらの内容は必要ありません。

※パソコンとモデムの接続は
ストレートタイプのLANケーブルを
ご用意ください。

パソコンとモデムの接続例

背面



- ケーブルモデムの機種をお選びいただくことはできません。
 - ご提供するケーブルモデムは図と異なる場合があります。
 - ケーブルモデムの移動等の当社指定工事業者が施工いたします。
- ご相談はカスタマーセンターまでお問合せください。
- 停電時はご使用できなくなります。

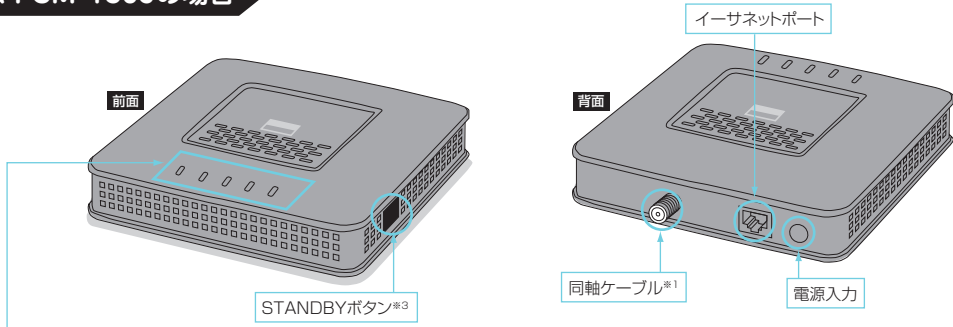
正面

- ケーブルモデムのランプ状況は、ご利用いただく機種ごとに異なります。P.14~15をご覧ください。
- ケーブルモデムのランプが正常に点灯または点滅をしていない場合、正しくご利用いただけない場合があります。ご相談はカスタマーセンターへお問合せください。



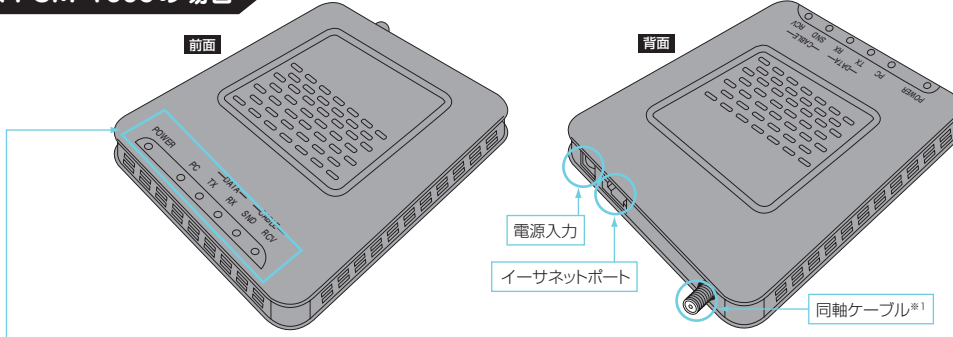
各モデムのランプ状態(1)

Fujikura FCM-150Jの場合



ランプ名称	ランプ説明	ランプ状態	状態
●PWR	電源導通確認状態表示	点灯	正常
		点滅	-
		消灯	電源異常
●RCV	同軸ケーブル回線状態表示(下り)	点灯	正常
		点滅	起動中もしくは回線異常
		消灯	回線異常
●SND	同軸ケーブル回線状態表示(上り)	点灯	正常
		点滅	起動中もしくは回線異常
		消灯	回線異常
●PC	PC接続状態	点灯	PC接続中
		点滅	PC未接続
		消灯	-
●RMC	※未使用ランプ	点灯	-
		点滅	-
		消灯	正常

Fujikura FCM-160Jの場合

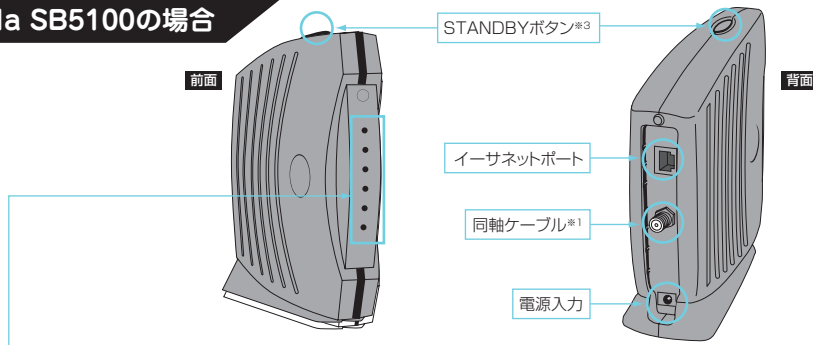


ランプ名称	ランプ説明	ランプ状態	状態
●POWER	電源導通確認状態表示	点灯	正常
		点滅	-
		消灯	電源異常
●PC	PC接続状態	点灯	PC接続中
		点滅	PC未接続
		消灯	-
●DATA TX RX	データ送受信状態	点灯	-
		点滅	データ送受信中(細かく点滅)(*2)
		消灯	データ未送受信
●SND	同軸ケーブル回線状態表示(上り)	点灯	正常
		点滅	起動中もしくは回線異常
		消灯	回線異常
●RCV	同軸ケーブル回線状態表示(下り)	点灯	正常
		点滅	起動中もしくは回線異常
		消灯	回線異常

※1 同軸ケーブルは弊社にて工事をいたします。ケーブルモデムの移設などをご希望の場合には弊社までご相談ください。
 ※2 お使いのパソコンによってパソコン使用時以外でもランプが点滅を継続する場合があります。
 ※3 STANDBYボタンはリセットボタン、電源ボタンではありません。1度押すとSTANDBY状態となります。この状態では通信をすることができません。通常は、こちらのボタンを押さないように、ご注意ください。

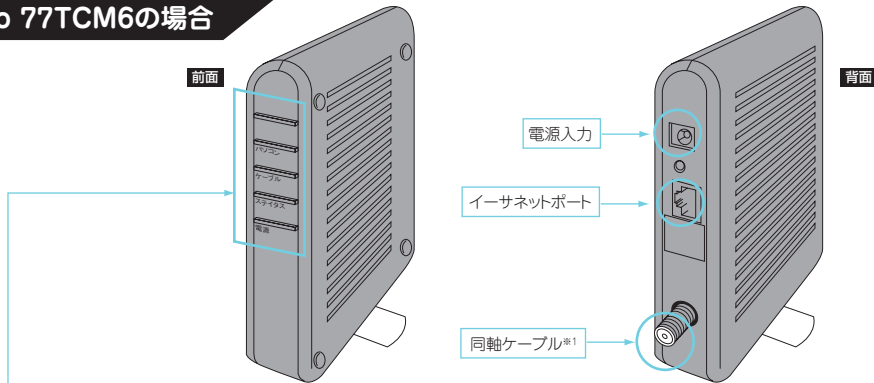
各モデムのランプ状態(2)

Motorola SB5100の場合



ランプ名称	ランプ説明	ランプ状態	状態
●POWER	電源導通確認状態表示	点灯	正常
		点滅	-
		消灯	電源異常
●RECEIVE	同軸ケーブル回線状態表示(下り)	点灯	正常
		点滅	起動中もしくは回線異常
		消灯	回線異常
●SEND	同軸ケーブル回線状態表示(上り)	点灯	正常
		点滅	起動中もしくは回線異常
		消灯	回線異常
●ONLINE	同軸ケーブル回線状態表示(CMTS)	点灯	正常
		点滅	起動中もしくは回線異常
		消灯	回線異常
●PC/ACTIVITY	データ送受信状態	点灯	-
		点滅	データ送受信中 ^(※2)
		消灯	データ未送受信
●STANDBY	スタンバイ状態	点灯	スタンバイ中
		点滅	-
		消灯	スタンバイ解除中

Maspro 77TCM6の場合



ランプ名称	ランプ説明	ランプ状態	状態
※表記なし	※未使用ランプ	点灯	-
		点滅	-
		消灯	正常
●パソコン	PC接続状態	点灯	-
		点滅	PC接続中
		消灯	PC未接続
●ケーブル	データ送受信状態	点灯	データ未送受信
		点滅	データ送受信中 ^(※2)
		消灯	-
●ステイタス	同軸ケーブル回線状態表示	点灯	正常
		点滅	起動中もしくは回線異常
		消灯	回線異常
●電源	電源導通確認状態表示	点灯	正常
		点滅	-
		消灯	電源異常

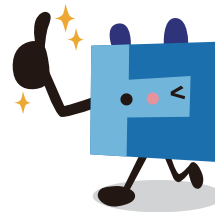
※1 同軸ケーブルは弊社にて工事をいたします。ケーブルモデムの移設などをご希望の場合には弊社までご相談ください。

※2 お使いのパソコンによってパソコン使用時以外でもランプが点滅を継続する場合があります。

※3 STANDBYボタンはリセットボタン、電源ボタンではありません。1度押しとSTANDBY状態となります。この状態では通信をすることができません。通常は、こちらのボタンを押しさないように、ご注意ください。

STEP 4

パソコンの設定をしよう!



Windows 8と8.1 (マウス操作編)

※Microsoft Windows 8と8.1に基づいて説明しております。

※ここでは、Windows8と8.1のアカウント及び必要な操作についてご案内いたします。

Microsoftアカウントについて(スタート画面のアプリをお使いになる前に)

スタート画面から起動するWindowsストアアプリには、Microsoftアカウントが必要な場合があります。また、Windowsストアからインストール済みのアプリをアップデートしたり、新しいアプリをダウンロードしたりする際には、Microsoftアカウントが必要です。

《アカウントの種類について》

Windows8のパソコンにサインインするためのアカウントは、2種類あります。

●ローカルアカウント

パソコンをセットアップする際、インターネットに接続していない場合に作成するアカウントです。ローカルアカウントは、Windows7までのユーザー名と同等のアカウントです。

セットアップの際にローカルアカウントを作成した場合は、インターネットに接続後、Microsoftアカウントへ切り替えることができます。

●Microsoftアカウント

メール、カレンダー、Peopleなどの、プレインストールされているWindowsストアアプリを使用する際には、Microsoftアカウントが必要です。また、Microsoftアカウントでサインインすると、Windowsストアアプリのダウンロードやアップデートができます。Microsoftアカウントは、インターネットに接続していないと作成できません。セットアップ時にインターネットに接続していなかった場合は、セットアップ完了後にMicrosoftアカウントを作成する必要があります。

Windows8のスタート画面からデスクトップに切り替えたい

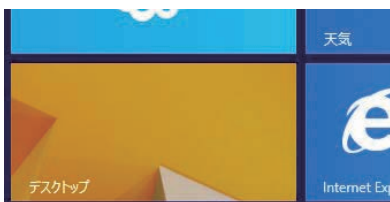
Windows8では、スタート画面のタイルをクリックするか、ショートカットキーを使用し、デスクトップへ切り替えることができます。

ショートカットキーを利用してデスクトップに切り替える方法

Windows8.1では、スタート画面のタイルをクリックするか、ショートカットキーを使用し、デスクトップへ切り替えることができます。

スタート画面のタイルを選択してデスクトップに切り替える方法

01.スタート画面で「デスクトップ」のタイルをクリックすると、デスクトップに表示が切り替わります。



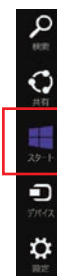
※スタート画面に「デスクトップ」のタイルがない場合は、アプリ画面の「デスクトップ」を右クリックし、アプリバーから「スタート画面にピン留めする」をクリックすることでタイルを追加できます。

「Windows」キーを押してスタート画面に戻る方法

アプリ起動中や、デスクトップからは「Windows」キーを押せば、スタート画面に戻ることができます。

スタートチャームを選択してスタート画面に戻る方法

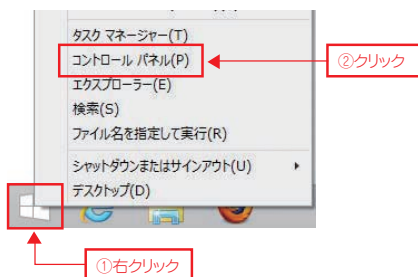
画面の右上隅か右下隅にマウスポインターを移動すると、画面右端からチャームが表示されます。



Windows8と8.1 コントロールパネルを開く方法

画面左下隅スタートボタンを右クリックし、「コントロール パネル」をクリックします。

※スタート画面、デスクトップ画面どちらでも操作可能。



「コントロール パネル」が表示されます。



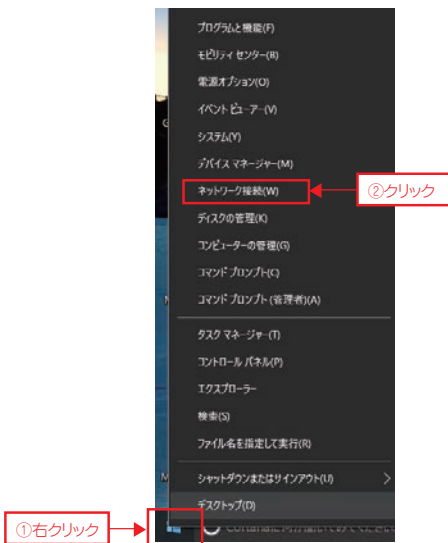
TCP/IPの設定 (Windows 10編)

※Microsoft Windows 10に
基づいて説明しております。

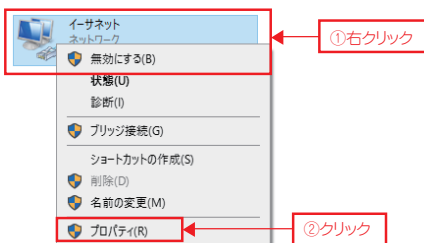


以下の設定は別のネットワーク(ISP)に接続する設定は考慮しておりません。ご注意ください。
Windows 10のシステムに関する設定変更作業をする為には、「コンピュータの管理者」というユーザー権限でログインしている必要があります。
「制限」ユーザでログインしている場合、設定変更などが出来ない場合があります。予めご了承ください。

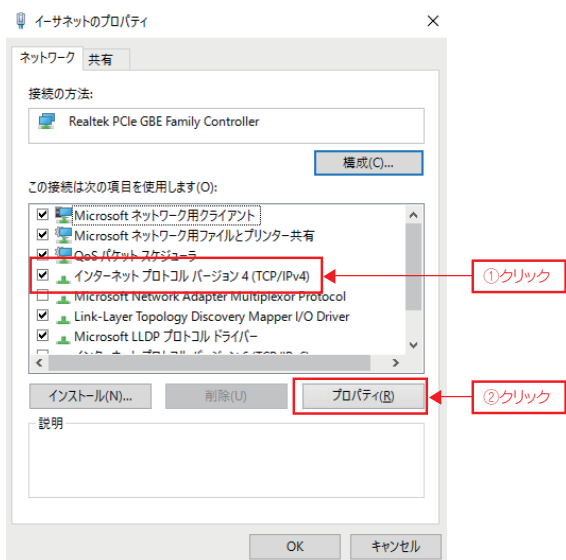
01. 画面左下隅のスタートボタンを右クリックし、「ネットワーク設定」をクリックします。



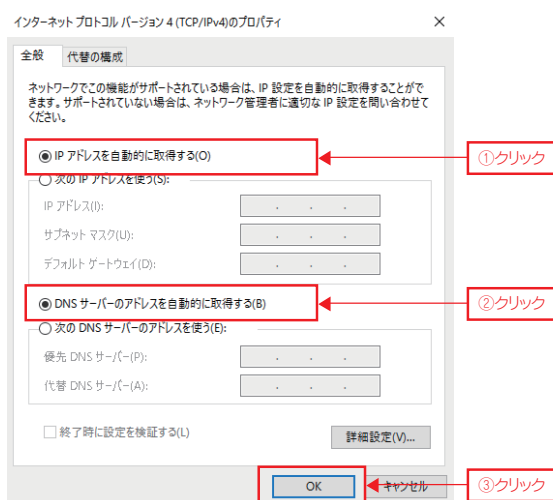
02. 「ネットワーク接続」が表示されます。「ローカルエリア接続(イーサネット)」アイコンを右クリックして「プロパティ(R)」をクリックします。



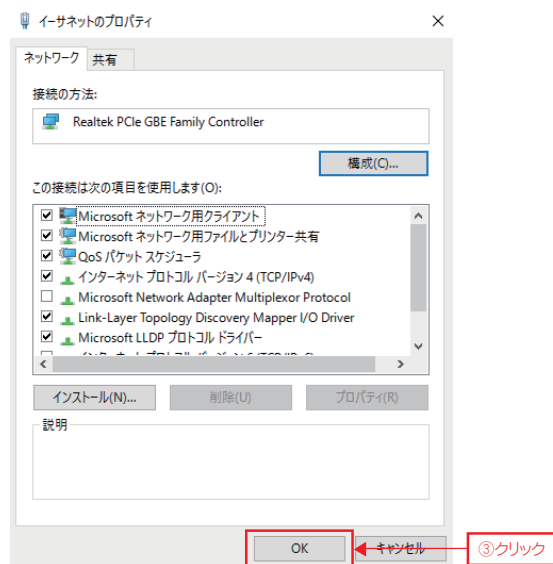
03. 「イーサネットのプロパティ」が表示されます。「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」をクリックして、「プロパティ(R)」をクリックします。



04. 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ」が表示されます。「IPアドレスを自動的に取得する(O)」と「DNSサーバのアドレスを自動的に取得する(B)」をクリックし、「OK」ボタンを押します。



05. 「イーサネットのプロパティ」が表示されます。「OK」ボタンをクリックして閉じます。



06. 「ネットワーク接続」は「×(閉じる)」ボタンをクリックして画面を閉じてください。

以上で、Windows10のTCP/IPの設定は完了です。

TCP/IPの設定 (Windows 8と8.1編)

※Microsoft Windows 8と8.1に基づいて説明しております。



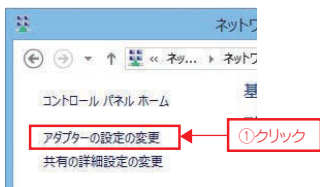
以下の設定は別のネットワーク(ISP)に接続する設定は考慮しておりません。ご注意ください。
Windows 8と8.1のシステムに関する設定変更作業をする為には、「コンピュータの管理者」というユーザー権限でログインしている必要があります。
「制限」ユーザでログインしている場合、設定変更などが出来ない場合があります。予めご了承ください。

01. 「コントロールパネル」を起動します。起動手順は、前ページ「Windows 8と8.1 コントロールパネルを開く方法」をご参照ください。「コントロールパネル」が表示されます。

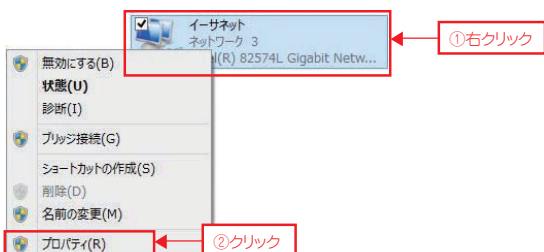
02. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



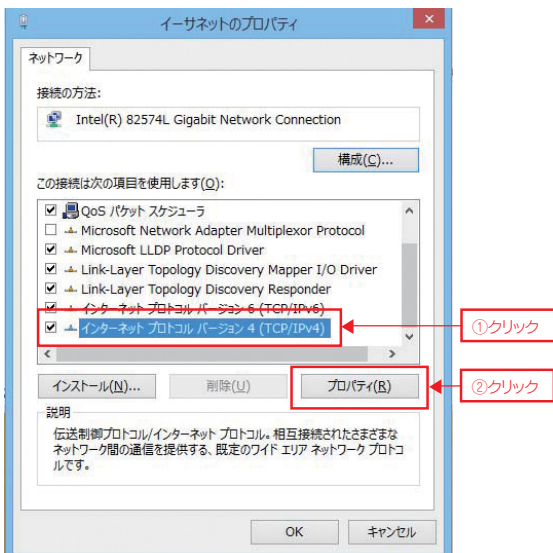
03. 「ネットワークと共有センター」が表示されます。「アダプターの設定の変更」をクリックします。



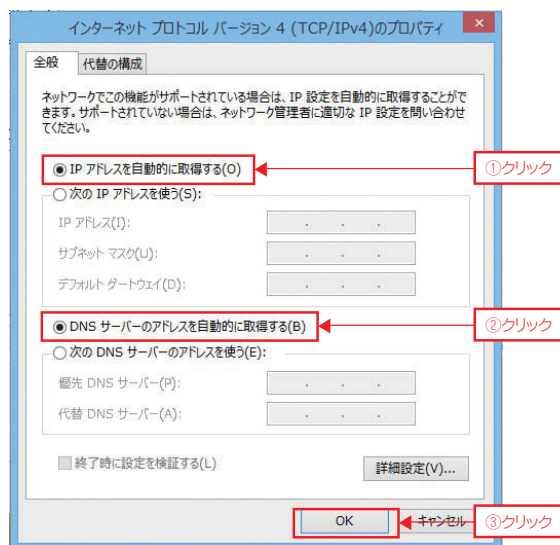
04. 「ネットワーク接続」が表示されます。「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックして「プロパティ(P)」をクリックします。



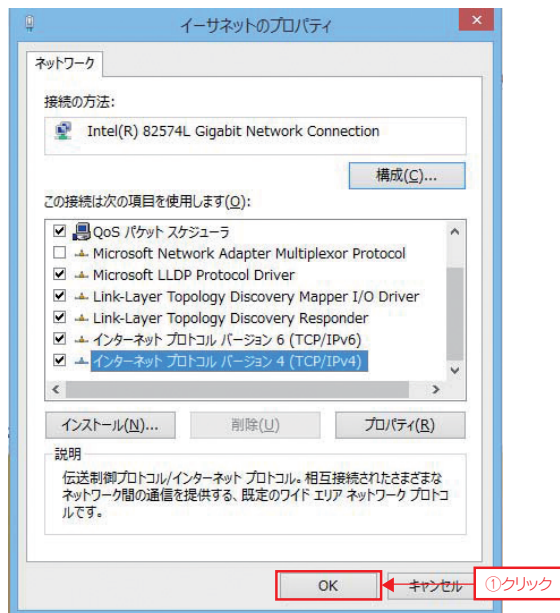
05. 「イーサネットのプロパティ」が表示されます。「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」をクリックして、「プロパティ(R)」ボタンをクリックします。



06. 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ」が表示されます。「IPアドレスを自動的に取得する(O)」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」をクリックし、「OK」ボタンを押します。



07. 「イーサネットのプロパティ」が表示されます。「OK」ボタンをクリックして閉じます。



08. 「ネットワーク接続」は「×(閉じる)」ボタンをクリックして画面を閉じてください。

以上で、Windows 8と8.1 TCP/IPの設定は完了です。

パソコンの設定をしよう

TCP/IPの設定 (Windows 7編)

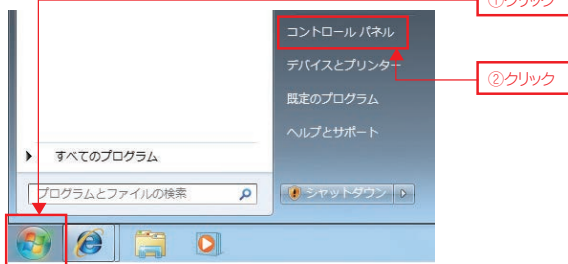
※Microsoft Windows 7に
基づいて説明しております。



以下の設定は別のネットワーク(ISP)に接続する設定は考慮しておりません。ご注意ください。
Windows 7のシステムに関する設定変更作業をする為には、「コンピュータの管理者」というユーザー権限でログインしている必要があります。
「制限」ユーザでログインしている場合、設定変更などが出来ない場合があります。ご注意ください。

コントロールパネルの設定をこまめに

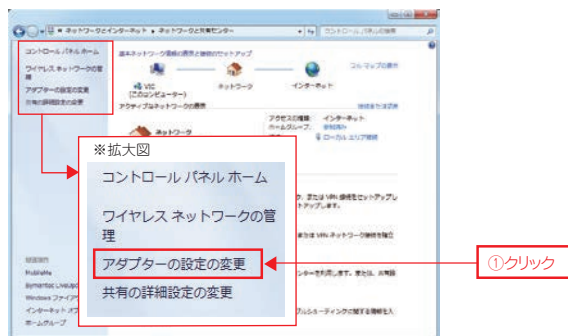
01. 「スタート」メニューをクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。



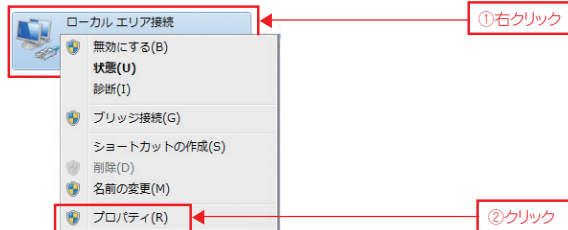
02. 「コントロールパネル」が表示されます。
「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。
※表示方法がアイコン表示の場合、カテゴリ表示に切り替えてください。



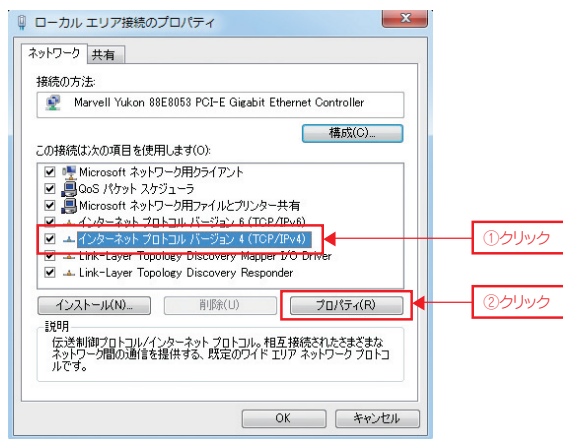
03. 「ネットワークと共有センター」が表示されます。
「アダプターの設定の変更」をクリックします。



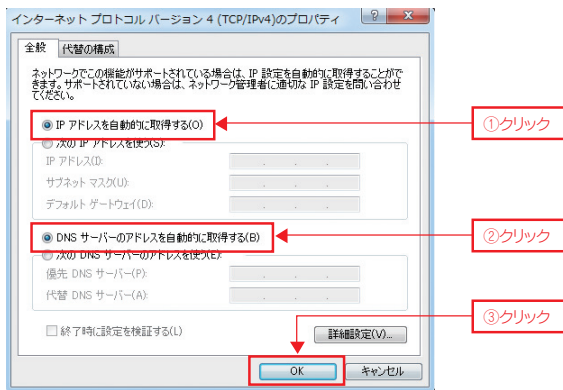
04. 「ネットワーク接続」が表示されます。「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックして「プロパティ(R)」をクリックします。



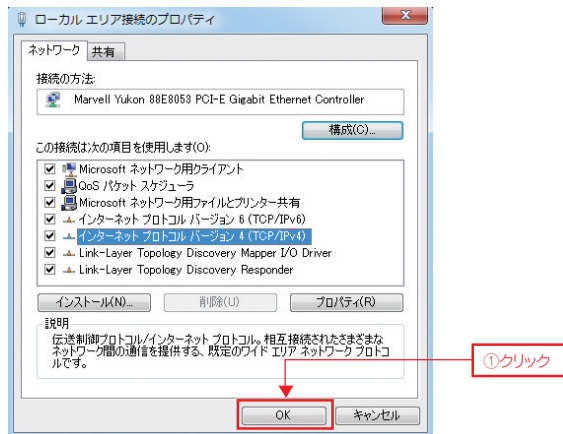
05. 「ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されます。
「インターネット プロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」をクリックして、「プロパティ(R)」ボタンをクリックします。



06. 「インターネット プロトコルバージョン4(TCP/IP)のプロパティ」が表示されます。以下のように設定をします。



07. 「ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されます。
「OK」ボタンをクリックして閉じます。



「ネットワーク接続」は「×(閉じる)」ボタンをクリックして画面を閉じてください。

以上で、Windows 7 TCP/IPの設定は完了です。

TCP/IPの設定 (Mac OS X 10.8編)

※Mac OS X 10.8に
基づいて説明しております。



以下の設定は別のネットワーク(ISP)に接続する設定を考慮してありません。ご注意ください。
Mac OS 10.8のシステムに関する設定変更作業をする為には、「コンピュータの管理者」というユーザ権限でログインする必要があります。
「制限」ユーザでログインしている場合、設定変更などが出来ない場合があります。ご注意ください。

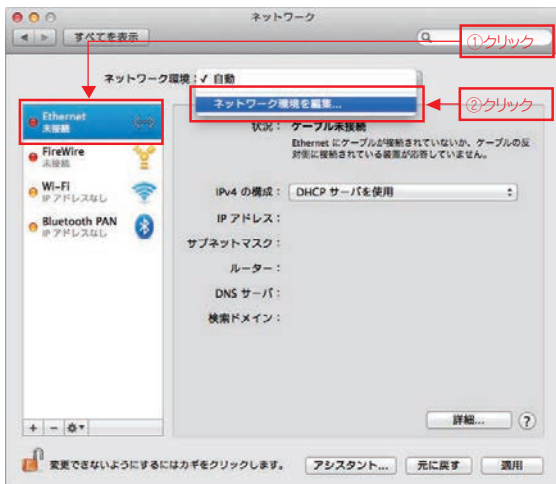
01. メニューバーの「アップルメニュー」から「システム環境設定」をクリックします。



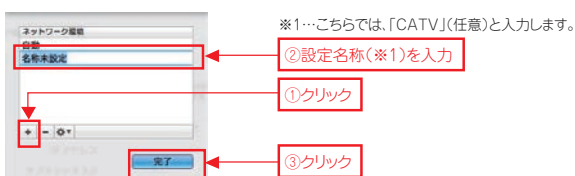
02. 「システム環境設定」が表示されます。「ネットワーク」をクリックします。



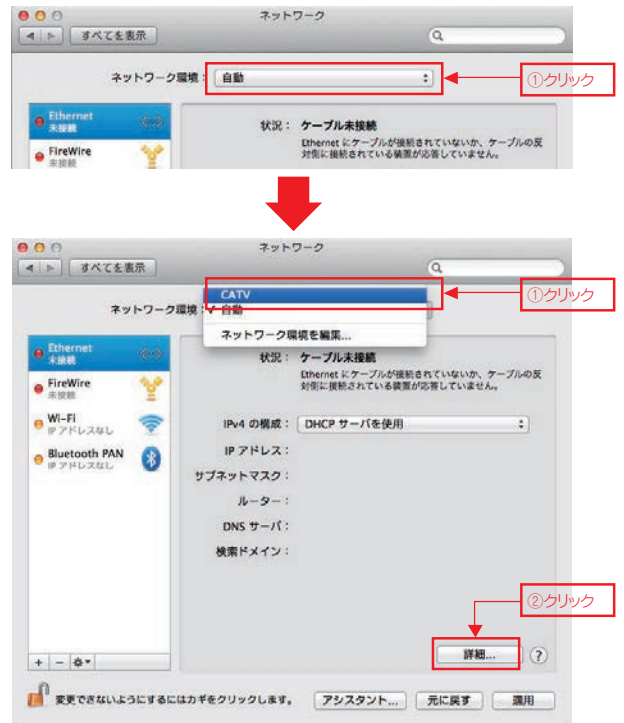
03. 「ネットワーク」が表示されます。
左側の一覧より「内蔵Ethernet」を選択し「ネットワーク環境を編集」をクリックします。



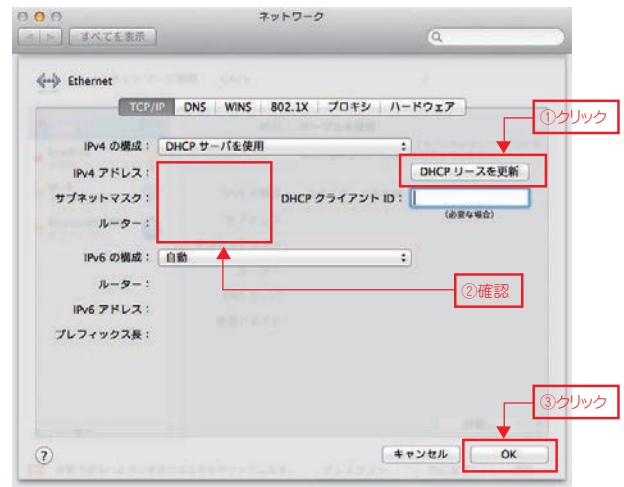
04. 新規接続設定を作成します。
「ネットワーク環境」画面の「+」ボタンをクリックします。



05. 「ネットワーク」画面に戻ります。
「ネットワーク環境」のリストより任意入力された設定名をクリックします。



06. 「詳細」画面が表示されます。
「TCP/IP」タブの中の「DHCPリースを更新」ボタンをクリックします。



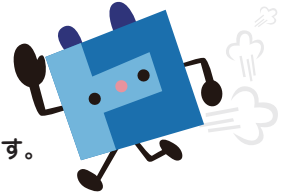
07. 「ネットワーク」画面に戻ります。
左上の閉じるボタン(●)をクリックして、画面を閉じます。

以上で、Mac OS X 10.8 TCP/IPの設定は完了です。

パソコンの設定をしよう

STEP 5

ONUの設定をしよう!



こちらの設定はAG20R(無線ルータ機能付きONU)をご利用のお客様のみとなります。

無線での接続

ONU(AG20R)では初期設定時から無線をお使いいただけます。

無線の使用には ①WPS機能がある端末では、WPSを利用し接続する

②端末側で現在の無線(WiFi)状況を確認し、SSIDを指定し、KEYコードを入力し接続する やり方があります。

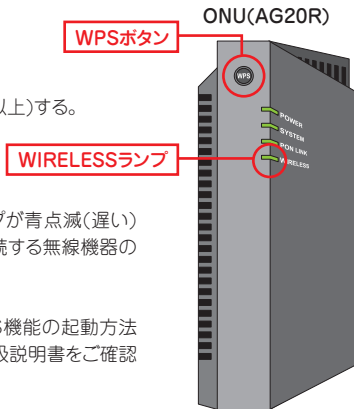
※WPS接続とは、無線機器同士の接続設定をプッシュボタン方式で簡単におこなうためのものです。

※WPS接続をする場合は、接続する無線機器がWPS機能に対応している必要があります。

①WPS機能を使用し接続する場合

01. ONU(AG20R)と接続する無線機器を近づけた状態にする。

02. ONU(AG20R)の前面
(LEDランプ側)の
WPSボタンを長押し(3秒以上)する。



03. ONUのWIRELESSランプが青点滅(遅い)
を始めたら、2分以内に接続する無線機器の
WPS機能を起動する。

※無線機器によって、WPS機能の起動方法は異なります。各機器の取扱説明書をご確認ください。

04. 接続が完了したことを確認する

WPSでの接続ができた場合、WIRELESSランプが青点滅から青点灯へ切り替わります。

※WIRELESSランプが速い点滅をしている場合はWPSでの接続が失敗しています。再度、操作をやり直してください。

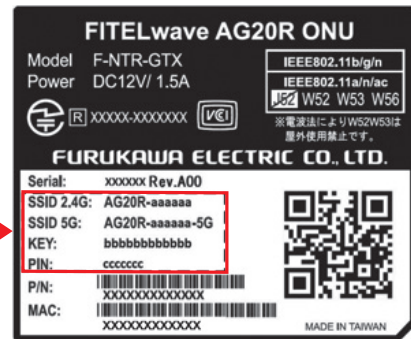
WPS機能の状態(WIRELESSランプ表示)

WIRELESSランプ表示		WPS状態	
色	状態		
	消灯	待機状態	
青	点滅	遅い/2分間	WPS実行中
青	点灯	1分間	WPS成功
青	点滅	早い/1分間	WPS失敗

※WPS成功時及びWPS失敗時には所定の時間後に待機状態へ戻ります。

②SSID、KEYコードの入力での接続の場合

初期設定時のネットワーク名(SSID)とKEYコードは側面ラベルに記載されています。



01. 接続する無線機器の無線LAN(ワイヤレス)機能を有効にする。

※無線機器によって、方法は異なります。各機器の取扱説明書をご確認ください。

02. 無線ネットワークの一覧を表示する。

※無線機器によって、方法は異なります。各機器の取扱説明書をご確認ください。

03. ネットワーク名(SSID)を選択し、KEYコードを入力する。

これで接続は完了になります。

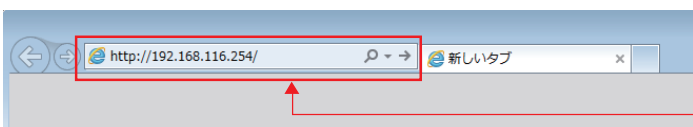
こちらの設定はAG20R(無線ルータ機能付きONU)をご利用のお客様のみとなります。

※詳細設定を行わなくても、無線、ルータ機能ともにお使いいただけます。

ルータ機能の設定

01. Internet Explorer を起動します。

①アドレスバーに「192.168.116.254」と入力します。



①「192.168.116.254」と入力

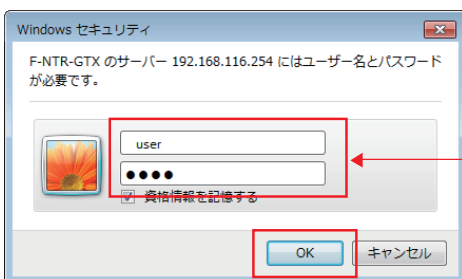
②キーボードのEnterキーを押します。

02. ログイン画面が表示されます。

①ユーザ名とパスワードを入力します。

ユーザ名: 「user」 (英数字小文字半角)

パスワード: 「user」 (英数字小文字半角)



①ユーザ名とパスワードを入力
ユーザ名: 「user」 (英数字小文字半角)
パスワード: 「user」 (英数字小文字半角)

②「OK」ボタンをクリックします。

②クリック

03. ONU機能のホーム画面が表示されます。

EN JF

FURUKAWA ELECTRIC

デバイス情報 設定 サービス 管理

ホーム ログイン: user | 適用 | ヘルプ | リポート | ログアウト

接続情報		Up	インターネット ゲートウェイアドレス	Up
PONステータス			セカンダリーDNS	
IPアドレス			更新	リリース
プライマリーDNS				

ルーター情報			
モデル	F-NTR-GTX	ファームウェアバージョン	v1.0.0.8
最終起動から:	1:33:06	MACアドレス	

ローカルネットワーク			
IPアドレス	192.168.116.254	Ethernet	接続
2.4GHz 無線	有効	セキュリティ	WPA2-PSK
SSID		ゲストSSID	

ホーム画面左側のメニューから「デバイス情報」、「設定」、「サービス」、「管理」など詳細設定を行うことができます。

※詳細設定を行わなくても、無線、ルータ機能ともにお使いいただけます。

デバイス情報 ...現在の接続状況や取得のIPなどが確認できます。
設定 ...無線やLANでの払い出しIPの設定ができます。
サービス ...ファイアウォールの設定ができます。
管理 ...ONUの管理用パスワードの変更ができます。

こちらの設定はAG20R(無線ルータ機能付きONU)をご利用のお客様のみとなります。

① デバイス情報について

ホーム画面左側のメニューの「デバイス情報」をクリックすると、現在の接続情報が確認できます。

FURUKAWA ELECTRIC			
デバイス情報 設定 サービス 管理			
一般	ホーム > デバイス情報 > 一般		
一般情報			
WAN	デバイス情報	モデル名	F-NTR-GTX
LAN		シリアル番号	900B48
クライアント一覧		ファームウェアバージョン	v1.0.0.9
システム情報			
	最終に起動してから	Day 3, 0:07:16	
	現在時刻	2015-03-30 15:47:46	
	CPU	27.76%	
	メモリ	82.58%	
アプリケーション情報			
	ファイアウォール	中	
	UPnP	無効	

その他デバイス情報では、WAN(インターネット)、LAN(ローカルネット)、クライアント一覧(現在接続中PC等情報)の情報を確認することができます。

② 設定について

ホーム画面左側のメニューの「設定」をクリックすると、LANや無線、NATの設定ができます。

FURUKAWA ELECTRIC			
デバイス情報 設定 サービス 管理			
LAN	ホーム > 設定 > LAN > 基本		
LAN			
基本	TCP/IP		
無線	LANネットワークの選択	192.168.116.254/255.255.255.0	
NAT	IPアドレス:	192	168
	サブネットマスク:	255	255
		116	254
		255	0
	DHCPサーバー:	<input checked="" type="radio"/> 有効化 <input type="radio"/> 無効化	
	DHCP開始IPアドレス:	192	168
	DHCP終了IPアドレス:	192	168
	DHCPゲートウェイ:	192	168
	DHCPリース時間:	1	0
	(日:時:分:秒)	0	0
	DNSサーバー:	192	168
		116	254
	DHCPオプション設定		
	条件付き認証	<input type="radio"/> 有効化 <input checked="" type="radio"/> 無効化	

LANの設定では、LAN側のIPアドレスなどの変更できます。
無線の設定では、無線機能の有効無効や無線帯域などを変更できます。
NATの設定では、UPnP設定の有効無効を設定できます。

③ サービスについて

ホーム画面左側のメニューの「サービス」をクリックすると、ファイアウォールの保護レベル設定ができます。

FURUKAWA ELECTRIC	
デバイス情報 設定 サービス 管理	
セキュリティ	ホーム > サービス > セキュリティ > ファイアウォール > 基本
ファイアウォール	
ファイアウォール	ファイアウォール保護のレベルを選択します。通常は「中」を選択してください。
基本	<input type="radio"/> 高 このファイアウォール保護レベルは、あなた自身のネットワーク内のトラフィックを許可し、インターネットからのすべての通信をオプトにします。
	<input checked="" type="radio"/> 中 推奨設定。このファイアウォール保護レベルは情報をインターネットに安全に送信するとともに、あなたのルーターのネットワークアドレスをインターネットユーザーから識別することを防止します。
	<input type="radio"/> 低 このファイアウォール保護レベルは情報をインターネットに安全に送信するとともに、あなたのルーターのネットワークアドレスをインターネット経由で攻撃する試みを防ぐことができます。
	<input type="radio"/> Off 非推奨。この設定は、ネットワーク保護のすべてのレベルを無効にし、ルータを介したインターネットからのすべてのトラフィックを許可するため、重大なセキュリティリスクがあります。本機器と連携して、別のタイプのファイアウォールを使用している場合、この設定をテストに使用することができます。

※ファイアウォールの保護レベルを高くすると、インターネットへの接続はできなくなりますので、ご注意ください。

④ 管理について

ホーム画面左側のメニューの「管理」をクリックすると、ONU(AG20R)へのログイン時のパスワードの変更が出来ます。

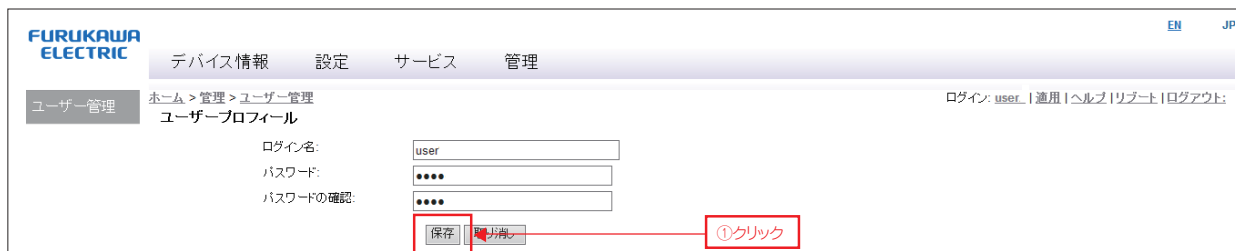
FURUKAWA ELECTRIC	
デバイス情報 設定 サービス 管理	
ユーザー管理	ホーム > 管理 > ユーザー管理
ユーザープロフィール	
ログイン名:	user
パスワード:	****
パスワードの確認:	****
保存 取り消し	

こちらの設定はAG20R(無線ルータ機能付きONU)をご利用のお客様のみとなります。

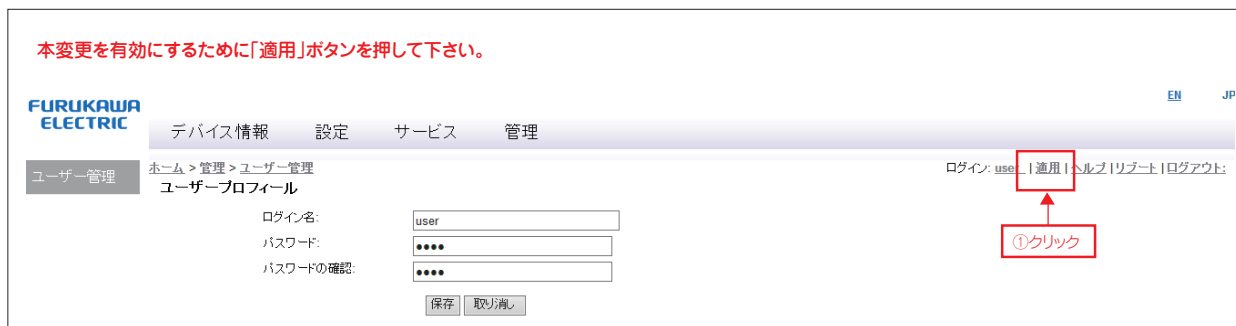
設定の保存について

ONUの無線、ルータ機能の設定を変更する場合について説明します ※ここではユーザのパスワード変更を例に説明します。

01. ①入力が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



02. 画面上部に「本設定を有効にするために適用ボタンを押してください」と表示されます。
①画面右上の「適用」をクリックします。



03. 「設定を変更しています」画面が表示されます。

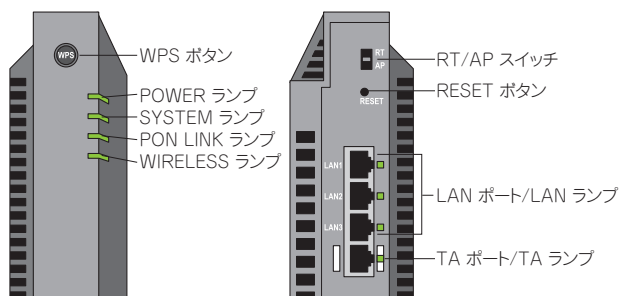


ONUの設定をしよう！

設定の初期化について

ONUの無線機能やルータ機能について様々な変更をすることができますが、接続が出来なくなったり、ログインのパスワードがわからなくなったなどございましたら設定を初期化することができます。

- 1 ONUの電源を入れる (コードをコンセントに接続する)
- 2 ONU後ろ側の「RESET」ボタンを5秒以上長押しする (つまようじなど細い棒状のものをご利用ください)
- 3 ONUランプが点滅する (PONランプ、SYSTEMランプが消灯する)
- 4 ONUランプが点滅する (SYSTEMランプが赤点滅する) (この時点でRESETボタンを離してください) ONUの再起動が始まります。(ONUのランプ状態が正常(P6)になるまでお待ちください)
- 5 これでONU設定の初期化は完了です。



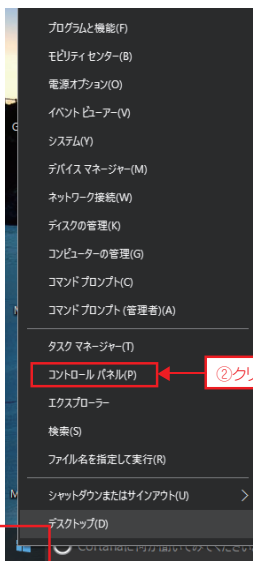
STEP 6

インターネットの設定をしよう!

WEBブラウザの設定 (Internet Explorer インターネットオプションの起動)

Windows 10

01. 画面左下隅のスタートボタンを右クリックし、「コントロールパネル」をクリックします。



①右クリック

02. 「コントロールパネル」画面が表示されます。「ネットワークとインターネット」をクリックします。



03. 「ネットワークとインターネット」画面が表示されます。「ホームページの変更」をクリックします。



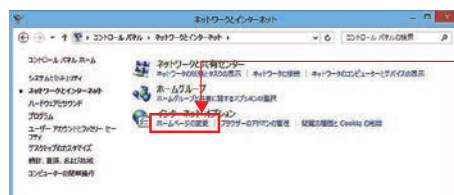
Windows 8.1

Windows 8

01. 「コントロールパネル」を起動します。起動手順は、P.16「Windows8コントロールパネルを開く方法」をご参照ください。
02. ネットワークとインターネットをクリックします。



03. 「ネットワークとインターネット」画面が表示されます。「ホームページの変更」をクリックします。



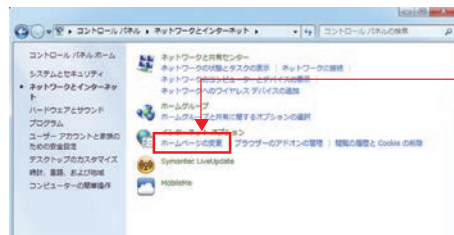
04. Internet Explorer インターネット オプションの設定画面が表示されます。引き続き、お使いのバージョンに合わせて設定をしてください。

Windows 7

01. 「スタート」メニューをクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。
02. 「コントロールパネル」画面が表示されます。「ネットワークとインターネット」をクリックします。



03. 「ネットワークとインターネット」画面が表示されます。「ホームページの変更」をクリックします。



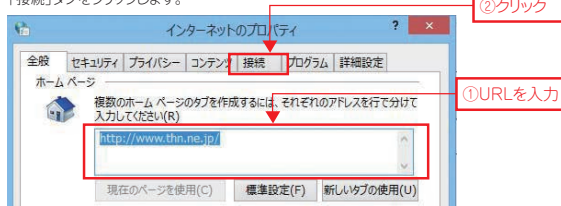
04. Internet Explorer インターネット オプションの設定画面が表示されます。引き続き、お使いのバージョンに合わせて設定をしてください。

WEBブラウザの設定 Internet Explorer

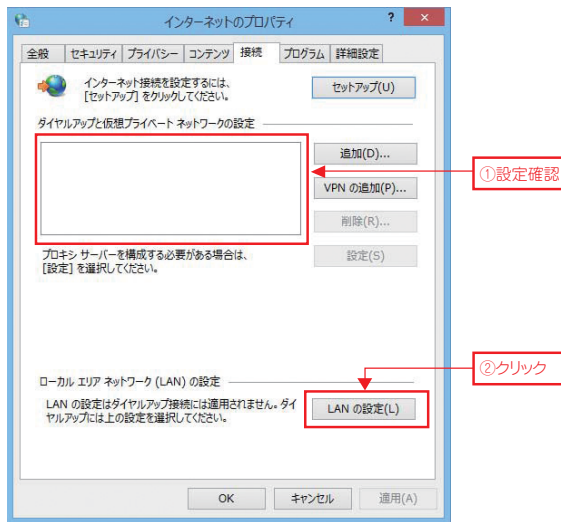
※Internet Explorer インターネット オプションの設定画面の起動方法は、P.25を参照してください。

Internet Explorer 11.0

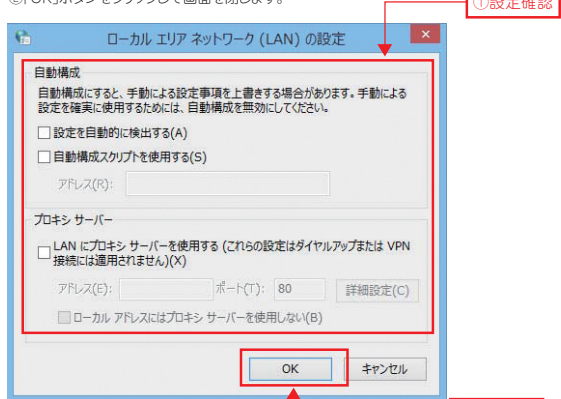
01. 「インターネットのプロパティ」が表示されます。
「ホーム ページ」にお好みのWebページのURLを入力し「接続」タブをクリックします。



02. 「接続」タブが表示されます。
①ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定がある場合には、削除ボタンより削除してください。
②「LANの設定(L)」をクリックします。



03. 「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」が表示されます。
①各項目に✓が入っていないことを、確認してください。
②「OK」ボタンをクリックして画面を開きます。

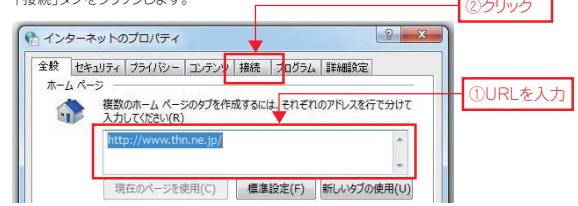


04. 「インターネット オプション」に戻ります。
「OK」ボタンをクリックして画面を開きます。

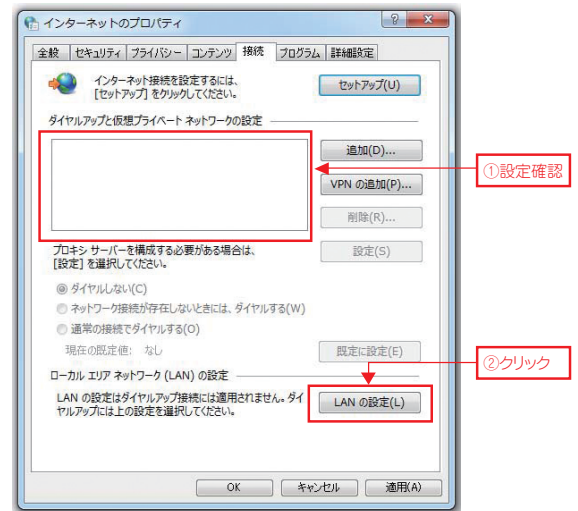
以上で、Internet Explorer 11.0 インターネットのプロパティの設定は完了です。

Internet Explorer 10.0 (9.0、8.0を含む)

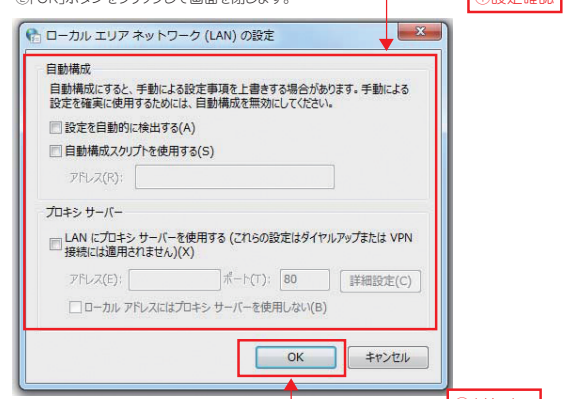
01. 「インターネットのプロパティ」(※1)が表示されます。
「ホーム ページ」にお好みのWebページのURLを入力し「接続」タブをクリックします。



02. 「接続」タブが表示されます。
①ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定がある場合には、「ダイヤルしない」を選択されていることを確認してください。
※ダイヤルアップ接続設定が無い場合は、選択肢は選べません。
②「LANの設定(L)」をクリックします。



03. 「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」が表示されます。
①各項目に✓が入っていないことを、確認してください。
②「OK」ボタンをクリックして画面を開きます。



04. 「インターネットのプロパティ」(※1)に戻ります。
「OK」ボタンをクリックして画面を開きます。

以上で、Internet Explorer 10.0インターネットのプロパティの設定は完了です。

※1…Internet Explorer 8.0のみ「インターネット オプション」となります。

インターネットの設定をしよう

WEBブラウザの設定 (Safari 6.1)

01. Dockから「Safari」アイコンをクリックします。



※Dockに「Safari」がない場合は、「アプリケーション」から「safari」を起動します。

02. メニューバーの「Safari」から「環境設定」をクリックします。



03. 「環境設定」-「一般」が表示されます。



設定をしたら、左上の閉じるボタン()をクリックして、画面を閉じます。

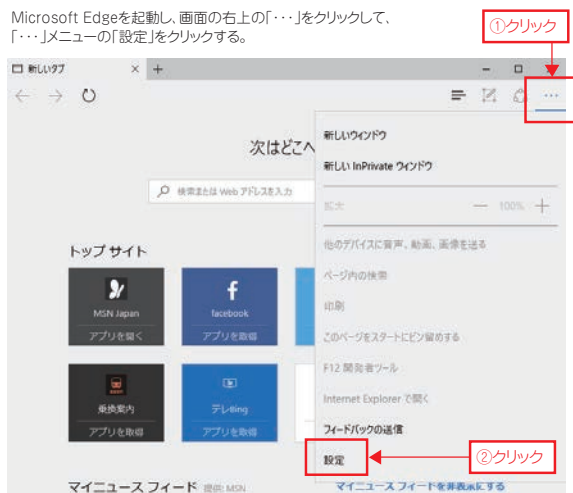
04. 次回「Safari」を起動すると、ホームページに設定したWebページが表示されます。

以上で、Safari 6.1の設定は完了です。

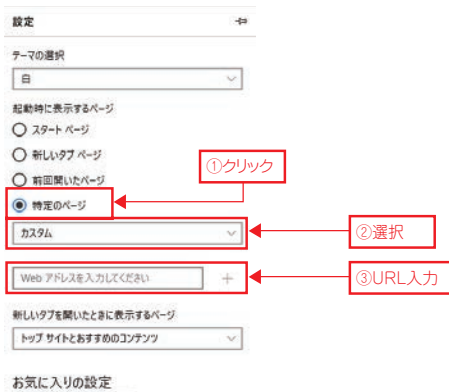
WEBブラウザの設定 Microsoft Edge

※Internet Explorer インターネット オプションの設定画面の起動方法は、P.25を参照してください。

01. Microsoft Edgeを起動し、画面の右上の「…」をクリックして、「…」メニューの「設定」をクリックする。



02. 「設定」メニューが表示されます。
「設定」メニューの起動時に表示するページの「特定のページ」を選択し、「カスタム」を選択します。
「Webアドレスを入力してください」にお好みのWebページのURLを入力します。

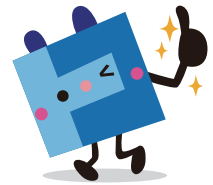


03. 画面の右上の「…」をクリックして、「…」メニューを開きます。

以上で、Microsoft Edgeの設定は完了です。

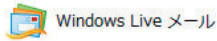
STEP 7

メールの設定をしよう!

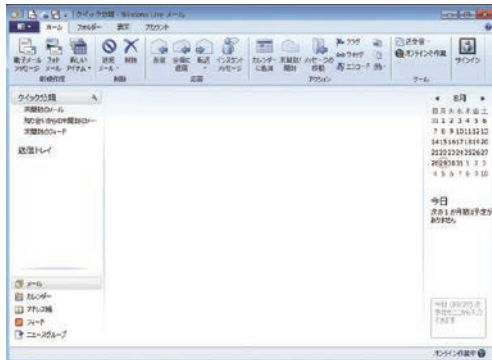


メールソフトの設定 (Windows Live メール Version 2012 2011)

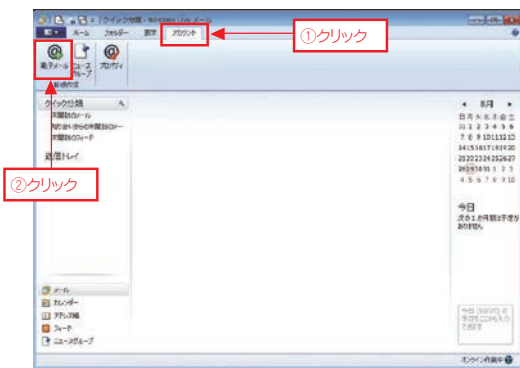
01. スタートボタン()から「Windows Live Mail」を起動します。
「スタート」→「すべてのプログラム」→「Windows Live メール」



02. 「Windows Live メール」画面が表示されます。



03. メニューバーの「アカウント」をクリックし「電子メール」をクリックします。



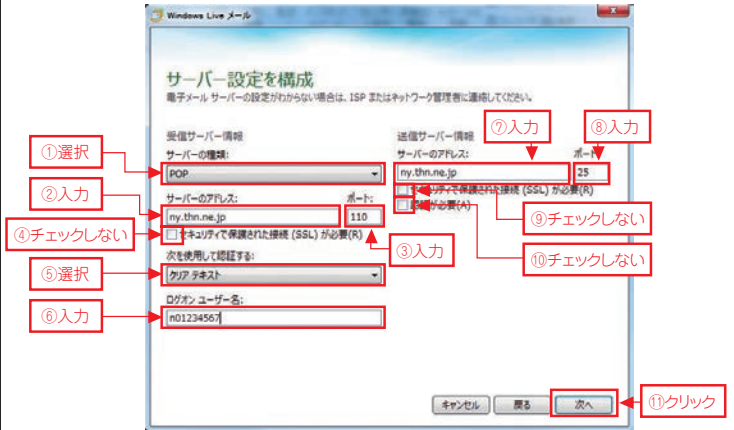
04. 「自分の電子メール アカウントを追加する」画面が表示されます。
以下のように設定します。
※初めて「Windows Liveメール」を起動するところの画面が自動表示されます。



①電子メールアドレス	お客様の電子メールアドレス
②パスワード	お客様のメールパスワード
③パスワードを保存する	✓する(推奨)
④表示名	お客様の名前
⑤サーバー設定を手動で構成する	✓する

設定しましたら、「次へ」ボタンをクリックします。

05. 「サーバー設定を構成」が表示されます。以下のように設定します。



「受信サーバー情報」

①サーバーの種類	「POP」を選択
②サーバーのアドレス	メール受信サーバー
③ポート	110
④セキュリティで保護された接続(SSL)が必要	✓しない
⑤次を使用して認証する	「クリアテキスト」を選択
⑥ログイン ユーザー名	メールアカウント※1

※1 電子メールアドレスの@より前部分が表示されます。
表示された内容は削除してメールアカウントを入力してください。

「送信サーバー情報」

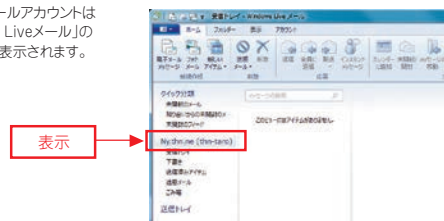
⑦サーバーの種類	メール送信サーバー
⑧ポート	25
⑨セキュリティで保護された接続(SSL)が必要	✓しない
⑩認証が必要	✓しない

設定しましたら、「次へ」ボタンをクリックします。

06. 「完了(F)」ボタンをクリックします。




07. 登録したメールアカウントは「Windows Liveメール」の画面左側に表示されます。



※複数のメールアカウントをご利用の場合、受信トレイはメールアカウントごとに用意されます。

以上で、「Windows Liveメール」メールアカウントの設定は完了です。

メールソフトの設定 (Windowsメール 6.0)

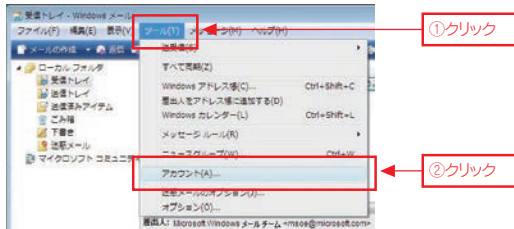
01. スタートボタン()から以下のボタンをクリックします。



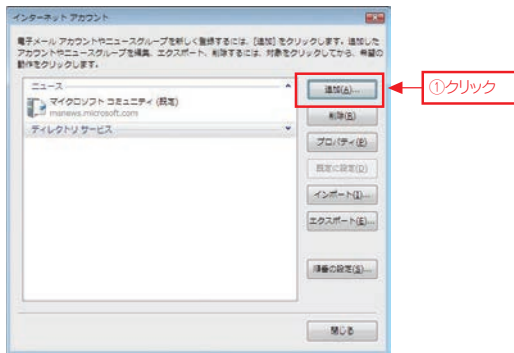
02. 初めて「Windowsメール」を起動すると、自動的に「インターネット接続ウィザード」が起動します。
[03.]へお進みください。

※自動的に「インターネット接続ウィザード」が起動しない場合、下記手順に沿って「インターネット接続ウィザード」を起動してください。

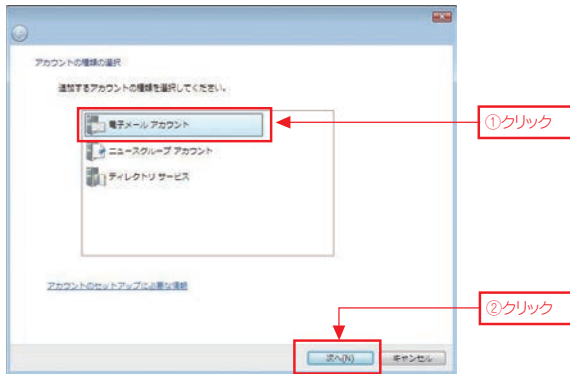
02-01. メニューバーの「ツール(T)」から「アカウント(A)」をクリックします。



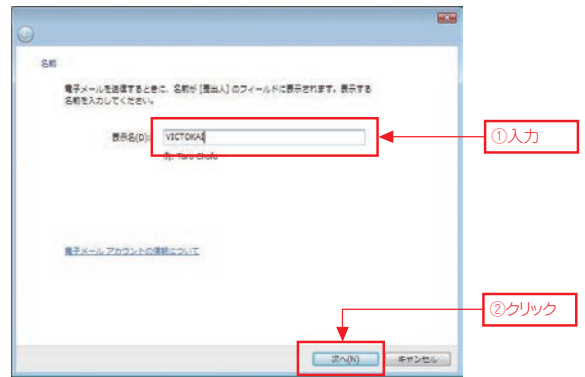
02-02. 「インターネット アカウント」が表示されます。「追加」ボタンをクリックします。



03. 「アカウントの種類」が表示されます。「電子メールアカウント」を選択して「次へ(N)」ボタンをクリックします。

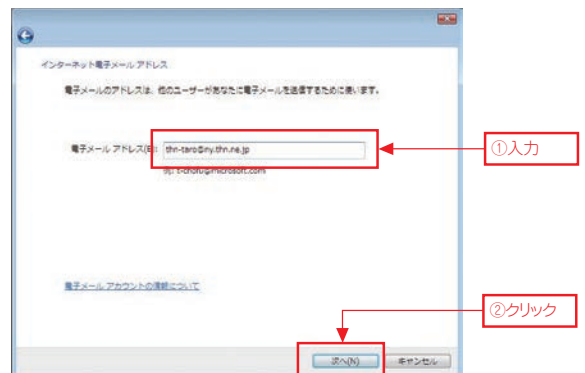


04. 「名前」が表示されます。「表示名(D)」にお客さまの名前を入力してください。



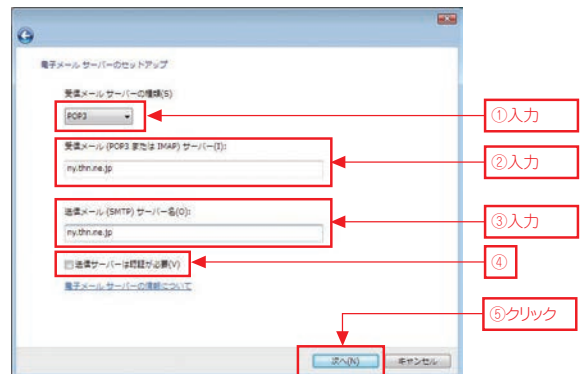
設定しましたら、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

05. 「インターネット電子メールアドレス」が表示されます。「電子メールアドレス(E)」にお客さまの電子メールアドレスを入力してください。



設定しましたら、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

06. 「電子メールサーバーのセットアップ」が表示されます。

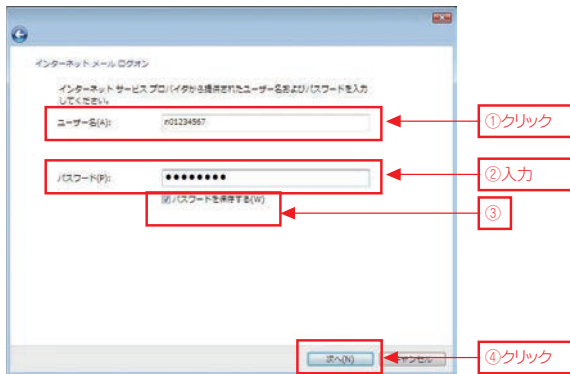


①受信メールサーバーの種類(S)	POP3
②受信メール (POP3またはIMAP)サーバー(I)	メール受信サーバー名を入力
③送信メール (SMTP)サーバー名(O)	メール送信サーバー名を入力
④送信サーバーは認証が必要(V)	✓ チェックしない

設定しましたら、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

メールソフトの設定 (Windowsメール 6.0)

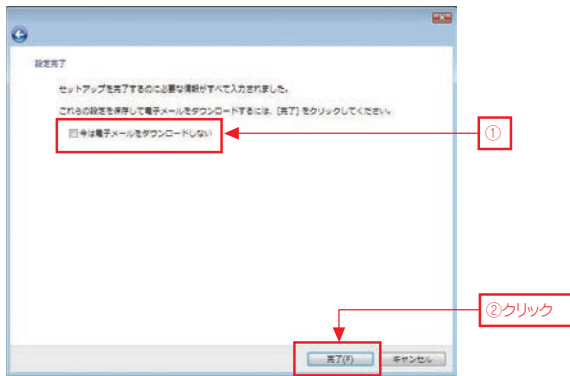
07. 「インターネット メール ログオン」が表示されます。
 ※「ユーザ名(A)」に先程入力した電子メールアドレスの@マーク前部分が表示されています。こちらは削除してください。



ユーザ名(A)	メールアカウントを入力
パスワード(P)	メールパスワードを入力
パスワードを保存する(W)	✓ する(推奨)

設定したら、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

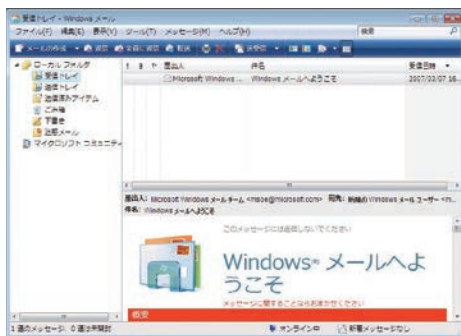
08. 「設定完了」が表示されます。



今は電子メールをダウンロードしない	✓ しない
-------------------	-------

設定したら、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

09. 「Windowsメール」起動時の画面が表示されます。

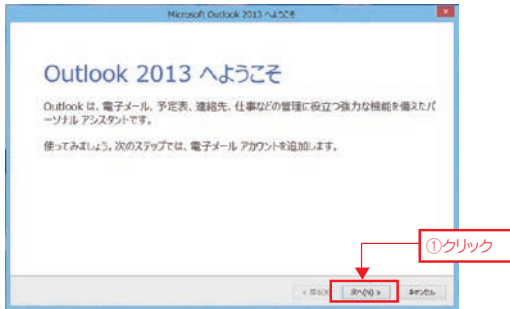


以上で、Windowsメール6.0メールアカウントの設定は完了です。

メールソフトの設定 (Microsoft Outlook 2013)

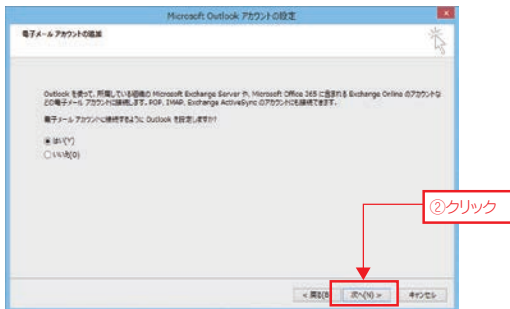
01. 「Microsoft Outlook 2013」を起動します。
※ここでは「Microsoft Outlook 2013」を初めて設定する場合を例に説明しています。

初めて「Microsoft Outlook 2013」を起動した場合には、「Outlook 2013 へようこそ」が表示されます。



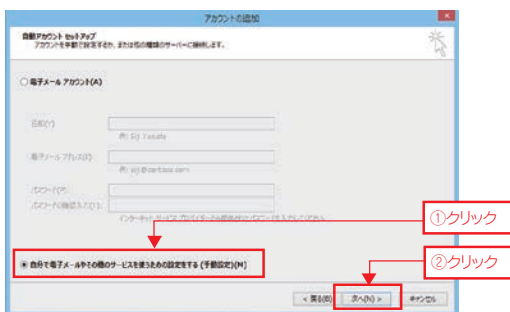
- ①「次へ(N) >」ボタンをクリックします。

02. 「電子メールアカウント」が表示されます。



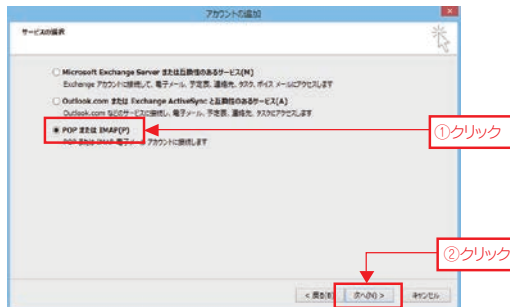
- ①「はい(Y)」をクリック(選択)します。
②「次へ(N)」ボタンをクリックします。

03. 「自動アカウントセットアップ」が表示されます。



- ①「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)(M)」をクリック(選択)します。
②「次へ(N)」ボタンをクリックします。

04. 「サービスの選択」が表示されます。



- ①「POP または IMAP(P)」をクリック(選択)します。
②「次へ(N)」ボタンをクリックします。

05. 「POPとIMAPのアカウント設定」が表示されます。



- ①情報を入力します。

ユーザー情報	
名前(Y)	名前を入力
電子メールアドレス(E)	メールアドレスを入力

サーバー情報	
アカウントの種類(A)	「POP3」を選択
受信メールサーバー(I)	受信メールサーバー名を入力
送信メールサーバー(SMTP)(O)	送信メールサーバー名を入力

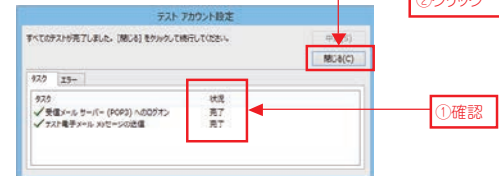
メールサーバーへのログイン情報	
アカウント名(U)	メールアカウントを入力
パスワード(P)	メールパスワードを入力
パスワードを保存する(R)	✓ チェックすると便利です
メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)	✓ チェックしない

アカウント設定のテスト	
[次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)	✓ チェックする

新しいメッセージの配信先	
新しいOutlookデータファイル(W)	クリック(選択)

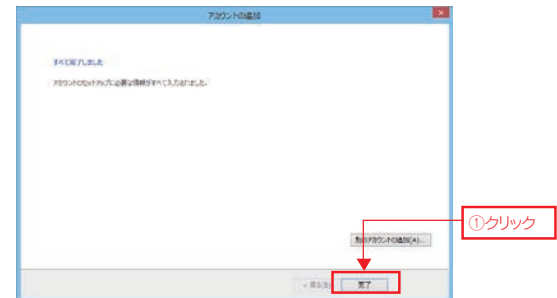
- ②「次へ(N)」ボタンをクリックします。

06. 「テストアカウント設定」が表示されます



- ②「閉じる(C)」ボタンをクリックします。

07. 「すべて完了しました」が表示されます



- ①「完了」ボタンをクリックします。
以上で、Microsoft Outlook 2013メールアカウントの設定は完了です。

メールの設定をしよう！

メールソフトの設定 (Mail 6.6)

01. Dockから「Mail」アイコンをクリックします。

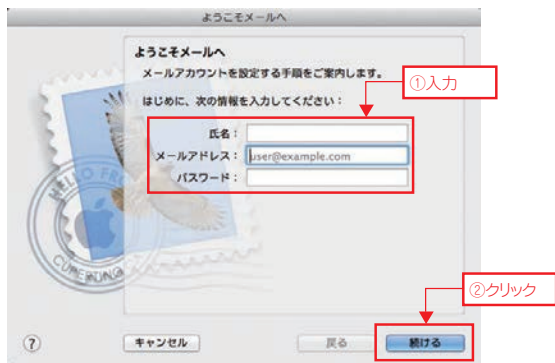


Dockから「Mail」がない場合は、「アプリケーション」から「Mail」を起動します。

※初回起動時には、「ようこそMailへ」が表示されます。すでにアカウントが作成されている場合は、下記の手順は表示されません。

02. 「ようこそメールへ」画面が表示されます。各項目に必要な事項を入力してください。入力後、「続ける」をクリックします。

氏名	お客様の名前を入力してください。
メールアドレス	お客様の電子メールアドレスを入力してください。
パスワード	お客様の電子メールアドレスのパスワードを入力してください。



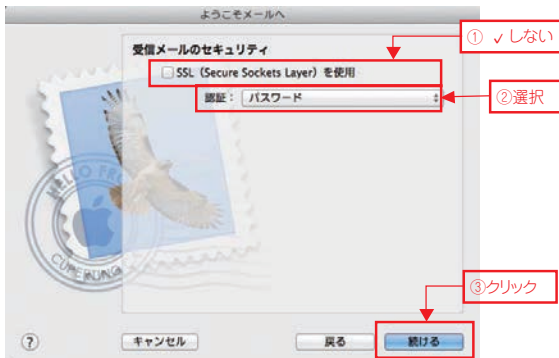
03. 「受信用メールサーバ」画面が表示されます。各項目に必要な事項を入力してください。入力後、「続ける」ボタンをクリックします。

アカウントの種類	POP
説明	必要に応じて入力します。
受信用メールサーバ	受信用メールサーバ名を入力します。
ユーザ名	メールアカウント名を入力します。 ※メールアドレスの@マーク前までが表示されますが、表示されている内容を削除してメールアカウントを入力します。
パスワード	メールパスワードを入力します。※入力内容は*印で表示されます。



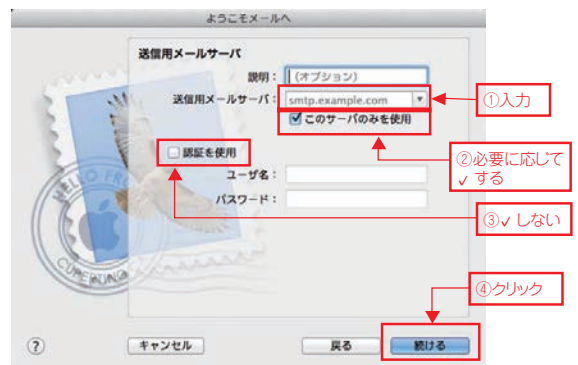
04. 「受信メールのセキュリティ」画面が表示されます。各項目に必要な設定をしてください。入力後、「続ける」ボタンをクリックします。

SSL (Secure Sockets Layer) を使用	✓ しない
認証	「パスワード」を選択



05. 「送信用メールサーバ」画面が表示されます。各項目に必要な事項を入力してください。入力後、「続ける」ボタンをクリックしてください。

説明	必要に応じて入力します。
送信用メールサーバ	送信用メールサーバ名を入力します
このサーバのみを使用	必要に応じて✓する
認証を使用	✓しない

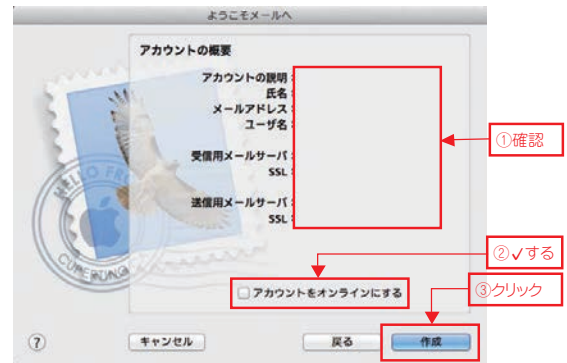


06. 「送信メールのセキュリティ」画面が表示されます。各項目に必要な設定をしてください。入力後、「続ける」ボタンをクリックします。

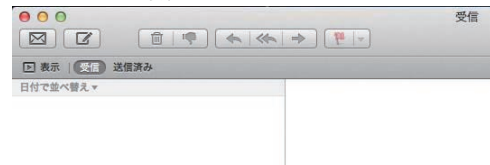
SSL (Secure Sockets Layer) を使用	✓ しない
認証	「なし」を選択



07. 「アカウントの概要」が表示されます。入力内容を確認します。「アカウントをオンラインにする」に、✓を入れます。「作成」ボタンをクリックします。



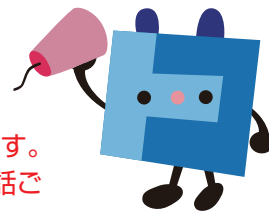
08. メッセージウィンドウが表示されます。



以上で、Mail6.6メールアカウントの設定は完了です。

STEP 8

ひかりdeトークS



※こちらの設定はひかりdeトークSをご利用のお客様のみとなります。
 ※ケーブルプラス電話に関する設定は、別冊「ケーブルプラス電話ご利用ガイド」をご参照ください。

ひかりdeトークSの接続音について



ご利用時の注意

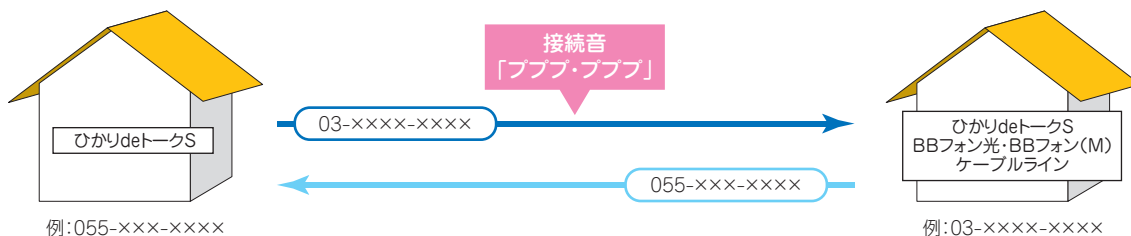
- ひかりdeトークSからひかりdeトークS/BBフォン光/BBフォン/BBフォン(M)/ケーブルラインへの発信時には「プププ・プププ」という接続音が聞こえます。
- ソフトバンク携帯電話への発信時には「プププ・プププ」と接続音がなりますが、有料通話となりますのでご注意ください。
- TOKAIケーブルネットワークのIP電話サービス(ケーブルプラス電話、ひかりdeトークF)への発信は有料通話となります。ご注意ください。接続音は鳴りません。

ひかりdeトークS同士、相手先がBBフォン光・BBフォン(M)・ケーブルラインの場合

無料通話

ひかりdeトークSをご利用のお客様

お電話の相手先

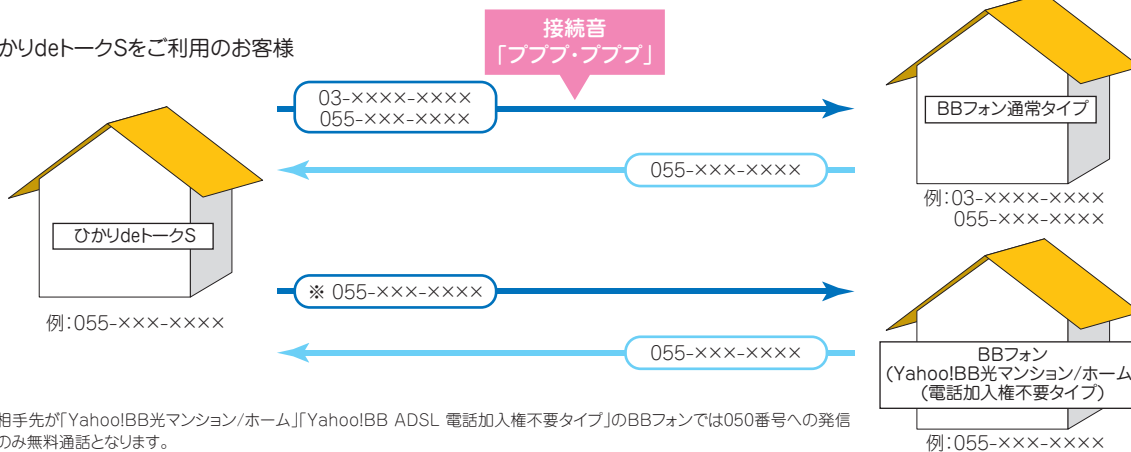


相手先がBBフォンの場合

無料通話

ひかりdeトークSをご利用のお客様

お電話の相手先

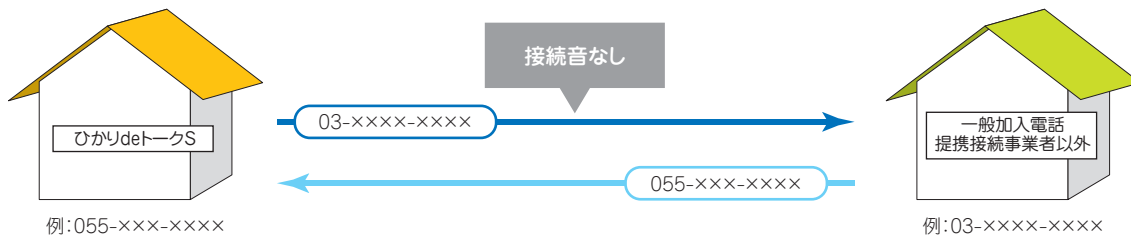


相手先が一般加入電話の場合

有料通話

ひかりdeトークSをご利用のお客様

お電話の相手先



※ひかりdeトークSからの発信時に「プププ・プププ」という接続音がする通話のうち、通話料金が無料となるのは、相手先がひかりdeトークS/BBフォン光/BBフォン/BBフォン(M)/ケーブルラインの場合に限ります。無料通話については、相手先と接続音をご確認ください。

ひかりdeトークS 基本サービス

ひかりdeトークSでは、次の基本サービスをご利用いただけます。

発信者番号 通知サービス

発信する際、相手先に発信者の電話番号を通知するサービスです。
あらかじめ回線単位に「通知/非通知」設定を行えるほか、発信時に「186/184」をダイヤルすることにより、通話ごとに「通知/非通知」の選択ができます。

番号 ポータビリティ

NTT西日本の一般加入電話・INSネットをご利用の場合、それまで利用していた固定電話番号をそのままご利用いただけます。
※NTTの回線を休止する場合、NTTより回線休止工事費がお客様へ直接請求されます。

緊急通報

110(警察)/118(海上保安)/119(消防)の緊急特番への通話が可能です。
※通話料金はかかりません。

電話帳掲載

NTT番号情報から提供される電話帳(ハローページ/タウンページ)に掲載するサービスです。電話帳の送付サービスは行っていません。

番号案内 (104)

名前と住所から電話番号をお問合せできる「104」の番号案内サービスです。(有料)

電報 (115)

電報サービスに接続され、電報の案内・申込みができます。(有料)

時報 (117)

現在の正確な時刻を聞けるサービスです。(有料)

災害用伝言 ダイヤル(171)

地震、噴火など大規模な災害が発生した際、被災地域内とその他の地域の方々との間で、安否等の情報を音声により伝達するボイスメールサービスです。
災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になったとき、提供を開始します。(通話料金が必要です。)

天気予報 (177)

電話をかけた地域の天気予報を聞けるサービスです。他の地域の天気予報を聞く場合は、「市外局番+177」をダイヤルすることで、知りたい地域の天気予報を聞くこともできます。(有料)

国際電話のかけ方/通話相手先への番号通知/特定の相手のみ電話をかける事ができない場合

国際電話の かけ方

010 → 国番号 → 相手先番号(※先頭の「0」を除く)

※相手先電話番号(市外局番含む)の最初の数字が「0」の場合は、この「0」を除いておかけください。



ひかりdeトークSでは、マイライン、マイラインプラスをご利用いただけませんが、「010」「001」「0041」「0061」のいずれの番号でダイヤルしてもひかりdeトークSでの国際電話となりひかりdeトークSの通話料金でご利用いただけます。

通話相手先への 番号通知について

ひかりdeトークSでは、通話相手先に番号を「通知」することも「非通知」とすることもできます。なお発信者番号の指定がない場合、初期設定では「通知」となっていますが、通話毎に「184」をダイヤルすることで「非通知」とすることも可能です。



通話相手先に発信者番号を通知する場合は、通話相手先が番号表示サービス(NTT「ナンバーディスプレイ」相当のサービス)の機能を利用されている必要があります。

ひかりdeトークS お申込み時の通知/非通知設定

「発信者番号通知サービス」のお申込みによって、通話相手先への通知/非通知を設定できます。

通話毎の通知/非通知

相手先電話番号の前に「186」(通知)、「184」(非通知)をダイヤルすることで、通話毎に発信者番号の通知/非通知を選択できます。

発信時の操作	発信時の操作		番号通知
	「通話相手先への電話番号通知」で「通知」を選択している場合	通常の発信	
「186」を付けて発信			通知
「184」を付けて発信			非通知
発信時の操作	発信時の操作		番号通知
	通常の発信		非通知
	「186」を付けて発信		通知
「184」を付けて発信		非通知	

通話先による 発信者番号通知の可否

通話先相手	番号通知
ひかりdeトークS	可
一般加入電話	可
国内IP電話(050番号)	可

通話先相手	番号通知
携帯電話・PHS	可
国際電話	不可

緊急特番への 発信の際の番号通知

- ひかりdeトークSを非通知設定でご利用の場合「110」(警察)、「118」(海上保安)、「119」(消防)の緊急特番へダイヤルした場合に限り、お客様の住所・氏名・電話番号を相手先の機関へ通知します。※相手先番号の前に「184」(非通知)を付けてダイヤルした場合を除きます。
- 「184」(非通知)を付けて緊急特番へダイヤルした場合、ひかりdeトークSを通知/非通知どちらの設定にされていても、その通話では相手先の機関へお客様の住所・氏名・電話番号は通知されません。ただし、相手先の機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断し、TOKAIケーブルネットワークに照会の要請がある場合は、これに応じることがあります。

県外など特定の相手のみ 電話をかける事が できない場合は…

県外や携帯電話などに電話をかけた時に、発信できない旨のガイダンスが流れた場合は電話機のACR(αLCR)機能・携帯電話向けとくとくダイヤル等(電話会社自動選択機能)が「オン」になっている可能性があります。これらの機能はひかりdeトークSではご利用いただけませんので機能を「オフ」にしてください。機能をオフにする方法は電話機の取扱説明書をご確認いただくかもしくは電話機のメーカーへお問合せください。



ひかりdeトークS 発信可否電話番号一覧

※発信可否・・・○はお客様から発信できる番号、×はお客様から発信できない番号を表します

番号	発信可否	内容	説明	提供事業者
100	×	通話料金照会	ご利用になった通話料がその場で照会できるサービス(有料)	NTT東西
102	×	非常・緊急扱い電話	天災等により非常事態が発生した場合、NTT交換手により優先接続を行うサービス	NTT東西(特定事業者のみ)
103	×	電気通信番号案内	—	NTT東西(特定事業者のみ)
104	○	NTT番号案内	電話帳登録がある人や、事前に番号案内の申込みがある人の電話番号を案内するサービス(有料)	NTT東西
106	×	コレクトコール	料金着払いのオペレータ扱いコレクトコールサービス申込み	NTT東西
107	×	列車公衆受付	2004年6月休止	NTT東西
108	×	コレクトコール	料金着払いの自動扱いコレクトコールサービス申込み	NTT東西
110	○	警察用緊急呼	警察への事件・事故通報の為に急報	—
111	○	開通試験用電話	開通試験用番号	ソフトバンク
112	×	共同加入者受付	秘話式の共同電話で、共同加入者相互の通話の際に使用	NTT東西(利用制限あり)
113	×	NTT故障受付	NTT固定電話の故障受付	NTT東西
114	×	話中調べ	通話相手が話中であるか否かを調べるサービス	NTT東西
115	○	電報申込み	電報サービスの申込み番号(※料金請求はTOKAIケーブルネットワークから)	NTT東西
116	×	新設・移転・各種相談	NTT固定電話の新設・移転・各種相談の受付	NTT東西
117	○	時報	現在の時刻を確認できるサービス	—
118	○	海上保安用緊急呼	海上保安庁への事件・事故通報の為に急報	—
119	○	消防通報用緊急呼	火災の緊急通報、救助・救急車の要請の為に急報	—
121	×	クレジット通話サービス	クレジット電話に接続する際の番号	NTTコミュニケーションズ
122	○	固定優先解除	122の後に本サービスでご利用可能な事業者識別番号を付けてダイヤルした場合本サービスのご利用となりその通話料金が適用される	ソフトバンク
123	×	可聴式料金即知番号		
124	×	親展通信(Fネット)	Fネットの親展通信のサービス番号「iFAX」	NTTコミュニケーションズ
125	×	電話会議サービス	複数の地点を同時に接続した電話会議が行えるサービス	NTTコミュニケーションズ
126	×	着信課金(Fネット)	Fネットの着信課金のサービス番号「iFAX」	NTTコミュニケーションズ
127	×	ファクシミリ伝言(Fネット)	Fネットのファクシミリ伝言のサービス番号「iFAX」	NTTコミュニケーションズ
134	×	ダイヤルQ2パスワード	パスワードがなければダイヤルQ2に接続できないようにするサービス受付番号	NTT東西
136	×	ナンバーアナウンス	最後にかかってきた相手の電話番号が音声で通知されるサービス	NTT東西
141	×	でんわばん／二重番号	二重番号サービスの設定番号	NTT東西
142	○	着信転送	ひかりdeトークSの「着信転送サービス」(付加サービス)の設定番号	ソフトバンク
144	○	着信お断り	ひかりdeトークSの「着信お断りサービス」(付加サービス)の設定番号	ソフトバンク
145/146	×	キャッチホン2	話中の電話応答サービスの開始・解除設定番号	NTT東西
147	×	ボイスワープセレクト	なりわけサービスの設定番号	NTT東西
148	○	番号通知リクエスト	ひかりdeトークSの「番号通知リクエストサービス」(付加サービス)の設定番号	ソフトバンク
149	×	DDX-TP	専用回線への接続番号	NTTコミュニケーションズ
159	×	空いたらお知らせ	相手が話中の場合、相手の通話が終わり次第、通常と異なる呼び出し音で通知するサービス(有料)	NTT東西
161～167	×	ファクシミリ通信網等	FAX高速通信・複数同時送信・一般回線で可能なパケット通信等のサービス	NTT東西
168	×	ボイスメール	NTTの提供する音声私書箱サービス	NTT東西
171	○	災害用伝言ダイヤル	地震等の災害発生時に安否確認・集合場所等の連絡に利用できる伝言サービス	NTTコミュニケーションズ
184-	○	発信者番号通知拒否	相手がナンバーディスプレイであり、自分の番号を表示させない場合の設定番号	ソフトバンク
186-	○	発信者番号通知	通話先から発信者番号通知のリクエストがあった場合にダイヤルする設定番号	ソフトバンク

※1 接続先事業者の設定により繋がらない場合があります

※2 事業者識別番号(国内及び国際)で○に該当する箇所については、該当識別番号をダイヤル後発信した場合、識別番号を削除して通常のひかりdeトークS発の通話となるもの

※3 2009年6月末日作成により、改善等のため予告なく変更することがあります。最新情報につきましては、TOKAIケーブルネットワークホームページ(<http://www.thn.ne.jp/>)にてご確認ください。

ひかりdeトークS 発信可否電話番号一覧

※発信可否・・・○はお客様から発信できる番号、×はお客様から発信できない番号を表します

番号	発信可否	内容	説明	提供事業者
189	×	ダイヤルQ2	情報提供者が番組(有料情報)を提供し、利用者の情報料を、NTTが情報提供者に代わって回収するサービス	NTT東西
010-	○	国際電話	日本国内での国際電話の識別番号	国際電話事業者各社
020-	×	ポケットベル	ポケットベルの割当番号	NTTドコモ
050-	○	IP電話	IP電話の割当番号	IP電話事業者各社
060-	×	UPT	ユニバーサルパーソナル通信。NTTコミュニケーションズの提供する「eコール」の割当番号	NTTコミュニケーションズ
070-	○	PHS	PHSの割当番号	PHS事業者各社
080-・090-	○	携帯電話	携帯電話の割当番号	携帯電話事業者各社
0120-	○※1	フリーダイヤル	着信課金サービス	通信事業者各社
0170-	×	伝言ダイヤル	NTTが提供する声の伝言板サービス	NTT東西
0180-	○	テレドーム	スポーツやレースの結果速報や実況中継、各種プロモーション、生活関連情報など、さまざまな情報提供に最適な電話を活用した情報提供サービス	NTTコミュニケーションズ
0180-	×	テレゴング	マスメディアで設問に対する選択肢としてPRされたサービス番号へのコール数を、自動的にカウント・集計し、結果を契約者に通知するサービス	NTTコミュニケーションズ
0190-	×	エンジェルライン	お手持ちの通信機能をもつパソコン・ワープロから電話回線を使って番号情報センターへ直接アクセスし、自分で全国の電話番号を調べられるサービス	NTT東西
0570-0	○	ナビダイヤル	発信者が通話料を負担するか、または通話料の一部を契約者が負担するサービス「0570-0」「0570-88」「0570-91」「0570-99」のみご利用可能	NTTコミュニケーションズ
0570-88	○			
0570-91	○			
0570-99	○			
0570-	×			
0800-	○※1	フリーダイヤル	着信課金サービス	通信事業者各社
0990-	×	ダイヤルQ2	情報提供者が番組(有料情報)を提供し、利用者の情報料を、NTTが情報提供者に代わって回収するサービス	NTT東西
001	○※2	事業者識別(国内・国際)	KDDIの事業者識別番号(国内・国際)	KDDI
0031	○※2	事業者識別(国際)	アイビーエスの事業者識別番号(国際)	アイビーエス
0033~0035-	○※2	事業者識別(国際)	NTTコミュニケーションズの事業者識別番号(国際)	NTTコミュニケーションズ
0036-	○※2	事業者識別(国内)	NTT東日本の事業者識別番号(国内)	NTT東日本
0037-	○	事業者識別(着課金)	フュージョン・コミュニケーションズの事業者識別番号(着信課金)	フュージョンコミュニケーションズ
0038-	○※2	事業者識別(国内・国際)	フュージョン・コミュニケーションズの事業者識別番号(国内・国際)	フュージョンコミュニケーションズ
0039-	○※2	事業者識別(国内)	NTT西日本の事業者識別番号(国内)	NTT西日本
0041-	○※2	事業者識別(国際)	ソフトバンクの事業者識別番号(国際)	ソフトバンク
0042-	○※2	事業者識別(国際)	ソフトバンクの事業者識別番号(国際第三者課金)	ソフトバンク
0043-	○※2	事業者識別(国際)	ソフトバンクの電話識別番号(国際自動クレジット通話)	ソフトバンク
0044-	○	事業者識別(国際)	ソフトバンクの事業者識別番号(国際着信課金)	ソフトバンク
0045-	○※2	事業者識別(国際)	ソフトバンクの事業者識別番号(国際料金通知)	ソフトバンク
0046-	×	事業者識別(国際)	ソフトバンク携帯電話の事業者識別番号(国際)	ソフトバンク
0050-	×	事業者識別	UCOM(旧メディア)の事業者識別番号	UCOM(旧メディア)
0051-	×	事業者識別(国際)	KDDIの事業者識別番号(国際)	KDDI
0052-	×	事業者識別(国際)	KDDIの事業者識別番号(国際音声折り返し)	KDDI
0053-	△	事業者識別(着課金)	KDDIの事業者識別番号(着信課金)、番号帯により不可の場合あり	KDDI
0054-	×	事業者識別(国内)	KDDIの事業者識別番号(国内)	KDDI
0055-	×	事業者識別(国際)	KDDIの事業者識別番号(国際クレジットカード通話)	KDDI

※1 接続先事業者の設定により繋がらない場合があります

※2 事業者識別番号(国内及び国際)で○に該当する箇所については、該当識別番号をダイヤル後発信した場合、識別番号を削除して通常のひかりdeトークS発の通話となるもの

※3 2009年6月末日作成により、改善等のため予告なく変更することがあります。最新情報につきましては、TOKAIケーブルネットワークホームページ(<http://www.thn.ne.jp/>)にてご確認ください。

ひかりdeトークS 発信可否電話番号一覧

※発信可否・・・○はお客様から発信できる番号、×はお客様から発信できない番号を表します

番号	発信可否	内容	説明	提供事業者
0056-	×	事業者識別(国際)	KDDIの事業者識別番号(国際料金問合せ)	KDDI
0057-	×	業務案内	KDDIが提供する国際電話のサポートセンター番号	KDDI
0058-	×	事業者識別(国際)	KDDIの事業者識別番号(国際ファクシミリ)	KDDI
0059-	×	事業者識別	KDDIの事業者識別番号(XB交換機(PB電話機))	KDDI
0060-	○※2	事業者識別(国内・国際)	UCOM(旧メディア)の事業者識別番号(国内・国際)	UCOM(旧メディア)
0061-	×	事業者識別(国際)	ソフトバンクの事業者識別番号(旧・C&W番号の継承)(国際)	ソフトバンク
0062-	×	事業者識別	ソフトバンクの識別番号(旧・C&W番号の継承)	ソフトバンク
0063-	×	事業者識別	ソフトバンクの事業者識別番号(旧・C&W番号の継承)(国際第三者課金)	ソフトバンク
0064-	×	事業者識別(国際) (旧・C&Wの継承)	ソフトバンクが提供する国際通話料金の音声折り返し案内サービス	ソフトバンク
0065-	×	事業者識別(国際)	ソフトバンクの識別番号(旧・IDC番号の継承)(国際クレジット通話)	ソフトバンク
0066-	○	事業者識別(着課金)	ソフトバンクの事業者識別番号(国際国内着信課金)	ソフトバンク
0067-	×	事業者識別(国際)	ソフトバンクの事業者識別番号(旧・C&W番号の継承)(国際ファクシミリ)	ソフトバンク
0070-	○※2	事業者識別(国内・着課金)	KDDIの事業者識別番号(国内・着信課金)	KDDI
0071-	○※2	事業者識別(国際)	ベライソンの事業者識別番号(旧・MCIワールドコム番号の継承)(国際)	ベライゾン
0072-	×	事業者識別	ベライソンの事業者識別番号(旧・MCIワールドコム番号の継承)	ベライゾン
0073-	×	事業者識別(国内)	サークル・アジアの事業者識別番号(国内基本)	サークル・アジア
0074-	×	事業者識別(国内)	サークル・アジアの事業者識別番号(国内付加)	サークル・アジア
0077-	○※2	事業者識別(国内・着課金)	KDDIの事業者識別番号(国内・着信課金)	KDDI
0078-	×	事業者識別(国際)	KDDIの事業者識別番号(国際)	KDDI
0080-	○※2	事業者識別(国際)	ドイツテレコム・ジャパンの事業者識別番号(国際)	ドイツテレコム・ジャパン
0081-	△	事業者識別(国内・着課金)	フュージョン・コミュニケーションズ(旧・パワードコム)の事業者識別番号 (国内・着信課金)着信課金への発信は不可	フュージョンコミュニケーションズ
0082-	○※2	事業者識別(国際)	フュージョン・コミュニケーションズ(旧・パワードコム)の事業者識別番号(国際)	フュージョンコミュニケーションズ
0083-	○※2	事業者識別(国内・国際)	ソフトバンクの事業者識別番号(旧・平成電電番号の継承)(国内・国際)	ソフトバンク
0084-	○※2	事業者識別(国内)	ソフトバンクの事業者識別番号(旧・平成電電番号の継承) (携帯発固定着の割引サービス)	ソフトバンク
0086-	○	事業者識別(国内)	QTNetの事業者識別番号(国内)	QTNet
0088-	○※2	事業者識別(国内・着課金)	ソフトバンクの事業者識別番号(国内・着信課金)	ソフトバンク
0089-	×	事業者識別(国際)	ドイツテレコム・ジャパンの事業者識別番号(国際電話)	ドイツテレコム・ジャパン
0091-	×	事業者識別	二種事業者(SBB等)の事業者識別番号	
#****	×	着信短縮	ダイヤル#+4桁の番号をダイヤルすることで 予め接続先契約者が指定した番号へ接続することが出来るサービス	NTT東西

※1 接続先事業者の設定により繋がらない場合があります

※2 事業者識別番号(国内及び国際)で○に該当する箇所については、該当識別番号をダイヤル後発信した場合、識別番号を削除して通常のひかりdeトークS発の通話となるもの

※3 2009年6月末日作成により、改善等のため予告なく変更することがあります。最新情報につきましては、TOKAIケーブルネットワークホームページ(<http://www.thn.ne.jp/>)にてご確認ください。

ひかりdeトークS 付加サービス

ひかりdeトークSでは、次の付加サービスをご利用いただけます。
付加サービスは個別によるお申込み・サービスパックによるお申込みが選択できます。

キャッチ電話サービス

通話中に他の人から電話がかかってきた際、割込音(ツー・ブプッ・ブプッ)でお知らせします。このとき電話機のフックボタンを操作することにより、通話中の相手を一時的に保留にして、後からかかってきた相手と通話できるサービスです。
※保留中の電話には、通話料金がかかります。

(NTT「キャッチホン」相当のサービス)

着信お断りサービス

迷惑電話を受けた直後、お客様が電話から登録操作を行なうことにより、以後、同じ電話番号からかかってきた場合に、通信設備上で「着信お断りメッセージ」に接続し、着信を規制するサービスです。
※通信設備上で「メッセージ」接続の間も、発信者には通話料金がかかります。
※サービスをご利用いただくためにはお客様側での操作設定が必要です。

(NTT「迷惑電話おことわりサービス」相当のサービス)

着信転送サービス

無条件転送:かかってきた電話を、お客様があらかじめ指定した電話番号に転送するサービスです。
※転送元から転送先までの通話料金がかかります。
※サービスをご利用いただくためにはお客様側での操作設定が必要です。

(NTT「ボイスワープ」/「転送でんわ」/「着信転送機能」相当のサービス)

番号表示サービス

かけてきた相手の電話番号(相手先が非通知設定の場合は非通知理由)が、電話機等のディスプレイに表示されるサービスです。
電話を取る前に相手わかります。「ナンバー・ディスプレイ」対応機器が必要です。

(NTT「ナンバー・ディスプレイ」相当のサービス)

番号通知リクエストサービス

電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に対し、通信設備上で「メッセージ」にて応答し、着信を規制するサービスです。
※ご利用には番号表示サービスへの加入が必要です。
※番号通知リクエストサービスのご利用には、番号表示サービスへのお申込みが必要です。
※サービスをご利用いただくためにはお客様側での操作設定が必要です。

(NTT「ナンバー・リクエスト」相当のサービス)

ホワイトコール24

ひかりdeトークSから全てのソフトバンク携帯電話への国内通話が24時間無料となるサービスです。
※お申込みはTOKAIモバイルショップによる来店申込みとなります。ご注意ください。



各サービスのお申込みには書面でのお手続きが必要です。
お申込用紙をご希望の場合は、TOKAIケーブルネットワークまでお問合せください。

付加サービス料金表 (価格はすべて税抜)	バック加入時 上段:月額料金 下段:工事費	サービスパック			
		サービスパック 1	サービスパック 2	サービスパック A(3)	サービスパック B(4)
	個別加入時 上段:月額料金 下段:工事費	900円	630円	800円	530円
		1,000円	1,000円	1,000円	1,000円
キャッチ電話サービス	300円	●	●	●	●
	1,000円				
着信お断りサービス	600円	●	●	●	●
	1,000円				
着信転送サービス	500円	●	●	×	×
	1,000円				
番号表示サービス	400円	●	×	●	×
	1,000円				
番号通知リクエストサービス	200円	●	×	●	×
	1,000円				

※番号通知リクエストサービスのお申込みには、番号表示サービスのお申込みが必要となります。

※ホワイトコール24のお申込みをされる場合には、着信転送サービスはお申込みいただけません。

既にひかりdeトークSにご契約されているお客様がホワイトコール24をお申込みをされる場合には、サービスパックA(3)またはサービスパックB(4)へご契約を変更していただく必要があります。ご注意ください。

※ひかりdeトークSご利用開始後に付加サービスを追加お申込みされる場合には工事費1,000円/1付加サービス(サービスパック)ごとがかかります。

※付加サービスの工事は局内工事のみとなります。

ひかりdeトークS 付加サービス

番号表示サービス

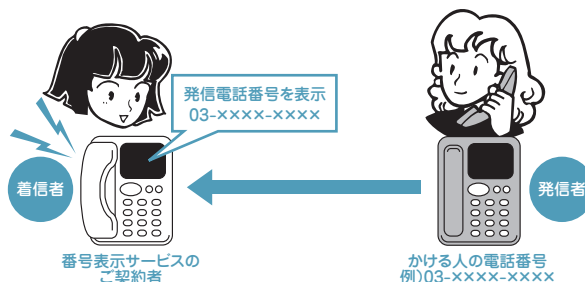
設定	不要※	申込	必要	月額	400円	税抜	工事費	1,000円	税抜
----	-----	----	----	----	------	----	-----	--------	----

※ご利用にはサービス対応の電話機をご利用の上、そのサービス相当の機能を「利用する」に設定してください。

(NTT「ナンバーディスプレイ」相当のサービス)

かけてきた相手の電話番号(通知できない場合はその理由)が、電話機等のディスプレイに表示されるサービスです。

電話を取る前に相手の電話番号がわかります。「ナンバーディスプレイ」対応機器が必要です。



通信機器について

- 番号表示サービスをご利用の際には、本サービス(もしくは相当のサービス)対応の電話機などの通信機器の設置とその設定が必要です。
- 本サービスに対応していない電話機をご利用の場合は、本サービス対応のアダプタを必ず設置してください。

通信機器接続時のご注意

- 本サービスのご利用にはサービス対応の電話機をご利用の上、そのサービス相当の機能を「利用する」に設定してください。
- 本サービス対応の通信機器の設置とその設定がされていない場合、電話番号が表示されなかったり、通話ができない場合があります。
- 本サービスに対応していない通信機器を接続した場合は、短い断続した呼出音の後に通常の呼出音が聞こえますので、通常の呼出音に変わってから、電話に出るようにしてください。通常の呼出音に変わるまでに数秒かかります。
- 本サービスを利用している電話回線に、サービス対応の通信機器と対応していない自動応答端末(留守番電話機器やFAXなど)を同時に接続すると、接続方法によっては、電話番号の表示ができなかったり、途中で電話が切断される場合があります。
- 通信機器の接続携帯や機種により正常に作動しない場合があります。詳しくは各メーカーまたは、販売店にお問合せください。

ご利用にあたってのご注意

- キャッチ電話サービスと併用した場合、通話中にかかってきた番号は表示されません。
- かかってきた電話に出る前に、最初の電話を切っても同様に表示されません。

番号通知リクエストサービス

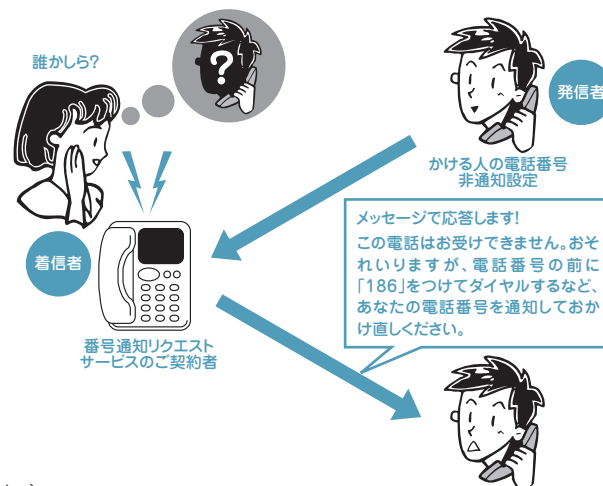
設定	必要	申込	必要	月額	200円	税抜	工事費	1,000円	税抜
----	----	----	----	----	------	----	-----	--------	----

※番号通知リクエストサービスのご利用には、番号表示サービスへのお申込みが必要です。

(NTT「ナンバー・リクエスト」相当のサービス)

電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に対し、通信設備上で「メッセージ」にて応答し、着信を規制するサービスです。

(通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります。)



ご利用にあたってのご注意

- 着信転送サービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- キャッチ電話サービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- 着信お断りサービスと併用した場合、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。
- 番号通知サービスのカスタムコントロールはスティミラスプロトコルには対応していません。
- 全てDTMF(PB)信号にて行います。
- ※NTTの「INSボイスワープ」ではスティミラスプロトコルを使用しています。

ご契約回線から、サービスの開始/停止を行います。(通話料金はかかりません。)

サービスの開始/停止



受話器をあげる

1 4 8



音声ガイドに従って操作をしてください。

1

通知リクエストのサービスを開始します。

0

番号通知リクエストのサービスを停止します。(初期値:停止)



受話器を置く

ひかりdeトークS 付加サービス

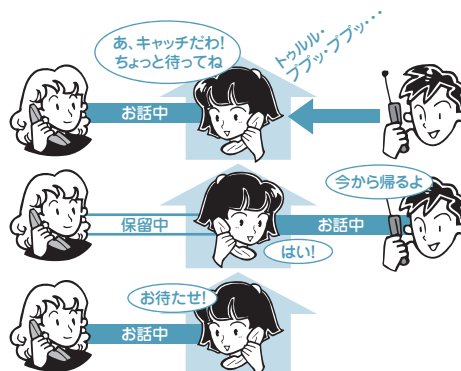
キャッチ電話サービス

設定	不要	申込	必要	月額	300円	税抜	工事費	1,000円	税抜
----	----	----	----	----	------	----	-----	--------	----

(NTT「キャッチホン」相当のサービス)
通話中に他の人から電話がかかってきた際、割込み音(ツー・ププッ・ププッ)でお知らせします。このとき電話機のフックボタンを操作することにより、通話中の相手を一時的に保留にして、後からかかってきた相手と通話できるサービスです。(保留中の電話には、通話料金がかかります。)

ご利用にあたっての ご注意

- 番号表示サービスと併用した場合、通話中にかかってきた電話番号は表示されません。
- 番号通知リクエストサービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- 着信お断りサービスと併用した場合、迷惑電話として登録された電話番号からの着信は、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。
※フックスイッチまたはフックボタンを長く押しすぎると、電話が切れることがあります。



着信お断りサービス

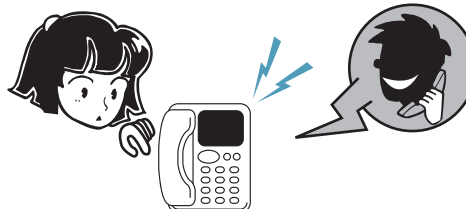
設定	必要	申込	必要	月額	600円	税抜	工事費	1,000円	税抜
----	----	----	----	----	------	----	-----	--------	----

(NTT「迷惑電話おことわりサービス」相当のサービス)
迷惑電話を受けた直後、お客様が電話から登録操作を行なうことにより、以後、同じ電話番号からかかってきた場合に、通信設備上で、「着信お断りメッセージ」に接続し、着信を規制するサービスです。(通信設備上で、「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります。)

ご利用にあたっての ご注意

- 番号通知リクエストサービスと併用した場合、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。
- 着信転送サービスと併用した場合、転送通話は迷惑電話として登録できません。また、番号登録されている相手からの着信時の転送は行いません。
- 着信お断りサービスにより着信拒否された通話のキャッチ電話サービス着信は行われません。
- キャッチ電話サービスと併せてご利用の場合、最後に着信し通話状態となった通話が登録対象となります。
【ケース1:迷惑電話を受けているときにキャッチ電話サービス着信した場合】
迷惑電話がかかっている最中にキャッチ電話サービス着信した場合は、切替操作をせずに最初の電話をお切りください。キャッチ電話の呼び出し音が鳴らなくなつてから、登録操作を行ってください。
【ケース2:キャッチ電話サービス着信した電話が迷惑電話だった場合】
通話中にキャッチ電話サービスで切り替えた通話が迷惑電話だった場合、最初の方との通話が終わった後に一旦受話器をおいてから登録操作を行ってください。
- 着信お断りサービスには効果確認機能はありません。

迷惑電話の直後に登録

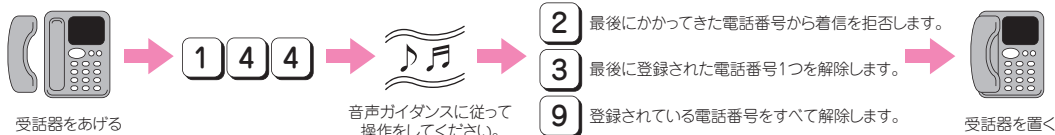


迷惑電話にメッセージが応答



ご契約回線から、サービスの開始/停止を行います。(通話料金はかかりません。)

ご利用方法



ご注意

- 着信して通話をされた相手先の電話番号以外は登録できません。
- 発信者番号が非通知の場合は、登録できません。
- 登録できる電話番号件数は、30件(最大)です。

ひかりdeトークS 付加サービス

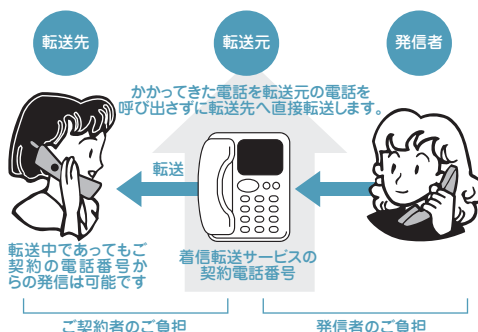
着信転送サービス

設定	必要	申込	必要	月額	500円	税抜	工事費	1,000円	税抜
----	----	----	----	----	------	----	-----	--------	----

(NTT「ボイスワープ」/「転送でんわ」/「着信転送機能」相当のサービス)
無条件転送:かかってきた電話を、お客様があらかじめ指定した電話番号に転送するサービスです。

ご利用にあたっての ご注意

- 番号通知リクエストサービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- 着信お断りサービスと併用した場合、転送される通話は迷惑電話として登録できません。また、番号登録されている相手からの着信時は転送を行いません。
- 電話をかける方(発信者)が番号通知を行って(転送元へ)発信し、転送先が番号表示可能な電話機をご利用の場合、転送先で表示される電話番号は発信者の番号となります。
- 着信転送サービスでは以下の機能はサポートしていません。
 - 転送方式(無応答時転送・応答時転送・話中時転送)
 - 転送トーン
 - 転送元案内
 - 転送元番号常時通知
 - 転送元電話番号受信サービス
- 着信転送サービスのカスタムコントロールはステミラスプロトコルには対応していません。全てDTMF(PB)信号にて行います。
※NTTの「INSボイスワープ」ではステミラスプロトコルを使用しています。
- 着信転送時の通話料金は「発信者-転送元」間では「発信者」に「転送元-転送先」間では「転送元」である着信転送サービスご契約者にそれぞれ課金されます。



ご利用方法

ご契約回線から、サービスの開始/停止・転送先の登録・リモートコントロールの設定を行います。(通話料金はかかりません。)

サービスの 開始/停止



転送先の電話番号を設定します。

転送先の 設定



リモートコントロールのご利用方法

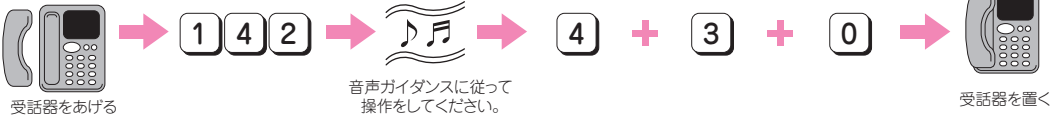
「リモートコントロール」とは、外出先からも設定ができる機能です。
 ご利用になるためには事前にご契約回線からの利用開始設定を行ってください。

転送先の設定

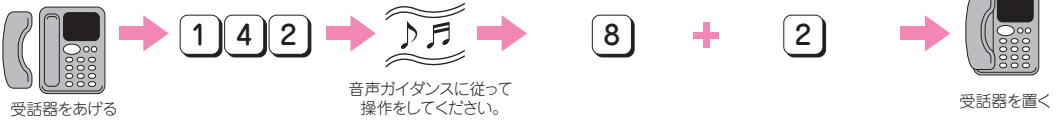
リモートコントロールを利用する リモートコントロールの利用を開始し、同時にリモコン用の暗証番号を登録します。



リモートコントロールを利用しない リモートコントロールの利用を停止します。(※初回利用時にはこの状態に設定されています。)



リモートコントロールの設定内容確認 リモートコントロールの設定を確認します。



各地のリモートコントロール用電話番号にダイヤルし、音声ガイダンスに従ってP.20の操作を行ってください。(別途、通話料金がかかります。)

リモートコントロールによるサービスの開始/停止

着信転送サービスを開始します。



着信転送サービスを開始します。(転送先リストから選択をする方法)



着信転送サービスを停止します。



ひかりdeトークS 付加サービス

リモートコントロール用電話番号

札幌	011-835-0088	青森	017-715-9000	秋田	018-802-0088	盛岡	019-909-0088
仙台	022-208-0088	山形	023-609-9000	福島	024-503-9000	新潟	025-369-0088
長野	026-476-0088	前橋	027-896-9000	宇都宮	028-348-0088	水戸	029-279-0088
東京	03-6880-0088	千葉	043-386-0088	横浜	045-294-0088	浦和	048-741-0088
甲府	055-209-0088	静岡	054-689-0088	名古屋	052-885-0088	津	059-991-0088
岐阜	058-208-0088	大阪	06-7708-0088	和歌山	073-407-0088	奈良	0742-87-0088
京都	075-285-0088	金沢	076-299-0088	富山	076-416-0088	大津	077-509-0088
福井	0776-92-0088	神戸	078-584-0088	広島	082-575-0088	松江	0852-40-9000
鳥取	0857-88-9000	岡山	086-289-0088	高松	087-810-0088	徳島	088-618-0088
高知	088-819-0088	松山	089-950-0088	福岡	092-287-0088	佐賀	0952-48-0088
長崎	095-873-0088	熊本	096-240-0088	大分	097-509-0088	宮崎	0985-45-0088
鹿児島	099-807-0088	沖縄	098-914-0088				

ひかりdeトークS 付加サービス

ホワイトコール24

設定 **不要**

申込 **必要**[※]

月額

0円 税抜

工事費

0円 税抜

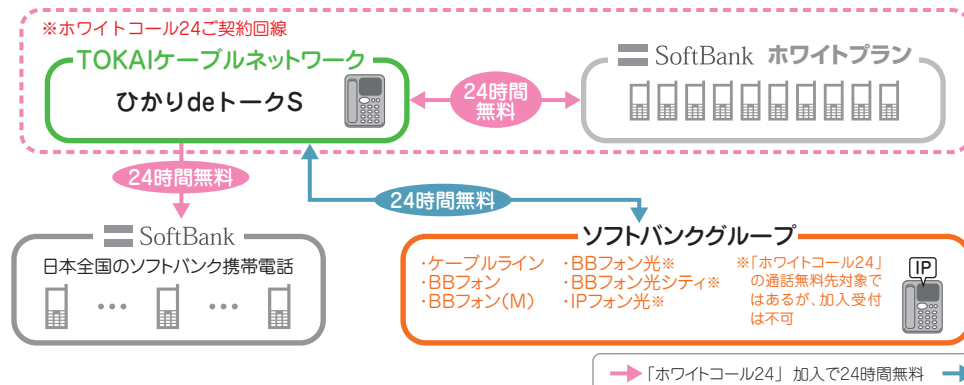
※お申し込みには、SoftBank（TOKAIモバイルショップ）へのご来店によるお申し込みが必要です。

「ホワイトコール24」とは

「ひかりdeトークS」から全てのソフトバンク携帯電話への国内通話が24時間無料となるサービスです。^{※1}

「ひかりdeトークS」**「ひかりdeトークS」ご契約者のご家族で**^{※2}
（1回線につき）
ソフトバンク携帯電話最大10回線まで登録OK!

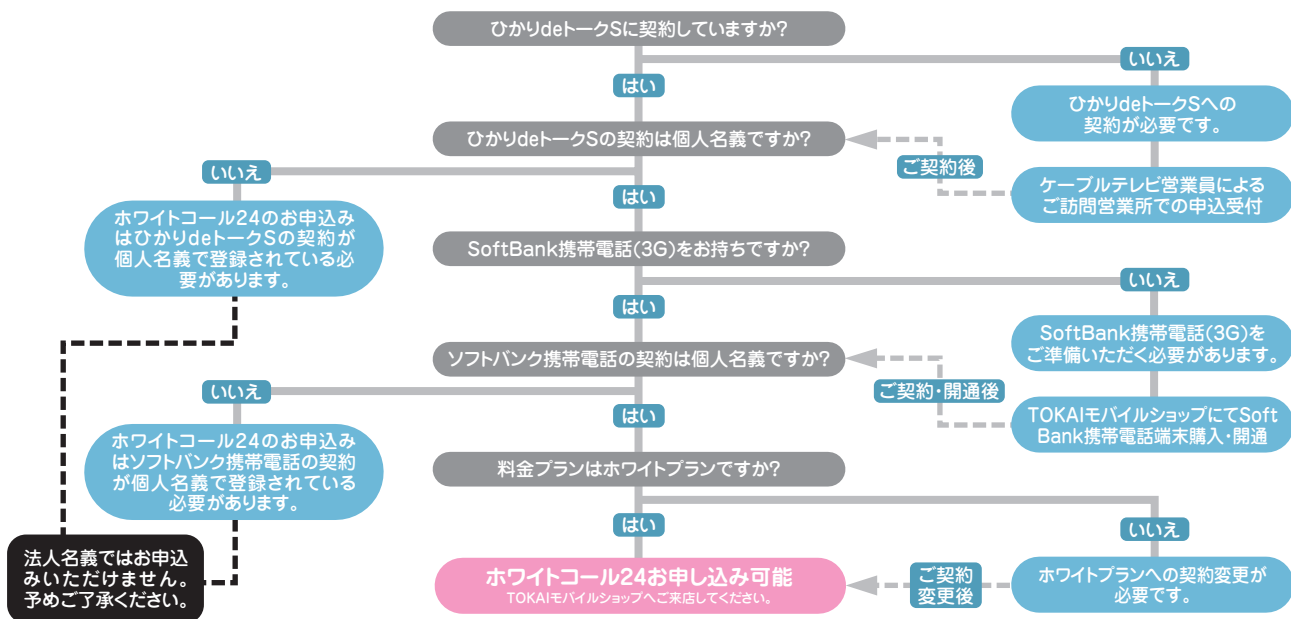
ホワイトコール24ご加入後のイメージ図



※1 ソフトバンク携帯電話「ホワイトプラン」とひかりdeトークSの各サービスの利用料金が別途必要となります。ソフトバンク携帯電話のご利用には「ホワイトプラン」の月額基本使用料とユニバーサルサービス料が必要となります。「ひかりdeトークS」のご利用には「ひかりdeトークS」の月額利用料金、ユニバーサルサービス料が必要となります。詳細につきましては、各社の店頭パンフレットをご確認ください。

※2 ご家族であることを証明できる家族確認書類が必要となります。

「ホワイトコール24」のお申し込みの流れ



※「ホワイトコール24」は、ソフトバンク携帯電話及びひかりdeトークSの開通後、適用となります。

※「ホワイトコール24」お申し込みにあたっては、本人確認書類をご提示いただきます。契約者ご本人ではない場合は委任状が必要です。

「ホワイトコール24」のご加入条件		
	ホワイトプラン専用割引サービス「ホワイトコール24」	ひかりdeトークSオプションサービス「ホワイトコール24」
提供主体	ソフトバンク株式会社	株式会社TOKAIケーブルネットワーク
サービス内容	ソフトバンク携帯電話から「ひかりdeトークS」「ケーブルライン」「BBフォン」「BBフォン(M)」の電話番号への国内通話料が24時間無料 ※03などの市外局番で始まる「ひかりdeトークS」の番号、および050で始まる「BBフォン」「BBフォン(M)」「BBコミュニケーター」の番号に通話したものが対象となります。 ※ただし、国際サービス、TVコール・64Kデジタルデータ通信は本サービスの対象外になります。	「ひかりdeトークS」からソフトバンク携帯電話(ディズニー・モバイル含む)への国内通話料が24時間無料
ご加入条件	①SoftBank 3Gサービスをご利用のお客様であること。 ※ディズニー・モバイル除く ②「ホワイトプラン」に個人契約でご加入のお客様であること。 ③本サービスにお申し込みのお客様本人、またはご家族が、株式会社TOKAIケーブルネットワークが提供する「ひかりdeトークS」オプションサービス「ホワイトコール24」へお申し込みいただいていること。	①「ひかりdeトークS」をご利用のお客様であること。 ②「ひかりdeトークS」に個人名義でご加入のお客様であること。 ③本サービスにお申し込みのお客様本人、またはご家族が、ソフトバンク株式会社が提供するホワイトプラン専用割引サービス「ホワイトコール24」へお申し込みいただいていること。 ④着信転送サービス(サービスパック1または2を含む)を利用していないこと。
回線数制限	「ひかりdeトークS」1回線あたり、ソフトバンク携帯電話最大10回線までお申し込みいただけます。	
サービス適用開始日	サービス適用開始日はソフトバンクからSMSでお申し込みのソフトバンク携帯電話にお知らせします。 ※3	サービス適用開始日はTOKAIケーブルネットワークから郵便等でお知らせします。

※3 ご加入状況によってホワイトコール24の適用開始日が異なりますので、適用されていることをご確認のうえサービスをご利用ください。

「サービス適用確認方法」 ソフトバンク携帯電話 ▶ My SoftBank
ひかりdeトークS ▶ ひかりdeトークS WEB明細(<http://www.webmeisai.jp/cable/>) WEB明細サービスのご利用方法(p.6)を参照してください。



「ホワイトコール24」をご利用いただくには、ソフトバンク株式会社が提供するホワイトプラン専用割引サービス「ホワイトコール24」と株式会社TOKAIケーブルネットワークが提供するひかりdeトークSオプションサービス「ホワイトコール24」の両方のサービスにお申し込みをさせていただく必要があります。

下記の場合、本サービスの無料通話の対象外となります。

- ・海外から日本国内への通話をご利用される場合
- ・特定の事業者が提供する「BBフォン」「BBフォン(M)」との通話
- ・「番号案内転送サービス」を利用した通話
- ・「BBフォン」「ケーブルライン」「ひかりdeトークS」とのTVコール通 信料、64Kデジタルデータ通信

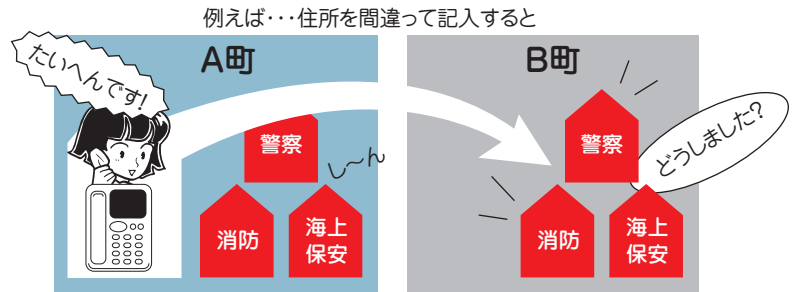
ホワイトコールはソフトバンク株式会社及びソフトバンクBBの登録商標です。

ひかりdeトークS ご利用時の注意事項

① ひかりdeトークSご利用の住所について

「ご利用場所情報」は、緊急通報受理機関「警察(110)、海上保安(118)、消防(119)」へ正しく通知するためにとても大事な情報です。ひかりdeトークSお申込書にご記入いただいた「ご利用場所」が間違っていると、緊急通報受理機関からの迅速な対応ができない場合がありますので、ご注意ください。

※「ご利用場所」が変更になった場合は、TOKAIケーブルネットワークまでご連絡ください。



② ひかりdeトークSでご利用いただけないサービスについて

ひかりdeトークSでは下記のサービスがご利用いただけません。各項目についてご確認ください。

1	<p>「フリーダイヤル」または「フリーアクセス」はご利用いただけません。 ひかりdeトークSでは、「0120」や「0800」で始まる「フリーダイヤル」等の着信課金サービス用電話番号としては、ご利用いただけません。 ※「フリーダイヤル」または「フリーアクセス」とは? 契約されている電話番号のほかに、「0120」や「0800」等で始まる電話番号を契約し、外部から通話料金無料(受信者払い)の電話を受け付けるサービスです。</p>
2	<p>「ダイヤルインサービス」はご利用いただけません。 ※「ダイヤルインサービス」とは? 契約されている電話番号のほかに、複数の電話番号を利用できるサービスです。</p>
3	<p>「i・ナンバー」はご利用いただけません。 ※「i・ナンバー」とは? 現在使用中の電話番号(主電話番号)を含め、最大3つ(2つも可)の電話番号が利用できるSDN専用のサービスです。</p>
4	<p>「二重番号サービス」はご利用いただけません。 ※「二重番号サービス」とは? ご契約されている電話番号のほかに、もうひとつの電話番号を利用できるサービスです。</p>
5	<p>「代表取扱サービス」はご利用いただけません。 ※「代表取扱サービス」とは? 同一拠点に設置される複数の契約回線でグループ(代表群)を構成し、あらかじめ決められた代表(親)番号に着信があった場合、事前に契約した選択方式に従い、代表群から空いている回線を選んで着信できるサービスです。</p>
6	<p>以下のサービスは、ひかりdeトークSではご利用いただけません。 ●ピンク電話(簡易公衆電話)、共同電話 ●110番、119番直接通報装置 ●高齢者向け緊急通報システム ●ガス会社等の遠隔監視サービス ●「0035」で始まる電話番号へ発信することで利用できるサービス *これらの番号はインターネット接続のダイヤルアップアクセスポイント等に設定されている場合があります。●警備会社等のセキュリティサービス ●「ボイスワープセレクト」 ●「ノーリングング」通信サービス ●その他→「0180」番号を利用して提供する「テレゴン」/「0570」で始まる課金分割サービス*/ダイヤルQ2/Lモード/「オフトーク通信」/でんわばん/電話会議/メッセージイン等 *「0570」で始まる番号は、衛星放送(CS放送、BS放送の双方向データサービスなど)や有料オンラインサービス(通信カラオケサービス)、(公営競技の在宅投票システムなど)等で利用されている場合があります。</p>

③ NTTの加入電話等サービスの利用休止について

- ひかりdeトークSご利用に際し、現在ご利用中のNTTの加入電話等サービスの利用休止(ライトプランの場合は契約解除を含む)につきましては、TOKAIケーブルネットワークがお客様に代わってNTTへの申込手続きをさせていただきます。
- 利用休止(ライトプランの場合の契約解除を除く。以下同し)の工事完了後、NTTから「利用休止のお知らせ」が届きますので、内容をご確認ください。
- NTTの加入電話等サービスの利用休止のお取扱いは、5年間となっており、それを経過しても利用休止の継続または再取り付けのお申し出がない場合は、さらに5年間を経過した時点でNTTの加入電話等サービス契約解除されたものとして取扱われますが、利用休止継続の手続きをすることで、5年単位で利用休止期間を更新することができます。
- 利用休止継続の手続き等につきましては、NTTから送付される「利用休止のお知らせ」でご確認ください。
- ひかりdeトークSを解約し、利用休止中のNTT加入電話を復活する場合は、NTTに対し、その旨お申し出いただき、番号ポータビリティ切り戻し工事を行った後にひかりdeトークSサービスの解除を行います。なお、ひかりdeトークSの解約に係わる費用の他にNTTへの工事費の支払いが別途必要となります。

* NTTの116番へは0800-2000-116へおかけいただくか携帯電話やNTTの公衆電話等からおかけください。

ひかりdeトークS ご利用時の注意事項

④ 電話帳掲載と104番号案内について

NTT等で利用していた電話番号を引き続きご利用されるお客様は現在の電話帳掲載情報がそのまま引き継がれます。

ひかりdeトークSのご契約と同時に新たに電話番号を取得されるお客様で、電話帳掲載と104番号案内をご希望の場合は、申込書へ記入された内容に基づきお手続きをいたします。後日、ソフトバンク株式会社の電話帳申請センターより確認のお電話があります。予めご了承ください。

ひかりdeトークSにご契約後は、NTTハローページ・タウンページは送付されません。送付をご希望の場合は、お客様よりタウンページセンター(0120-506-309)へお問合せください。尚、ハローページ・タウンページの送付は有料となります。予めご了承ください。料金や詳細につきましてはタウンページセンター(0120-506-309)へお問合せください。

サービスご利用中に電話帳掲載内容の変更はソフトバンク株式会社の電話帳申請センター(0088-225-838 通話料無料/平日9:00~18:00)までお問合せください。※土曜・日曜・祝祭日・年末年始を除く

お申込みいただいた電話番号の電話帳掲載情報・104番号案内情報については、NTT以外の番号案内事業者、電話帳発行事業者にもNTTより提供されています。一部、NTT以外の電話帳発行事業者から発行される電話帳に掲載されない場合があります。

⑤ 障害(停電、自然災害など)について

●障害(停電、自然災害など)、幹線や機器のメンテナンス時にはひかりdeトークSはご利用いただけません。携帯電話もしくは公衆電話等をご利用ください。停電復旧後もひかりdeトークSがご利用いただけない場合はP.1のひかりdeトークS機器の接続方法とインターネット接続できない場合をご確認ください。

⑥ 解約や引越しに関するご注意について

- 解約や引越しの場合はTOKAIケーブルネットワークまでご連絡ください。
- ひかりdeトークSの解約や引越しにより不要となったWMTAはTOKAIケーブルネットワークより回収にお伺いいたします。
- ひかりdeネットを解約された場合は、ひかりdeトークSは、ご利用いただけません。
- ひかりdeトークSを解約後、同電話番号をNTTなど、他の事業者でご利用になる場合のお手続きはお客様にて行っていただきます。また、その際に発生する費用はお客様負担となります。予めご了承ください。
- ひかりdeトークSをご利用中のお客様が引越先でもご継続利用をご希望される場合、同電話番号移転の可否および条件により、お手続きが異なります。
※ひかりdeトークSで新規に電話番号を取得した場合は同電話番号の移転はできません。移転先で新たに新規電話番号を取得していただく必要があります。
※NTT等の他事業者回線より電話番号を移行(番号ポータビリティ[以下番号])して、ひかりdeトークSをご利用の場合にはNTT西日本での同電話番号移転可能エリアに基づき移転することが可能ですが、移転時のお手続き手順をよくご確認いただきお申込みください。また手続きには諸費用が発生いたします。諸費用はお客様負担となります。予めご了承ください。

【移転の場合のお手続き手順】

※条件1…NTT等(他事業者回線)より番号して電話番号を継続利用のお客様

※条件2…NTT西日本の同電話番号移転可能エリアに含まれる場合(NTT西日本の同電話番号移転可能エリアに含まれない場合は同電話番号での移転はお申込みいただけません。)

- ①ひかりdeトークS解約手続き ②NTT西日本へ復活手続き(お客様より申請が必要)
③NTT西日本へ移転手続き(お客様より申請が必要) ④ひかりdeトークSお申込み(移転先住所でお申込み)

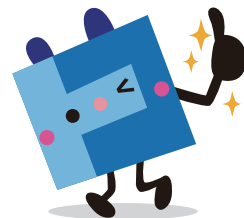
⑦ その他のご注意について

- ひかりdeトークSは「TOKAIケーブルネットワークIP電話サービス利用規約」に基づきサービスを提供いたします。TOKAIケーブルネットワークひかりdeトークSホームページ URL <http://www.thn.ne.jp/>でご確認頂くか、TOKAIケーブルネットワークまでお問合せください。
 - ひかりdeトークSの利用料金は、TOKAIケーブルネットワークから請求させていただきます。
 - ひかりdeトークSの通話明細はWEB明細でご確認ください。ユーザーIDとパスワードは開通後にお客様のご契約住所にご郵送いたします。URL <http://webmeisai.jp/cable/>
 - ひかりdeトークSへ申込みされた回線(番号)が他社の定額料金のかかる割引サービスにご加入していた場合、サービス提供の会社から定額料金のみ請求される恐れがあります。ご利用されていた場合は、ひかりdeトークSのお申込みとは別に、ソフトバンク株式会社および他社へご利用中の割引サービス解約の旨、ご連絡ください。
 - 他社事業者識別番号(0077等)をダイヤルした場合でも、ひかりdeトークSの通話となり、ひかりdeトークSの通話料金が適用されます。(※着信課金サービス等を除く。)※以下の着信課金サービスへの発信が可能です。
・ソフトバンク株式会社、NTTコミュニケーションズ株式会社、KDDI株式会社、フュージョン・コミュニケーションズ株式会社、株式会社メディアの提供する着信課金サービス(0120-0800のみ)
 - マイラインおよびマイラインプラスはご利用いただけません。また、ひかりdeトークSは122(固定優先接続解除)のダイヤル有無に関わらず、ひかりdeトークSの通話となり、ひかりdeトークSの通話料金が適用されます。
 - ひかりdeトークSを非通知設定でご利用の場合「110」(警察)、「118」(海上保安)、「119」(消防)の緊急特番へダイヤルした場合に限り、お客様の住所・氏名・電話番号を相手先の機関へ通知します。
- ※相手先番号の前に「184」(非通知)を付けてダイヤルした場合を除きます。
「184」(非通知)を付けて緊急特番へダイヤルした場合ひかりdeトークSを通知/非通知どちらの設定にされていても、その通話では相手先の機関へお客様の住所・氏名・電話番号は通知されません。ただし、相手先の機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断し、TOKAIケーブルネットワークに照会の要請がある場合は、これに応じることがあります。

STEP 9

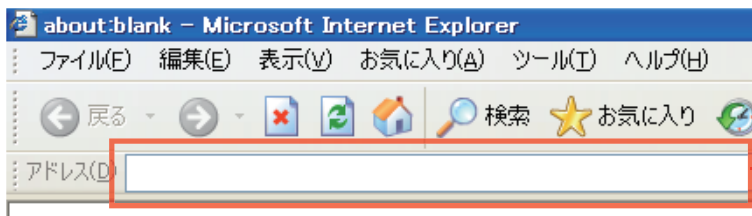
WMTAの設定をしよう!

※こちらの設定は「ひかりdeネット VDSL版」をご利用のお客様のみとなります。



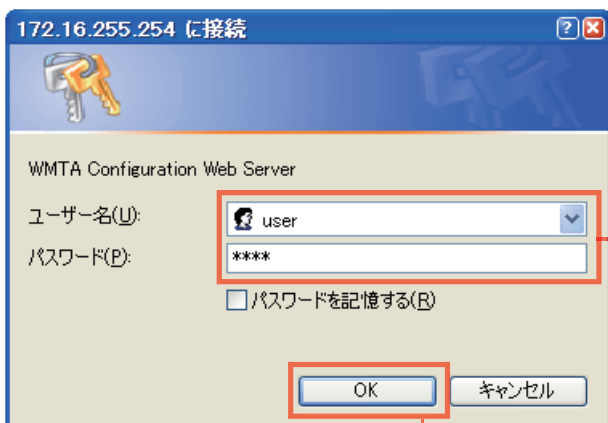
WMTA (ルータ機能) の設定 ※こちらの設定は「ひかりdeネット VDSL版」をご利用のお客様のみとなります。

1 Internet Explorerを起動します。



アドレスバーに「172.16.255.254」と入力し、キーボードのEnterキーを押します。

2 ログイン画面が表示されます。

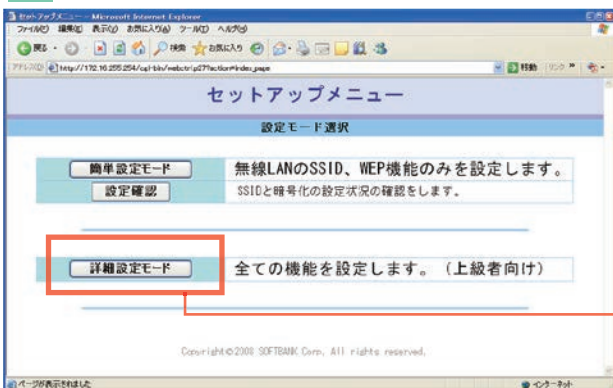


①ユーザー名(U)とパスワード(P)を入力します。

ユーザー名(U): 「user」(英数字小文字半角)
パスワード(P): 「user」(英数字小文字半角)
※それぞれ初期値

②「OK」ボタンをクリックします。

3 セットアップメニュー画面が表示されます。

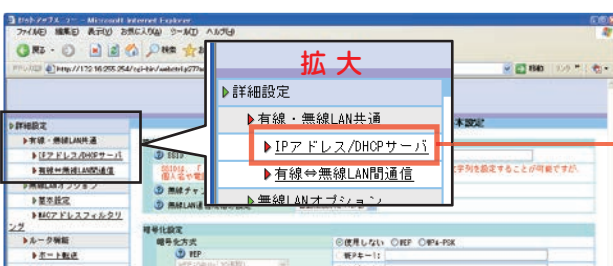


《注意事項》

無線LANに関する設定項目が表示されますが、こちらは設定をされてもご利用いただけません。

「詳細設定モード」ボタンをクリックします。

4 「無線LANオプション」-「基本設定」画面が表示されます。



《注意事項》

無線LANに関する設定項目が表示されますが、こちらは設定をされてもご利用いただけません。

「IPアドレス/DHCPサーバ」をクリックします。

WMTA (ルータ機能) の設定 ※こちらの設定は「ひかりdeネット VDSL版」をご利用のお客様のみとなります。

5 「IPアドレス/DHCPサーバ」画面が表示されます

IPアドレス/DHCPサーバ

② 本機IPアドレス/サブネットマスク / ②

③ ① ③

④ ④

④ ④

④ ④

④ ④

No.	設定項目名	機能説明
①	本機IPアドレス	WMTA(ルータ)本機のIPアドレスを変更する場合、変更値を入力します。
②	/サブネットマスク	サブネットマスクを変更する場合、変更値を入力します。
③	割当IPアドレスの範囲	IPアドレスの設定数を変更する場合、変更値を入力します。
④	固定割当	パソコンやゲーム機等、毎回同じIPアドレスを必要とする場合のみ、設定します。 「MACアドレス」とは、ネットワークアダプタの物理アドレスです。 「固有割当」は最大8台まで設定することができます。

設定変更が完了したら設定保存の「OK」ボタンをクリックします。

設定保存

再起動確認画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックします。

Microsoft Internet Explorer

設定内容を変更した場合は、IPアドレスを再取得する必要があります。
本機の再起動後にパソコンの再起動を行なってください。
またパソコン以外にも本機に接続している端末があれば同様に再起動をしてください。

6 メニュー一覧より「ルータ機能」-「ポート転送」をクリックします。

ルータ機能

UPnP

「ポート転送設定」画面が表示されます。

No.	有効/無効	プロトコル	WAN側ポート番号	LAN側ポート番号	転送先IPアドレス
1	無効	TCP	<input type="text"/> - <input type="text"/>	<input type="text"/> - <input type="text"/>	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>
2	無効	TCP	<input type="text"/> - <input type="text"/>	<input type="text"/> - <input type="text"/>	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>
3	無効	TCP	<input type="text"/> - <input type="text"/>	<input type="text"/> - <input type="text"/>	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>

設定項目名	機能説明
有効/無効	ポート開放設定を行う際は必ず「有効」に変更します。
プロトコル	開放するポートの種類を選択します。
WAN側ポート番号	開放するポート番号を入力します。 例1)「1000」番を開放する場合、「1000」-「1000」とします。 例2)「1000」-「5000」とすれば「1000」～「5000」までのポートがすべて開放されます。
LAN側ポート番号	上記のWANポート番号で指定した番号と同じものを入力します。
転送先IPアドレス	利用するパソコンのIP番号を入力します。 複数のパソコンをご利用している場合、IPアドレスの固定割当設定をすることをお勧めいたします。

※設定は最大16件登録することができます。

WMTA (ルータ機能) の設定 ※こちらの設定は「ひかりdeネット VDSL版」をご利用のお客様のみとなります。

「UPnPで使用中のポートを表示する」はお好みで設定してください。
設定変更が完了したら設定保存の「OK」ボタンをクリックします。

UPnPで使用中のポートを表示する 表示しない 表示する

設定保存

OK

再起動確認画面が表示されます。メニュー一覧の左下にある「再起動」ボタンをクリックしてください。

設定内容を登録しました。
設定された内容を有効にするには再起動が必要です。
全ての設定を終えた後に、左下の<再起動>ボタンを必ずクリックして下さい。

7 メニュー一覧より「ルータ機能」-「UPnP」をクリックします。

▶ ルータ機能

▶ ポート転送

▶ UPnP

クリック

「UPnP設定」画面が表示されます。設定はお好みで設定してください。
設定変更が完了したら設定保存の「OK」ボタンをクリックします。

UPnP設定

UPnP

有効 無効

設定保存

OK

再起動確認画面が表示されます。メニュー一覧の左下にある「再起動」ボタンをクリックしてください。

設定内容を登録しました。
設定された内容を有効にするには再起動が必要です。
全ての設定を終えた後に、左下の<再起動>ボタンを必ずクリックして下さい。

8 メニュー一覧より「情報」-「設定情報一覧」をクリックします

▶ 情報

▶ 設定情報一覧

クリック

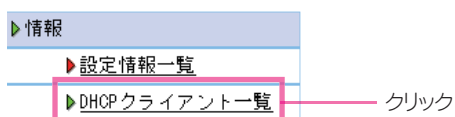
▶ DHCPクライアント一覧

「設定情報一覧」画面が表示されます。WMTA(ルータ)の設定内容が一覧で表示されます。

IPアドレス/DHCPサーバ	
本機IPアドレス/サブネットマスク	192.168.3.1 / 255.255.255.0
割当IPアドレスの範囲	開始IP : 192.168.3.2 終了IP : 192.168.3.254
固定割当	No.1 未設定
	No.2 未設定
	No.3 未設定
	No.4 未設定

WMTA (ルータ機能) の設定 ※こちらの設定は「ひかりdeネット VDSL版」をご利用のお客様のみとなります。

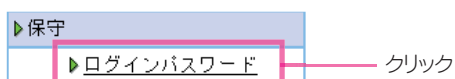
9 メニュー一覧より「情報」-「DHCPクライアント一覧」をクリックします。



「DHCPクライアント一覧」画面が表示されます。



10 メニュー一覧より「保守」-「ログインパスワード」をクリックします。



「ログインパスワードの変更」画面が表示されます。

ログインパスワードの変更

現在のパスワード	<input type="password"/>
新しいパスワード	<input type="password"/>
新しいパスワードの確認	<input type="password"/>

パスワードは半角英数字、半角記号を最大16文字まで使用可能です。

設定保存

設定項目名	機能説明
現在のパスワード	現在設定されているパスワードを入力します。
新しいパスワード	新しく設定をするパスワードを入力します。
新しいパスワードの確認	新しく設定をするパスワードを再度入力します。

設定変更が完了したら設定保存の「OK」ボタンをクリックします。

11 WMTA(ルータ)へのログイン画面が表示されます。

①ユーザー名(U)とパスワード(P)を入力します。

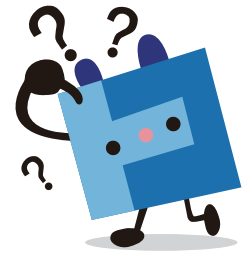
ユーザー名(U): 「user」(英数字小文字半角)
パスワード(P): お客様が設定された新しい
パスワード(英数字小文字半角)

②「OK」ボタンをクリックします。

設定された内容を有効にするには再起動が必要です。
メニュー一覧の一番下にある「再起動」ボタンをクリックしてください。
※再起動は120秒ほどかかります。

以上で、WMTA(ルータ)設定は完了です。

その他 Q&A



ひかりdeトークS

Q ひかりdeトークSとはどんなサービスですか？

A 光ファイバー回線を利用した高品質なIP電話サービスです。ご自宅の電話番号がそのままお使いいただけます。日本最大のIP電話加入者を誇るソフトバンクグループとの業務提携によりソフトバンクグループが提供するサービス「BBフォン」「BBフォン光」「BBコミュニケーター」「ケーブルライン」との通話が無料となります。NTT交換機を使わないため、基本料金や通話料金が一般の加入電話に比べて割安になります。

Q ひかりdeトークSを利用すると電話のかけ方は変わりますか？

A 国内電話…今までと変わりません。
国際電話…相手先電話番号の前に「010」をつけてダイヤルしてください。 ※詳細はP.36をご覧ください。

Q 普通の電話機で利用できますか？

A 市販の電話機でご利用いただけます。ただし一部ご利用いただけない機種があります。

◆◆サービス内容◆◆

Q 電話をかけたとき、無料通話かどうかを確認する方法はありますか？

A 「ひかりdeトークS」、「ケーブルライン」、「BBフォン」、「BBフォン光」へかけた場合、呼び出し音の前に「プププ・プププ」という接続音が聞こえます。その場合の通話料は無料となります。ただし、以下のBBフォン宛に電話する場合は、「050番号」に発信しないと無料通話にはなりませんのでご注意ください。

●Yahoo! BB 光 マンション/ホーム BBフォンつき

●Yahoo! BB ADSL 電話加入権不要タイプ

※ソフトバンク携帯電話への発信時には「プププ・プププ」と接続音が鳴りますが、付加サービス「ホワイトコール24」未契約の場合は有料通話となりますのでご注意ください。

Q 電話機(またはアダプター)にLCR (ACR)の機能が付いているけど大丈夫ですか？

A LCR (ACR)機能が付いた電話機をご使用の場合、ひかりdeトークSからの発信ができなくなる場合があります。ひかりdeトークSをご利用になる前に、LCR (ACR)機能の停止又はLCR (ACR)サービス提供会社へ解約の手続きを行ってください。

Q マイラインは使えますか？

A ひかりdeトークSでご利用になる電話番号については、マイラインは適用されません。現在ご利用のNTT電話番号を継続利用される場合、マイラインおよびマイラインプラスは自動的に解除されます。マイラインプラスと同時に登録された割引サービスについては、料金が発生する場合がありますので、お客様にて登録された電話会社に利用終了の連絡が別途必要な場合があります。

Q パソコンの電源を切っても、ひかりdeトークSは発信が出来ますか？

A パソコンが電源OFF状態でも、ひかりdeトークSは発信可能です。ただし、G.fast(子機)・WMTAの各機器の電源を切っている場合、ひかりdeトークSはご利用いただけません。

Q パソコンでインターネット接続中に電話を同時に利用することはできますか？

A 同時にご利用いただけます。

Q ひかりdeトークSから発信できない電話番号はありますか？

A 0990 (ダイヤルQ2)など一部かけられない電話番号があります。詳細は、P.37の「発信可否電話番号一覧」をご覧ください。

Q ブッシュ信号は利用できますか？

A ご利用いただけます。ただし、電話機によっては切替設定が必要な場合があります。

Q FAXは利用できますか？

A 基本的にはご利用いただけます。ただし、FAX機器の種類によってはご利用いただけない場合もあります(G4FAXはご利用いただけません)。

Q フリーダイヤルやナビダイヤル「0570」にはかけられますか？

A フリーダイヤルやナビダイヤルはこれまで通りご利用いただけます。ただし、一部接続先の設定により発信できない場合があります。ひかりdeトークSでは、「0570-0」「0570-88」「0570-91」「0570-99」のみ発信していただけます。

Q 「050」で始まる電話番号を持つことはできますか？

A サービス提供しておりません。予めご了承ください。

Q 携帯電話・PHS・国際電話に電話をかけることはできますか？

A 携帯電話、PHS、国際電話にも電話をかけられます。 ※発信できない旨のガイダンスが流れた場合は電話機のACR (αLCR)機能・電話会社自動選択機能(携帯電話向け)が「ON」に設定されている場合があります。これらの機能はひかりdeトークSではご利用いただけません。機能を「OFF」に変更してください。機能を「OFF」に設定変更する方法は電話機の取扱説明書をご覧ください。もしくは電話機のメーカーへお問合せください。

Q 携帯電話等に電話をかけるとき、電話機が電話会社自動選択機能(携帯電話向け)を使っていますが、ひかりdeトークSでもその機能を使用することはできますか？(0033、0038、0077、008、001等へのダイヤル)

A ご使用いただけません。お手数ですがお客様自身で機能を停止してください。設定変更する方法は電話機の取扱説明書をご覧ください。もしくは電話機のメーカーへお問合せください。

ひかりdeトークS

Q 携帯電話へかけた場合、番号通知はされるのでしょうか？

A 番号通知はされます。ただし、標準サービス「発信者番号通知サービス」を「通知しない」設定でお申し込みされている場合は番号は通知されません。一時的に番号通知発信をする場合は、P.36をご覧ください。

Q フリーダイヤルなどの着信課金サービスの着信先として指定できますか？

A 着信課金サービスの着信先には指定できません。

Q テレロング(0180)やダイヤルQ2サービス(0990)は利用できますか？

A ご利用いただけません。

Q ホームセキュリティサービスやガスの自動検針などは利用できますか？

A ノーリング通信サービス(電気・ガス・水道など遠隔検針制御)、信号監視通信サービス(警備会社など)などは、ご利用いただけなくなります。既にご利用中のお客さまは、ご自身でサービス提供者(ガス会社、警備会社など)へご連絡ください。

Q 警察や消防などの緊急通報へかけられますか？

A 110(警察)、119(消防)、118(海上保安庁)への緊急通報をご利用いただけます。

Q NTT回線を使用してつながる警察署や消防署と、ひかりdeトークSを使用してつながる警察署や消防署は同じですか？

A 同じ警察署や消防局につながります。消防・警察(緊急通報110番、118番、119番)などに通知される住所は、ひかりdeトークSお申し込み時に「ご利用場所住所」へ記入していただいた住所となりますので、正確なご記入をお願いします。

Q 104(番号案内)、115(電報)、117(時報)、171(災害伝言ダイヤル)、177(天気予報)の有料サービス番号は利用できますか？

A ご利用いただけます。その際かかる料金はTOKAIケーブルネットワークからご請求いたします。

Q 113(電話の故障)、116(移転などの問合せ)にはかけられますか？

A ご利用いただけません。故障や移転の際は、TOKAIケーブルネットワークカスタマーセンター(0120-696-942)までご連絡ください。

Q 184(通話ごと発信者番号非通知)、186(通話ごと発信者番号通知)は利用できますか？

A ご利用いただけます。

Q 104番号案内で自分の電話番号が案内されないようにできますか？

A できます。
ひかりdeトークSお申し込み後(ひかりdeトークS開通後も含めて)、電話帳掲載や104番号案内について変更をご希望の場合は、TOKAIケーブルネットワークカスタマーセンター(0120-696-942)までご連絡ください。

Q どのような付加サービスが利用できますか？

- A
- キャッチ電話 … (NTT「キャッチホン」相当のサービス)
 - 番号表示 … (NTT「ナンバー・ディスプレイ」相当のサービス)
 - 番号通知リクエスト (NTT「ナンバー・リクエスト」相当のサービス)
 - 着信転送 … (NTT「ボイスワープ」/「転送でんわ」/「着信転送機能」相当のサービス)
 - 着信お断り … (NTT「迷惑電話おことわりサービス」相当のサービス)
 - ホワイトコール24 … 詳細は、P.40をご覧ください。

Q ナンバー・ディスプレイは使えますか？

A ご利用いただけます。
付加サービス「番号表示サービス」へのお申し込み必要
・ナンバー・ディスプレイ対応の電話機かつ設定が必要

Q 付加サービス「番号表示サービス」を利用するのに準備するものはありますか？

A 番号表示機能付き電話機をご用意いただき、ご購入の電話機の説明書に基づき、番号表示(ナンバー・ディスプレイ)を有効にする設定をお願いいたします。ひかりdeトークSの開通までに「ナンバー・ディスプレイ」対応の電話機の設定が行われていないと、通話はできなくなる可能性がありますのでご注意ください。

Q 通話中に他から電話がかかってきたらどうなるのですか？

A 付加サービス「キャッチ電話サービス」のご契約がない場合は、かけてきた相手に対して、話中(ビジー・トーン「ツー、ツー」)が流れます)となります。通話中の回線には、何も通知しません。付加サービス「キャッチ電話サービス」のご契約がある場合は、通話中の回線に割り込み音(*トゥルルルー、ツー、ツー)が流れます。

Q 複数番号持てるサービスはありますか？

A あります。ひかりdeトークSでは、最大3電話番号まで提供が可能です。詳細はTOKAIケーブルネットワークカスタマーセンター(0120-696-942)までご連絡ください。

Q 代表組みやダイヤルインなどは利用できますか？

A 代表組みやダイヤルインなどは利用できません。

Q NTTのLモード対応機器を使用しておりますが、同様のサービスはありますか？

A Lモード相当のサービスは提供しておりません。

ひかりdeトークS

Q タウンページに広告を載せている場合、ひかりdeトークS申込後も継続して掲載する事はできますか？

A ひかりdeトークS開通後も、継続してタウンページやハローページに広告を掲載する事ができます。掲載内容については、お客様よりタウンページセンター（0120-506-309）へご連絡いただきます様をお願いします。

Q ひかりdeトークSを利用するためにはWMTAの電源は常に“ON”にしておく必要がありますか？

A 電源を“ON”にしておかないと発信音が出来ません。電源は切らないようにお願いいたします。

Q 災害時など通話が集中した場合、通話に規制がかかることはありますか？

A 一時的に通話に規制をかける場合があります。災害時などに回線の輻輳が発生した場合、重要通信・緊急通話(110/119等)を確保する為、他の通信会社と同様に規制をかける場合があります。

Q 電報の申込みはできますか？

A ご利用いただけます。

Q 電報等の利用料請求はNTTかTOKAIケーブルネットワークのどちらからされますか？

A TOKAIケーブルネットワークから利用料を請求させていただきます。

Q ひかりdeトークSが開通したのですが、ひかりdeトークS・ケーブルライン・BBフォン・BBフォン光を利用する方から電話がかかってきても相手先が無料になりませんか？

A 番号ポータビリティが完了するまでは、ひかりdeトークSではなく、NTT回線経由での着信となるため、無料通話になりません。番号ポータビリティ完了まで、しばらくお待ちください。番号ポータビリティの完了は、TOKAIケーブルネットワークカスタマーセンター(0120-696-942)までご連絡ください。

Q ひかりdeトークSは停電時でも使用できますか？

A 停電時はご利用いただけません。携帯電話、PHSまたはお近くの公衆電話などのご利用をお願いいたします。

Q ひかりdeトークSが故障かなと思ったら、どこへ連絡すればよいですか？使用できない場合はどのような時ですか？

A TOKAIケーブルネットワークカスタマーセンター(0120-696-942)までご連絡ください。
(使用できない場合)
・サービス提供対象外電話番号への通話等
・ネットワークのメンテナンス工事による回線停止時
・障害発生時・停電時
・各機器(G.fast(子機)・WMTA)の電源が入っていない時
※携帯電話、PHSまたはお近くの公衆電話などのご利用をお願いいたします。

Q 電話が使えない場合、どこに連絡すればよいですか？

A TOKAIケーブルネットワークカスタマーセンター(0120-696-942)までご連絡ください。

◆◆各種手続き◆◆

Q ひかりdeトークSを契約し新規電話番号の取得を希望した場合、電話番号はいつわかるのでしょうか？

A ひかりdeトークSの開通工事が決まった後にTOKAIケーブルネットワークからお知らせいたします。

Q 「マイライン」や「マイラインプラス」を利用していますが、ひかりdeトークSを申し込むことはできますか？またそれらのサービスを続けて利用できますか？

A 「マイライン」および「マイラインプラス」をご利用のお客様もひかりdeトークSをお申し込みいただけます。ただし、ひかりdeトークSをご利用いただく場合、これらのサービスは解約が必要です。

Q 付加サービスをお申込み・付加サービスの解約は、どのような手続きが必要ですか？

A TOKAIケーブルネットワークカスタマーセンター(0120-696-942)までご連絡ください。

Q 移転する場合、どのような手続きが必要ですか？

A ひかりdeトークSは移転することができません。一度ご解約していただき、移転先で再度新規お申し込みをしていただきます。

Q 一時休止はできますか？

A 一時休止はできません。

Q 法人契約はできますか？

A ひかりdeトークSは家庭用の電話サービスのため、代表組みやダイヤルインサービス相当の法人向けサービスはございません。サービス仕様をご承知おきの上、ご加入ください。

◆◆料金◆◆

Q なぜ料金が安いのですか？

A NTTを介さずにTOKAIケーブルネットワークとソフトバンクの設備でサービスを提供しますので、料金をより安くすることができます。

Q 基本料金、通話料金、工事費等、毎月かかる料金は何ですか？

A 月々のお支払いは基本料金、通話料金、その他付加サービスの定額料等がかかります。

ひかりdeトークS

Q 請求はどこから行われますか？

A TOKAIケーブルネットワークよりケーブルテレビ等の料金とまとめて毎月引落日(土日祝の場合には翌営業日)にご請求させていただきます。

Q 月の途中で開通した場合の料金は日割り請求となるのでしょうか？

A 日割りにはなりません。基本料金、付加サービスに関しては、開通月は無料となります。また、解約月は月額料金がそのまま請求されます。

Q 開通後1ヶ月以内で解約した場合でも、基本料金はかかるのでしょうか？

A 開通月に解約した場合は、基本料金はかかりません。

Q 月額基本料金を一年分前払いすることはできますか？

A 前払いはできません。

Q 基本料金には通話料金が含まれているのですか？

A 通話料金は含まれておりません。

Q 月額基本料金や通話料の割引サービスはありますか？

A 現状では設定しておりません。

Q 月をまたいで通話した場合、通話料金はどちらの月に課金されますか？

A 通話完了時点の月で課金されます。

Q ソフトバンクの携帯電話とは、無料通話できるのでしょうか？

A 付加サービス「ホワイトコール24」にご契約をいただいた場合、ひかりdeトークSから発信したソフトバンク携帯電話との通話が無料になります。

Q 番号案内(104)を利用した場合、料金はいくらかかるのでしょうか？

A 料金は8時から23時のご利用で月1案内の場合は60円、月2案内以上の場合は1案内目が60円、2案内目以降は90円/案内となります。23時から翌朝8時のご利用は150円/案内となります。
※上記金額は税抜価格です。

Q 「タウンページ」「ハローページ」へは掲載されますか？

A NTT等で利用していた電話番号を引き続きご利用されるお客様は現在の電話帳掲載情報がそのまま引き継がれます。ひかりdeトークSのご契約と同時に新たに電話番号を取得されるお客様で、電話帳掲載と104番号案内をご希望の場合は、申込書へ記入された内容に基づきお手続きをいたします。お申込みいただいた電話番号の電話帳掲載情報・104番号案内情報に

ついては、NTT以外の番号案内事業者、電話帳発行事業者にもNTTより提供されています。一部、NTT以外の電話帳発行事業者から発行される電話帳に掲載されない場合があります。サービス利用中に電話帳掲載内容の変更はソフトバンク株式会社の電話帳申請センター(0088-225-838 通話料無料/平日9:00~18:00)までお問合せください。※土日祝および年末年始を除く

Q 「タウンページ」「ハローページ」への掲載料金はいくらかかるのでしょうか？

A 「タウンページ」「ハローページ」共に1件目の掲載は無料です。2件目以上の掲載は電話帳発行毎(通常1年)に1件500円です。
※上記金額は税抜価格です。

Q 他の電話会社の割引サービスは利用できますか？

A ご利用いただけません。

Q 開通にあたり、NTTから料金を請求されることはありますか？

A 番号ポータビリティを利用し、NTT回線を休止した場合、NTTから回線休止工事費(2000円)が請求されます。
※上記金額は税抜価格です。

Q NTTからひかりdeトークSに切り替えて、再度NTTに戻す場合、費用はかかりますか？

A ひかりdeトークSの解約工事費がかかります。また再度NTTをご利用する場合、ひかりdeトークSへ切り替えた際にNTT回線を休止にしているため、再度ご利用になるための費用が発生します。詳細はNTTにお問い合わせください。

Q 番号ポータビリティを利用する場合、NTTや他の電話会社に料金を支払う必要はありますか？

A NTTや他の電話会社でご利用されていたサービスによっては、お客様がNTTや他の電話会社にサービス利用の終了をご申告しない場合、契約元の電話会社から、引き続き料金の請求をされる場合がありますのでご注意ください。詳しくはご利用いただいていた電話会社にお尋ねください。

Q 通話明細を確認することはできますか？

A 「WEB明細サービス」にてご確認いただけます。(無料通話分についてもご確認いただけます)

Q 紙で通話明細書を発行していただけますか？

A 紙での通話明細発行はおこなっておりません。「WEB明細サービス」にてご確認ください。

ひかりdeトークS

◆◆NTTからの切替◆◆

Q 「番号ポータビリティ」とは何ですか？

A 番号ポータビリティとは、現在お使いのNTT電話番号をひかりdeトークSにおいて引き続きご利用になれる制度のことです。

Q NTT回線の種類にかかわらず、申し込むことはできますか？

A 一般加入電話、INS回線(ISDN)ともにお申し込みいただけます。ライトプラン(加入権がないプラン)にて加入電話をご利用の場合は、NTT回線の利用休止ではなく、解除の取り扱いとなります。

Q NTTでライトプランを利用していますが、現在利用中の電話番号をそのまま利用できますか？

A ご利用いただけます。

Q NTTからの番号ポータビリティ工事の際、電話が使えない時間が発生しますか？

A 通常、電話が使えない時間は発生しません。

Q NTTからの番号ポータビリティ工事の日時を指定することは可能でしょうか？

A 日時指定はできませんが、開通予定日はTOKAIケーブルネットワークよりお知らせします。

Q 「番号ポータビリティ」によりひかりdeトークSを利用する場合、NTT回線はどうなるのですか？

A 番号ポータビリティをご利用になる場合、NTT回線は利用休止のお取扱いとなります。お客様がライトプランにて加入電話をご利用されている場合、NTT回線は解除のお取扱いとなります。お客様にはNTTから休止手数料として2000円が請求されます。
※上記金額は税抜価格です。
ライトプランにて加入電話をご利用されている場合、NTT回線の休止手数料は発生いたしません。NTTの料金に関して詳しくはNTT東日本・NTT西日本にお問い合わせください。また、NTT東日本・NTT西日本へのNTT回線休止のお手続きは、ソフトバンクが代行して行いますので、お客様自身でNTT回線の休止を行なう必要はありませんが、休止のご承諾をいただく必要があります。

Q 今までのNTT回線はどうすればいいですか？

A 電話加入権をお持ちの方は、休止または解除していただくこととなります。ひかりdeトークS加入時の休止手続きは弊社で代行しますが、利用休止5年後も加入権を保持したい場合はお客様ご自身で再申請が必要です。休止期間の5年間を経過した後、新たに利用休止または再取付の請求がない場合はさらに5年間を経過した時点で、NTTとの契約が解除となります。

Q 電話加入権の利用休止期間が5年を経過するときに、どうやって延長手続きをするのでしょうか？

A お客様よりNTTに利用休止「延長意志」がある旨をご連絡いただくことにより、利用休止手続きは延長されます。また、費用はかかりません。
※ひかりdeトークS開通後に、ひかりdeトークS回線から116番をダイヤルしても、NTT116番へはつながりませんのでご注意ください。NTTへのお問合せは0800-2000-116をダイヤルしてください。

Q 電話加入権の利用休止は、5年毎に延長申請を行えば、何年でも継続できるのでしょうか？

A 継続できます。

Q NTT加入電話を解除する必要はありますか？

A 解除する必要はありません。休止をしていただくことで、NTTの基本料金は請求されなくなります。休止の手続きは、ひかりdeトークSお申し込み時に弊社が代行いたします。なお、解除された場合は、NTT東西への再加入される時に施設設置負担金が新たに必要となります。

Q 加入時に、NTT加入電話を休止したり、解除した場合でも電話番号は引き継ぎますか？

A 休止、解除どちらの場合でも電話番号を引き継ぎます。休止された場合はお客様へ加入権が残りますが、解除された場合は残りませんのでご注意ください。

Q NTT回線休止の手続きはどうすればよいですか？

A ひかりdeトークSへお申し込みをしていただくことで、NTT東日本・NTT西日本へのNTT回線休止のお手続きは、TOKAIケーブルネットワークが代行します。お客様自身でNTT回線の休止を行なう必要はありません。

Q 「番号ポータビリティ」により利用休止となったNTT回線の施設設置負担金を譲渡することは可能ですか？

A 利用休止のお取扱いとなったNTT回線の施設設置負担金を譲渡することはできます。詳しくはNTT東日本・NTT西日本にお尋ねください。

Q 現在NTTの転送サービスで設定している番号がありますが、ひかりdeトークSを利用するときにその番号を引き継いで設定してくれますか？

A 設定を引き継ぐことはできません。

◆◆トラブルシューティング◆◆

Q 電話機の手話器を上げてても「ツー」と音がしない。(電話が利用できない。)

- A ①各機器の接続配線をご確認ください。
P.1をご覧ください。
②機器のランプ状態をご確認ください。
P.10をご覧ください。
③機器のリセットをお試しください。
P.1をご覧ください。

Q ひかりdeトークSは停電時でも使用できますか？

- A 停電時はご利用いただけません。
携帯電話、PHSまたはお近くの公衆電話などのご利用をお願いいたします。

Q 県外や携帯電話に発信ができません。

- A 発信できない旨のガイダンスが流れた場合は電話機のACR(αLCR)機能・電話会社自動選択機能(携帯電話向け)が「ON」に設定されている場合があります。これらの機能はひかりdeトークSではご利用いただけません。機能を「OFF」に変更してください。機能を「OFF」に設定変更する方法は電話機の取扱説明書をご覧ください。もしくは電話機のメーカーへお問合せください。

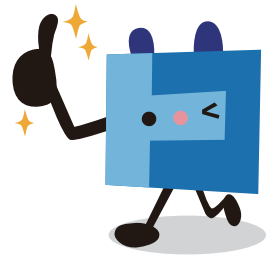
Q 発信すると「おかけになった電話からは、この番号はご利用になれません。」とアナウンスが流れます。

- A ひかりdeトークSでは発信できない電話番号があります。詳しくはP.37の発信可否電話番号一覧をご覧ください。

Q G.fast(子機)の設置位置を変更したい。

- A 設置済みの配線の長さで移動が可能な場合は、取扱いには十分気をつけていただき移動作業をしてください。移動が必要な場合は、弊社(工事業者)が訪問させていただき移動作業をさせていただきます。別途有償となります。予めご了承ください。

その他 用語集



■ 050 番号 【ゼロゴーゼロハンゴウ】

IP 電話(インターネットを利用した電話サービス)に割り当てられる「050」から始まる11桁の電話番号です。一定条件を満たしている環境であれば、無料でご利用いただくことが可能です。(※ひかりdeトークSサービスは、050 番号はご提供しておりません。予めご了承ください。)

■ 0AB ~ J 【ゼロエーピージェー】

加入固定電話に割り当てられる電話番号の形式です。最近ではIP 電話でもこの形式の番号が利用できるようになりました。電話番号はサービスや用途によって体系が決まっており、加入電話は0で始まり9桁の数字が続く「0AB ~ J」(Iは1と紛らわしいので使わない)という形式が使われています。AやBというのは単に数字の代わりです。

この他にも、警察(110)や消防(119)などの特殊なサービスには1で始まり2桁の数字が続く「1XY」形式、国際電話(010)や携帯電話(090)など別の電話網に接続するための「0A0」形式などが用意されています。

■ ACR(α LCR) 【エーシーアール(エルシーアール)】

各電話会社の通話料を比較し、なるべく安い電話会社を利用するように自動的にダイヤルした電話番号の前に識別番号をつける電話機の機能です。新電電系のみを考慮した機能のため、ひかりdeトークSをご利用時は機能をオフにする必要があります。(ひかりdeトークSではご利用いただけません。)

■ DHCP サーバ 【ディーエイチシーピーサーバ】

インターネットに一時的に接続するパソコンに、IP アドレスなど必要な情報を自動的に割り当てるサーバです。お客様のパソコンをインターネットに接続する際に必要なIP アドレスは、このDHCPサーバから割り当てられます。

■ DSU 【ディーエスユー】

デジタル回線から信号を受け取り、TAなどの対応機器が扱えるように信号を変換する機能を持った機器です。

■ DTMF 【ディーティーエムエフ】

プッシュ方式の電話機などで、ボタンを押すたびに発信される音・プッシュ音、トーン信号と呼ばれることもあります。1つのボタンを押すと2種類の高さの音が発信されるようになっており、交換局はこの信号音を元に電話番号を割り出します。高音系4種類と低音系4種類からそれぞれ1音ずつを組み合わせるため、「0」から「9」までの数字、「*」「#」、「A」から「D」までのアルファベットの、合わせて16種類を表現することができます。

■ G4 FAX 【ジーフォーファックス】

FAXの国際規格の一つで、デジタル回線(ISDN回線)用です。(ひかりdeトークSではご利用いただけません。)

■ IP 電話 【アイピーデンフ】

インターネットを利用した電話サービスです。従来の一般加入電話では、一般加入電話網を利用した音声信号を送っていましたが、IP 電話ではIP 電話網を(相手先によっては一部)利用し、VoIPというインターネットの技術によって音声データをデータに変えて送っています。通話料金は、一般加入電話に比べて割安になることが多いです。

■ IP アドレス 【アイピーアドレス】

インターネットなどのIP ネットワークに接続されたパソコンや通信機器1台1台に割り当てられた識別番号です。現在広く普及している「IPv4」では、IP アドレスに8ビットずつ4つに区切られた32ビットの数値が使われ0から255までの10進数の数字を4つ並べて表現します。

■ LAN ケーブル 【ランケーブル】

パソコンをネットワークにつなぐために必要なケーブル。Ethernet(イーサネット)ケーブルともいいます。ケーブルの両端には、LANアダプタに接続するためにRJ-45というモジュラージャックがついています。RJ-45は、電話線のモジュラージャックよりも一回り大きなもの(8極8芯)です。通常、カテゴリ5以上のストレートケーブルを使用します。

■ ONU 【オーエヌユー】

光回線終端装置(ひかりかいせんしゅうたんそうち、Optical Network Unit)のことで、ひかりdeネットご契約のお客様に設置する機器です。パソコンの信号を光信号へ、光信号をパソコンへの信号へ変える役割をしています。

■ OS 【オーエス】

キーボード入力や画面出力といった入出力機能やディスクやメモリの管理など、多くのアプリケーションソフトから共通して利用される基本的な機能を提供し、コンピュータシステム全体を管理するソフトウェアです。「基本ソフトウェア」とも呼ばれます。

■ PLC 【ピーエルシー】

電力線を通信回線として利用する技術です。電気のコンセントに通信用アダプタ(PLCモデム)を設置してパソコンをつなぐことにより、データ通信が可能となります。部屋間のLAN配線が不要の為、間取りに関係なく離れた部屋でも設置する事ができます。
※建物の構造上、正常に通信ができない場合があります。

■ WMTA 【ダブルエムティーエー】

ひかりdeトークSご契約のお客様に設置する機器です。TOKAIケーブルネットワーク指定TAです。通信機器の信号をデジタル化する機器です。※パソコンポートはひかりdeネット(VDSL版)のみご利用いただけます。

■ステイミラスプロトコル

ISDNでネットワークの付加サービス制御をする場合に、「ステイミラス手順」という方法があり、そこに含まれる信号プロトコルを総称して、「ステイミラスプロトコル手順」と呼んでいます。ステイミラスプロトコル手順では、操作手順は通信機器と交換機の対話型ですので、端末に新しいネットワークサービスへの対応が比較的安易に行うことができます。端末開発に与える影響を少なくするため、NTTのINSネットでは主にステイミラス手順を使用します。INSネットでは、迷惑電話おことわりサービス、フレックスホン(三者通話・コールウェイトニング・着信転送)、INSボイスワープ、INSなりわけサービスなどで適用されています。

■トーン(プッシュ)(PB)とパルス(DP)

電話を発信するときに電話番号を電話局に伝える方法の違いです。簡単に確認するには、電話をかけてダイヤルの音が「ピ ボ パ」の場合はプッシュ回線(トーン)、「ジーツ、ジーツ」の場合はダイヤル回線(パルス)です。

■モジュラーケーブル

電話に使用するケーブルです。ケーブルの両端には、RJ-11というモジュラージャックがついています。RJ-11は、LANケーブルのモジュラージャックよりも一回り小さいもの(6極2芯または6極4芯)です。

■リモートコントロール

離れた場所(外出先等)から転送電話の設定を変更する方法です。

■一般加入電話

家庭などで使っているいわゆる普通の電話のことをいいます。(固定電話ともいいます。)一般加入電話以外には、インターネットを利用したIP電話や携帯電話・PHSの移動体通信があります。

■番号ポータビリティ

加入者が別の事業者に契約を替えても、元の電話番号がそのまま継続して利用できる制度(システム)です。例えば今までお使いの一般電話番号(OABJ番号)〔「055」や「0545」など〕をひかりdeトークSを契約しても同じ電話番号をそのまま利用する事ができます。

■ひかりdeトークS

ソフトバンク株式会社と連携し、NTT西日本の加入電話回線に相当する部分を、TOKAIケーブルネットワークの光ファイバ回線を利用することで、従来よりお得な料金でご利用できるIP電話サービスです。現在ご利用の電話番号や電話機もそのままご利用いただけます。

※ひかりdeトークSはひかりdeネットの光回線を使用いたします。こちらのサービスは単独でのお申込みはできません。

※NTTの契約は休止に伴い、NTT回線を利用した付加サービスは自動的に解約となります。

■ひかりdeトークF

フュージョン・コミュニケーションズ株式会社と連携し、NTT西日本の加入電話回線に相当する部分を、TOKAIケーブルネットワークの光ファイバ回線を利用することで、従来よりお得な料金でご利用できるIP電話サービスです。現在ご利用の電話番号や電話機もそのままご利用いただけます。

※ひかりdeトークFはひかりdeネットの光回線を使用いたします。こちらのサービスは単独でのお申込みはできません。

※NTTの契約は休止に伴い、NTT回線を利用した付加サービスは自動的に解約となります。

■ケーブルプラス電話

KDDI株式会社と連携し、NTT西日本の加入電話回線に相当する部分を、TOKAIケーブルネットワークの光ファイバ回線を利用することで、従来よりお得な料金でご利用できるIP電話サービスです。現在ご利用の電話番号や電話機もそのままご利用いただけます。

※ケーブルプラス電話はひかりdeネットの光回線を使用いたします。こちらのサービスは単独でのお申込みはできません。

※NTTの契約は休止に伴い、NTT回線を利用した付加サービスは自動的に解約となります。

■ひかりdeネット

TOKAIケーブルネットワークの光ファイバー回線を使用した超高速インターネットサービスです。音楽のダウンロードや映画のストリーミングなど大容量のデータ通信も快適にご利用いただけます。

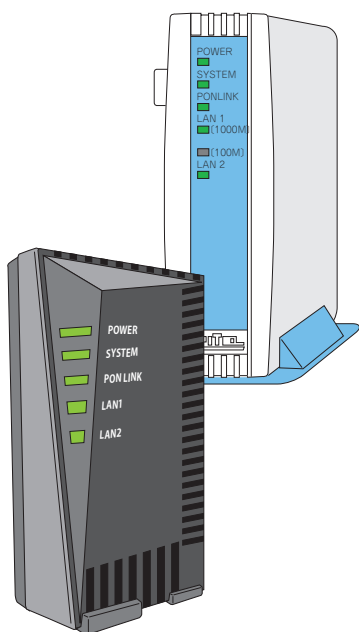
■光ファイバーケーブル

ガラスやプラスチックの細い繊維でできていて、光信号で高速通信を行う為のサービスです。接続されている光ファイバーケーブルが折れてしまった場合インターネットがご利用いただけなくなります。別途有償での対応となります。

MEMO

ご提供する機器に関する注意事項

ONUについて



ONUは、インターネット接続するために必要な通信機器です。

設置工事につきましては、TOKAIケーブルネットワークの委託工事業者が行います。設置場所の変更につきましては、設置済みの配線の長さで移動が可能な場合は、取扱いに十分気をつけていただき移動作業をしてください。光ファイバーケーブルは石英ガラスやプラスチックで形成される細い繊維状の物質で細く折れやすい為、取扱いには十分ご注意ください。

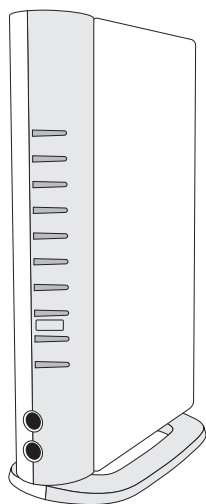
光ファイバーケーブルが折れてしまった場合には、インターネット接続ができません。ひかりdeトークSをご契約の場合、ひかりdeトークSもご利用いただけません。

設置場所の移動が必要な場合は、TOKAIケーブルネットワークの委託工事業者がご訪問させていただきます。なお、工事は別途有償となります。

※ONUは、常に電源が入った状態でご利用ください。

ONUの電源が入っていない場合、インターネット接続ができません。ご注意ください。
電源アダプタをコンセントから抜いてしまった場合には、挿し直していただきランプの状態が正常になったのをご確認の上、ご利用ください。
(ONUランプの正常時の状態につきましては、P.10をご覧ください。)

WMTAについて



WMTAは、ひかりdeトークSを利用するために必要な通信機器です。

設置工事につきましては、TOKAIケーブルネットワークの委託工事業者が行います。設置場所の変更につきましては、設置済みの配線の長さで移動が可能な場合は、取扱いに十分気をつけていただき移動作業をしてください。

設置場所の移動が必要な場合で配線工事が必要な場合は、TOKAIケーブルネットワークの委託工事業者がご訪問させていただきます。なお、工事は別途有償となります。

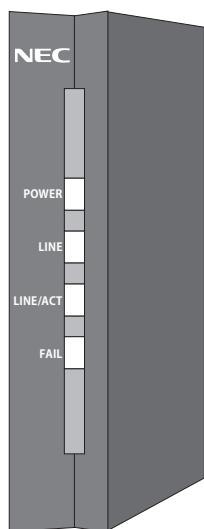
※WMTAは、常に電源が入った状態でご利用ください。

WMTAの電源が入っていない場合、ひかりdeトークSがご利用いただけません。ご注意ください。
電源アダプタをコンセントから抜いてしまった場合には、挿し直していただきランプの状態が正常になったのをご確認の上、ご利用ください。
(WMTAランプの正常時の状態につきましては、P.10をご覧ください。)

※IP電話サービスはお客様の契約により機器が異なります。

ご提供する機器に関する注意事項

VDSL(子機)について



VDSL(子機)は、インターネット接続するために必要な通信機器です。

設置工事につきましては、TOKAIケーブルネットワークの委託工事業者が行います。

設置場所の変更につきましては、設置済みの配線の長さで移動が可能な場合は、取扱いに十分気をつけていただき移動作業をしてください。

設置場所の移動が必要な場合は、TOKAIケーブルネットワークの委託工事業者がご訪問させていただきます。なお、工事は別途有償となります。

※VDSL(子機)は、常に電源が入った状態でご利用ください。

VDSL(子機)の電源が入っていない場合、インターネット接続及びひかりdeトークSがご利用いただけません。ご注意ください。

電源アダプタをコンセントから抜いてしまった場合には、挿し直していただきランプの状態が正常になったのを確認の上、ご利用ください。

(VDSL[子機]のランプの名称と正常時の状態につきましては、P.11をご覧ください。)



注意事項

ご利用前に必ずお読みください

- ご利用の際は本冊子に従って正しい取扱いをしてください。
- 本製品の故障、誤作動、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や、万が一本製品に登録された情報内容が消失してしまうことでの純粋経済損失につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本冊子に、他社製品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制あるいは保証するものではありません。
- 本冊子、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
(※その他、詳細につきましては機器に付属している取扱説明書をご覧ください。)



お願い

- ベンジン、シンナー、アルコールなどで本製品をふかないでください。本体の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 電源を再投入する場合、電源を切った状態から5秒以上経った後、電源の再投入を行ってください。これを守らないと故障の原因となることがあります。

お問合せ先

※年間数日間お休みを頂く場合があります。また、夜間は代行センターによる受付となります。予めご了承下さい。

電話によるお問合せ

カスタマーセンター

 **0120-696-942**

(携帯電話・PHSからのお問合せ可)

受付時間

日 中 9:30~18:30

夜 間 18:30~9:30 (代行センター受付)

メールによるお問合せ

 **info@thn.ne.jp**

お問合せ内容によりご回答にお時間をいただく場合があります。予めご了承ください。

『セットアップガイド』 2017年2月 第2版発行

株式会社 TOKAIケーブルネットワーク

〒410-0053 静岡県沼津市寿町8-28 メディアプラザ 2F

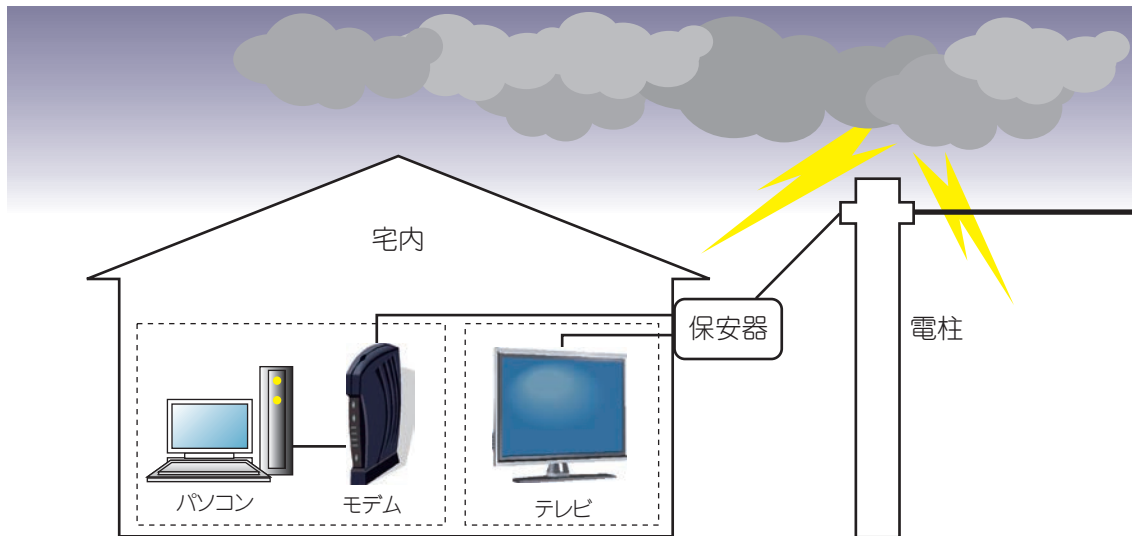
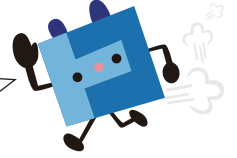
各種お申し込みは <http://www.thn.ne.jp/> こちらからできます。

- ◆本冊子の一部または全部を無断複写・転載することを禁じます。
- ◆本冊子の製品に対する記述は情報を提供する目的で書かれたもので、保証するものではありません。詳細は各メーカーのサポートセンター等にお問合せください。
- ◆本誌記載内容は、2017年2月現在の内容となっております。なお、最新情報につきましては、TOKAIケーブルネットワークホームページ(<http://www.thn.ne.jp/>)にてご確認ください。
- ◆サービス内容および提供条件は、改善等のため予告なく変更することがあります。
- ◆Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ◆Mac OSは米国Apple Computer Inc.の商標または登録商標です。
- ◆その他、記載されている会社名およびサービス名は、各社の登録商標および商標です。
- ◆乱丁・落丁につきましては、お取替えいたします。カスタマーセンターまでお問合せください。

雷・停電時の対策について



**雷が鳴った。または停電時は、
電源プラグとLANケーブルを抜いてください。**

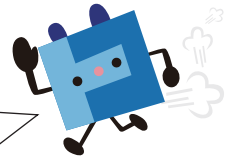


ケーブルモデムやインターネットが接続されている同軸ケーブルは保安器で落雷の過電流の侵入を防いでおりますが、100%ではございません。



雷または停電復旧時による被害のほとんどが、電源プラグからの過電流及び電流がLANケーブルを伝う事が原因です。

※光ファイバーケーブルは電流を通しません。



雷または停電復旧時の被害を少なくする為には

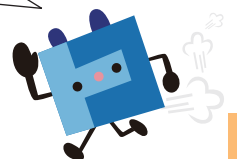
- ONU(モデム)、TAの電源プラグをコンセントから抜く。
- LANケーブルをONU(モデム)およびパソコンから抜く。
- パソコンの電源プラグをコンセントから抜く。
- 雷ガード(サージアブソーバ)つきのOAタップを使用する。

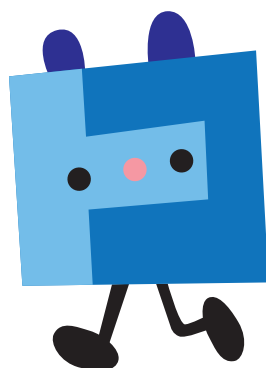


IP電話サービスをご利用のお客様について

障害(停電、自然災害等)や幹線および機器のメンテナンス時にはIP電話サービスをご利用いただけません。携帯電話等をご利用ください。

停電復旧後も電話がご利用できない場合は、TAの電源アダプタの抜き差しをお試ください。詳しくはP.1「機器の接続方法とインターネット接続ができない場合」をご覧ください。※ひかりdeネット(VDSL版)をご利用のお客様はP.3をご覧ください。





 TOKAI ケーブルネットワーク